



Palm Magazine vol.3

Cover
Photo YUASA Tethuo
Art Direction MAKI Shuw-zo
Model Visor Prism / Visor Platinum



6 新機種速報 Visor Prism / Visor Platinum 人気のVisorにカラーモデルと 最速モノクロモデルが登場！

12 特集1 手のひらの遊園地
Palmで遊ぼう

65 特集2 タイプ別 迷わない機種選び指南
自分にピッタリのPalmを選ぼう！

81 特集3 大切なPalmをケースに入れて持ち歩こう
Dress-up Your Palm

news

46 Palmのニュースをピックアップ！
information

51 ワールドPCエキスポ情報
Palmの一番熱い日 PDA Talk SUMMIT

60 新製品紹介
Buying Advice

78 拡張性が光る
TRGpro 日本語版



*useful*38 Palmscapeを究めるための
5段階ステップアップ術

待望の日本語変換システム

56 ATOK Pocket Review

パソコンのデータをPalmで使おう

94 なんでもシンクロ!

FAQ

104 Palmなんでも相談所

山田達司氏の悩み相談室

114 Palmの達司^{人?}

140 周辺機器カタログ

142 Palmデバイス現行機種10機種比較一覧表

*variety*76 160×160ドットで遊び倒せ
GO GO Palm Gamers!

実寸大を体感しよう

92 Palm Computing m100 ペーパークラフト

Palmウェア開発講座

109 サウンドアプリケーションを作ってみよう

欲しい情報はココにある

136 To Go サイト案内板

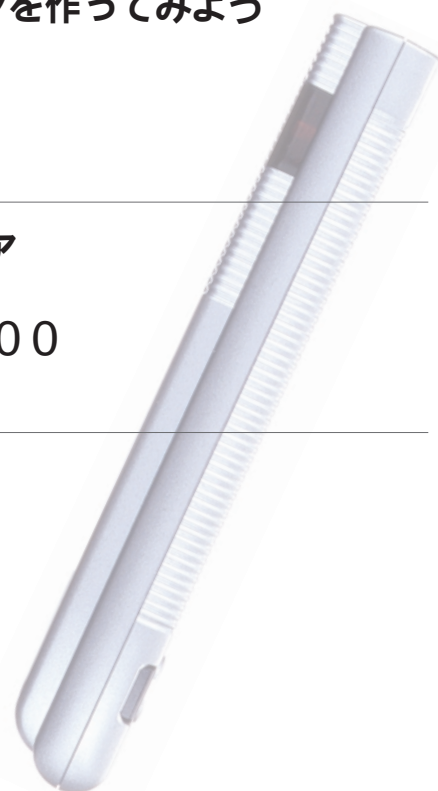
Palmware

120 新着おすすめPalmウェア

122 厳選Palmウェア 300

*Present*103 Webで答えてプレゼントをもらおう!
読者アンケート

115 CD-ROMの使い方



人気のVisorにカラーモデルと

10月16日、ハンドスプリング(株)は、Visor初のカラーモデル「Visor Prism」と、Visor Deluxeの上位機種にあたるモノクロモデル「Visor Platinum」を発表した。PrismはPalmデバイスで初めて6万5536色の表示が可能。両機種ともPalmデバイス最速のクロック周波数33MHzで動作する。



煌めく6万5536色
バイザープリズム
Visor Prism

Prism

最速モノクロモデルが登場！

Platinum

最速 Palm デバイス
バイザー プラチナ
Visor Platinum



注目のバンドルソフト



ATOK Pocket

「かしこい日本語」が Visor にもやってきた



Palmscape Mail

新登場の POP 対応メールソフトがモバイルをサポート



Palmscape

フレームに対応した Web ブラウザーソフトの定番



Handspring Photo Album

6万5536色の画像が表示できる電子アルバムソフト

6月14日の発売以来、快走を続ける
バイザーデラックス
「Visor Deluxe」に新しい仲間が加わった。と
もに米国では発表と同時に発売、日本では左
のソフトをバンドルして12月上旬発売だ。
製品発表には、Palm デバイスの生みの親であ
り、米ハンスpring社の創設者であるジ
ェフ・ホーキンス氏（写真）が初来日。新機
種の革新性と Palm デバイスの将来を語った。



待望のカラーモデルは圧倒的な美しさ

Visor Prism

モノクロモデルのみだった Visor に待望のカラーモデルが登場。しかも Palm デバイスで唯一 6万5536色表示が可能で、美しい写真画像が楽しめる。Visor としては初めての充電電池内蔵モデルでもある。



美しくパワフルな Visor 初のカラーモデル

「Visor Prism」は Visor 初のカラーモデルであり、Palm デバイスとして初めて 6万5536色表示をサポートしている。従来のカラー対応 Palm デバイスが 256色表示だったことに比べると表現力は格段にアップしている。液晶ディスプレイはバックライトが常時点灯する透過型 TFT タイプで、非常に明るく鮮明だ。Palm OS はバージョン 3.5 でカラー表示に対応したが、色数は 256 までである。6万5536色への対応は、HANDSPRING 社の独自拡張で行われており、Prism の Palm OS のバージョンは 3.5.2H となっている (Platinum も同じ)、OS のバージョンが 3.5 ベースになったこ

とにより、Visor もようやく他の Palm デバイスと同じ環境になった。具体的には赤外線による HotSync、タイトルのタップによるメニュー表示などが可能になり、プライベートデータのマスク表示にも対応した。また、「環境設定」に「接続」パネルが追加され、通信環境を複数登録して簡単に切り替えられるようになった。これはモバイルユースにはうれしい機能だ

本体サイズは、縦 122 × 横 76 × 奥行き 20 ミリで、重さは 196 グラム。Deluxe、Platinum に比べて奥行きが 2 ミリ増えている。わずか 2 ミリの増加だが、このため従来のクレードルは使用できず、Visor 用ケースもほとんどのものが使用できない。液

晶の保護カバーを背面に取り付けることもできなくなっている。ボディカラーはマット調のコバルト・ブルー 1 色のみで、クレードルは同色のものが付属する。バッテリーは Visor で初めて内蔵型リチウムイオン充電電池を採用し、クレードルに置いて充電を行う。本体右下には充電状態を示す LED が付いた。もちろん充電中でも使用可能だ。充電後の使用可能時間は、連続使用で約 6 時間、通常使用で約 2 週間となっている。クロック周波数が約 2 倍になり、バックライトが常時点灯するにもかかわらず標準的な使用可能時間をキープしている。



6万5536色の画像データが表示できる付属の「Handspring Photo Album」。写真を表示すると画像の美しさが際立つ。ほかに付属の動画プレイヤーソフト「ActiveSky」が6万5536色に対応



Visor Deluxe とは違い、ボディ全体が同一色になっている。スプリングボード拡張スロットの位置は従来と変わらず、モジュールもほとんどがそのまま使用できる。側面から見ると背面下部のゆるやかなカーブがよくわかる



クレードルには充電機能が付き、充電中は本体右下の LED が点滅する (上)。AC アダプターは USB コネクターに接続する

クロック周波数33MHzの最速Palmデバイス

Visor Platinum

Prismと同様にPalmデバイスで最高のクロック周波数を採用。ディスプレイはモノクロ16階調だが、カラー処理がないためPrismより動作が速く、最速のPalmデバイスの座を射止めた。



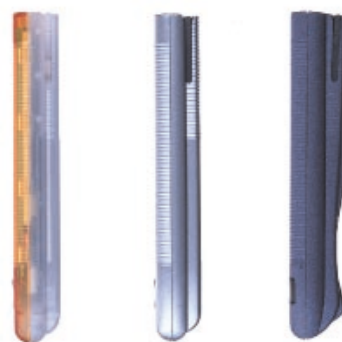
最新のOSが最速で動作するPalmデバイス

モノクロモデルの「Visor Platinum」は、Visor Deluxeの上位機種にあたる。液晶ディスプレイは、バックライトを点灯できるモノクロ16階調でDeluxeと同じだ。大きな違いは、CPUのクロック周波数が33MHzになったことと、OSのバージョンがPrismと同じ3.5.2Hになったことだ。

ボディ形状はDeluxeと同じで、クレードルやケースなどは従来のものがそのまま使用できる。ボディカラーはメタリック・シルバー1色のみで、全体が同じ色になっている。なお、付属のクレードルはブラックだ。バッテリーは単4アルカリ電池2本を使用し、通常使用で約2カ月使用

できる。クロック周波数がアップしているにもかかわらずDeluxeと同じ使用可能時間だ。スプリングボード拡張スロットはDeluxeと同じ位置にあり、従来のモジュールがほとんどそのまま使用できる。発表時に非互換とされていたデジタルカメラモジュール「eyemodule」(米ブロックプロダクツ社)も11月になって対応アップデータが公開され、Prism / Platinumで使用できるようになった。

動作速度の向上は、大きなデータを処理する際にははっきりとわかる。たとえばデータベースソフトでの検索やソート、鉄道経路探索ソフトの探索時間は、Deluxeと比べるとクロック周波数の差に見合うスピードが得られる。Deluxeも引き続き販売されるので、用途に合わせて選択しよう。



3機種を側面から見たところ。Platinum(中央)はDeluxe(左)と同じ形状だ。並べてみるとPrismの厚みがよくわかる。PlatinumはDeluxe用の周辺機器が使える(下)



	Vidor Prism (バイザープリズム)	Visor Platinum (バイザープラチナ)
OS	Palm OS 3.5.2H	Palm OS 3.5.2H
CPU	Motorola DragonBall VZ (33MHz)	Motorola DragonBall VZ (33MHz)
メモリー容量	8 MB	8 MB
インターフェース	シリアルポート、赤外線ポート、スプリングボードスロット、内蔵マイク	シリアルポート、赤外線ポート、スプリングボードスロット、内蔵マイク
ディスプレイ	透過型TFTカラー6万5536色(バックライト有り)	モノクロ16階調(バックライト有り)
バッテリー	内蔵型リチウムイオン充電電池	単4形アルカリ電池×2
付属品	Palm Desktop(ウィンドウズ版/マック版)、HotSyncクレードル(USB接続、充電機能付)、ACアダプター、バンドルソフト収録CD-ROM、レザースリッケース	Palm Desktop(ウィンドウズ版/マック版)、HotSyncクレードル(USB接続)、バンドルソフト収録CD-ROM、レザースリッケース
標準PIM以外の付属アプリケーション	予定表+、CityTime、ATOK Pocket、Palmscape、PalmscapeMail、Handspring Photo Album	予定表+、CityTime、ATOK Pocket、Palmscape、PalmscapeMail、Handspring Photo Album
ボディカラー	コバルト・ブルー(1色)	メタリック・シルバー(1色)
外形寸法	縦122×横76×奥行き20mm	縦122×横76×奥行き18mm
重量	196g	153g
価格	4万9800円	3万4800円
発売時期	2000年12月上旬	2000年12月上旬

注目のバンドルソフトをチェック

Visor Prism / Platinumには、注目の日本語入力プログラム「ATOK Pocket」が付属。さらにWebブラウザ、メールソフトに加え、6万5千色を堪能できる電子アルバムソフトも楽しい。

POPに対応した手軽なメールソフト PalmScape Mail

開発：㈱イリンクス

「PalmScape Mail」は、PalmScapeでおなじみの㈱イリンクスが開発した新しい電子メールソフト。POP (APOP) / SMTPに対応しているので、Visorがモデムなどでインターネットに接続できる状態なら、パソコンとHotSyncすることなく、電子メールがやり取りできる。登録できるメールサーバーはひとつで、内蔵の「メール」と互換性がある。そのため、PalmScape Mailで受信したメールを好みのメールビューワーで読んだり、振り分けソフトで処理することが可能だ。



シンプルで使いやすい画面。PalmScapeとの連携も可能

定番Webブラウザソフト PalmScape

開発：㈱イリンクス

Palmの世界では定番となったWebブラウザソフト「PalmScape 3.0」が付属。フレームに対応したほか、パソコン側の「PalmScape Cruiser」(ウィンドウズ版のみ)と一緒に使えばHotSyncによる自動巡回が可能。今までのPalmデバイスでは画像をダウンロードすると表示に時間がかかることがあったが、速度が大きく向上しているPrismとPlatinumならストレスなくWebブラウジングが楽しめる。速度の向上はPalmの使い方を変える力を持っているのだ。



カラー画像は256色で表示。年内に6万5千色への対応を目指している

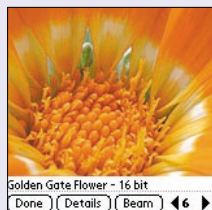
6万5千色に対応した電子アルバム HandspringPhoto Album

開発：米HANDSPRING社

「Handspring Photo Album」は、16階調グレースケール、256色カラー、6万5536色カラーの画像を表示できる電子アルバムソフト。パソコン上の画像ファイルをAlbumデータに変換するユーティリティソフト(ウィンドウズ版/マック版)が付属する。起動するとインストールしたAlbumデータが一覧されるので、表示するデータを選ぶだけ。あとは上下のスクロールボタンで画像を送る。



Albumデータはパソコン側で作成する。画像ファイルを選ぶだけの簡単操作

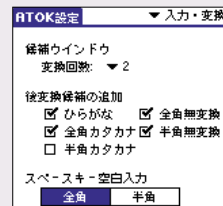


写真のような画像が楽しめる。Platinumでは6万5千色の画像はグレースケールに変換して表示する

日本語入力の強い味方 ATOK Pocket

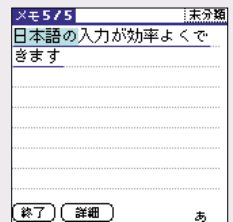
開発：㈱ジャストシステム

「CLIE」(ソニー ㈱)にバンドルされ、多くのPalmユーザーから注目されていた日本語入力プログラム「ATOK Pocket」が付属。Palm OS標準の日本語入力プログラムは単文節変換を行うが、ATOK Pocketでは複数の文節を一括して処理する連文節変換を行う。そのため、長い文章でも1回の変換で目的の日本語文が得られることが多い。Palmの日本語環境に新風を吹き込むソフトだ。



「ホーム」の「ATOK設定」で変換や辞書を設定する

1回の変換で複数の文節が日本語に変換される連文節変換



column

Palm Desktopもバージョンアップ



Prism、Platinumに付属するPalm Desktopはウィンドウズ版がバージョン3.1(図)、マック版がバージョン2.6.1になっている。

ウィンドウズ版はウィンドウズ98 / 98SE / ME / 2000に対応、マック版はマックOS 9.0.4に正式対応している。これらはDeluxeのユーザー向けにHANDSPRING(株)のWebサイト(<http://www.handspring.co.jp>)でも公開されている。Deluxeユーザーは要チェックだ。

New Visorは Palmデバイスの世界を広げる

文 / 難波茂広

新機種 of 総合的な評価

今回発表された新型 Visor には、Palm デバイスとして新たに2つのテクノロジーが採用されている。一つは6万5千色表示が可能な透過型 TFT 液晶ディスプレイ、もう一つは、CPU に動作クロックが33MHz のDragonball VZ が搭載されたことだ。

カラー液晶搭載機は、Visor Prism の登場で3機種目となる。Prism のカラー液晶の実装に関しては、基本的には今春、登場したパームコンピューティング株の Palm IIIc に準じたもので、明るく鮮明な透過型 TFT 液晶を採用した。しかも6万5千色表示が可能なので、動画再生や写真画像の表示など、階調表現が必要になる用途でのクオリティーが大いに向上している。その反面、バッテリー駆動時間を確保するために、リチウムイオン充電電池を採用し、本体の厚みと重量が増加した。

次に、CPU の動作クロック周波数が、現行のほとんどの Palm デバイスの約2倍となる33MHz に向上したメリットは、次の2つの点で体感できる。

一つはカラー液晶を搭載しても、動作の軽快性が失われていない点だ。Palm IIIc では、残念ながらモノクロ機種と比べると動作の軽快性が失われている。これは、9月に発売されたソニー株の CLIE PEG-S500C でも特に改善は見られなかった。しかし、Prism ではこのような動作のたつきは全く見られないのである。

もう一つは、最近登場してきた動作速度の遅い高機能なアプリケーションをストレスなく利用できる点である。例えば、Web ブラウザーの Palmscape にはチャンネル機能が搭載され、Palm デバイスにもコンテンツブラウザという側面が出てきたが、このチャンネルはファイ

ルサイズの大きいものを起動するだけで数十秒も待たされることがある。要するに、従来の Palm デバイスで利用するには処理能力が足りないのだ。しかし、Prism では、カラー CLIE と比べると約半分の時間で起動することが可能だった。つまり、ソニーが CLIE でやろうとしているエンターテインメント系の利用法は CLIE では処理能力が足りないし、逆に Prism ならこの手の使い方も満足に行えるというわけである。

このように、Prism は軽快に動作するカラー液晶搭載 Palm デバイスとして、たいへんバランスの取れた完成度の高い機体に仕上がっている。また、Platinum は、その高速なスピードから PIM 以外の用途にも対応できるハイエンド・モノクロ Palm デバイスであると言えるだろう。

Palm デバイス全体の 中での位置づけ

さて、今回登場した新型 Visor 2 機種は、Palm デバイス全体の中ではどのように位置付けられるのだろうか。

Prism は Palm IIIc に Visor の要素を加えたもの、あるいは純粋に Visor の液晶がカラーになったものと考え、だいたいの位置取りがつかめるだろうか。個別に主な機能を取り上げると、USB 接続で高速な HotSync ができ、スプリングボードで拡張性を確保、処理能力が高速なので、カラーのコンテンツを最大限に軽快に利用できる Palm デバイスということになる。もちろん、カラー液晶搭載機の中でも最高級機に位置していると言えるだろう。

一方、Platinum は、ひとことで言えば Visor Deluxe の高速版であると言える。特にモバイル通信や Palmscape コンテンツの閲覧を重視

しているなら、5千円のコストアップも納得がいくものであろう。

カラー化の意味

今春、Palm IIIc が発売された当時はカラー対応ソフトはほとんどない状況だったが、それから半年を経てカラー対応アプリケーションはゲームを中心に増加の一途をたどっている。また、ソニー株の CLIE が発売と同時に、多くのエンターテインメント系カラー対応パームウェアが登場してきた。しかし、ソフトウェアのみに期待するしかないというも残念ながら真実だろう。

これに対して、Visor がカラー化されるなら、カラー表示を活かしたスプリングボードの登場を大いに期待できるのではないだろうか。10月に行われたワールド PC エキスポ 2000 でみられたように、通信系モジュールを利用した Web 閲覧や、GPS モジュールと組み合わせたカラーで視認性に優れた地図表示、そして、デジタルカメラモジュールで撮影した画像のレビューや画像の二次利用など、現時点でも多くのソリューションが予定されている。このように、Visor のカラー化はソフトウェアがただ単にカラーになった Palm IIIc や PEG-S500C よりも大きな意味を持っていると言えるだろう。

column

ファッションブルな新色登場 「Palm Computing Vx ミレニアムエディション」モデル

パームコンピューティング株は、11月23日に深みのあるメタリックブルーのボディを持つ「Palm Computing Vx ミレニアムエディション」を発売した。性能・機能・付属品は



従来の Vx と同じで、ボディカラーのみが異なる。特別価格は4万1800円。数量限定販売なので、気になる人は急いでチェックしよう。

手のひらの遊園地

Palmで遊ぼう!

シンプルでわかりやすい操作がPalmの魅力。
でも、スケジュールやアドレス管理だけではつまらない。
せっかくなら、とことんまで使い込んで、
自分だけの特別なマシンに育て上げよう。
画像、サウンド、通信——Palmはこんなに楽しいのだから。





CONTENTS

最新情報を手に入れる	16
画像を使いこなそう	20
動画を見せびらかす	26
サウンドをかき鳴らそう	28
マンガ・小説を読む	30
モバイルにチャレンジ	32



ようこそ Palmという 名の遊園地へ

仕事のためにPalmを購入した人もいるだろう。
でも、スケジュール管理だけで終わらせてはもったいない！
この小さなボディには、工夫次第でもっと楽しいことに使える
可能性が秘められているのだから。
Palmという遊園地にいますぐ遊びに行こう！ 藤田実文



難しく考えずに まずは試してみよう それが存分に楽しむ秘訣

皆

さんは、Palmを
どのように使っ
ているだろうか？

仕事のスケジュールや連絡先の登録、やらなくてはいけない項目の管理、備忘録、電子メールなど？
もちろんこういったことはPalmが得意な仕事。でも、Palmでできるのは、そういうことばかりではない。Palmデバイスはコンピューター機器でもあり、手帳でもあるのだ。手帳には、業務用だけではなく「手帳」と呼ばれているいろいろなジャンルに対応した製品がある。Palmデバイスだって同じ。エンターテインメントやライフサポートなど、いろいろなシーンで活用できる。そこで今回は、エンターテインメントをPalmで実現する方法のいくつかをご紹介します。Palmといえば、豊富なゲームソフトがあるのも魅力のひとつだが、今回はちょっと視点を変えてゲーム以外にもある「楽しめる」Palmデバイスの使い方を特集。気になる記事の

スクラップ、画像、ムービー、文庫本、マンガから、サウンドを楽しむことまで、Palmの楽しい使い道を考えてみよう。

例えばいま、あなたの興味があることは何だろうか？すでにインターネットには、いろいろなジャンルのWebサイトが存在し、毎日たくさんの新着情報が押し寄せてきている。いままでは、パソコンの前に座ってそういった情報を見ることができた時間も限られ、ついつい見逃していたこともいっぱいあるだろう。

でもPalmデバイスがあれば、毎日出かける前にワンタッチで情報収集ができる。Palmへ情報を転送し、あとはポケットに入れておいて、ちょっとした空き時間にいつでもチェックできるようになるのだ。通勤電車を待つホームで、満員電車の中で、いつでも最新情報をブラウジング。いままでは、通勤電車の時間を有効活用しようとしても、新聞や雑誌、書籍をじっくり読めるのは座れたときだけだった。でも、いつでも持ち運べるPalmさえあれば、文庫本を読むより小さいスペースで、多くの最新情報を見ることができるのだ。



Palmだから実現できる 「電子手帳」以上の魅力 使い方はアナタ次第

家

族の写真だけでなく、お気に入りのイラストや風景、ペット、愛車、コレクションなどの写真をPalmに入れて

おくのも楽しいもの。赤外線ビームで画像データ交換というのもPalmならではの楽しみ方だ。

はやりのリストデジカメとの相性もばっちり。

また、ちょっとした動画を再生することも可能。まだスペック的には少し厳しい部分もあるが、動画データも徐々に増えているので、好みのデータを見つけて楽しめる。

一部の機種には、すでにMP3データを再生するための周辺機器が発売されているが、そのような機器を使わなくても、Palmで音

を楽しむ方法はある。Palmを電子オルガンのような楽器にしたり、記録したデータを再生することももちろん、オリジナル曲をアラムとして利用することも可能だ。携帯電話もいまや着信メロディーを楽しむのは当たり前の時代。Palmにもいろいろな楽しいメロディーを奏でてもらう。お気に入りの音楽で予定の時間を知らせてもらうのも、ちょっとうれしい楽しみ方だ。

どうせなら、マンガや小説もPalmで楽しもう。Palm用のマンガデータならではの、といったオリジナル作品から名作小説まで、各Webサイトでは毎日新しいデータが登録されていて、決して退屈することはない。小説を表示するためのブラウザも、縦書き表示や画面を上下左右・反転表示できるなど、特徴のあるパームウェアがたくさんある。

もちろん見て楽しむだけではなくて、オリジナル作品を公開するのもオススメ！あなたがPalm作家としてWebサイトでメジャーデビューする日も近い？ かもしれない。

どこでも通信できる コミュニケーションツールという 将来性に注目しよう



電

子メールは、いまや必携のコミュニケーションツール。でも、Palmが得意なのはそれだけではない。メッセージソフトやチャットソフトで、リアルタイムなコミュニケーションもできるのだ。Palmで通信という少し敷居が高いように感じられるかもしれないが、手のひらにのせて、いつでもどこでもコミュニケーションが取れる快感を覚えたら、きっとPalmを手放せなくなること請け合いだ。いつもパソコンが使える場所にいるとは限らないが、かといってiモードだけじゃ物足りないあなたにぜひおすすめだ。でも、通話料が高めの携帯電話アクセスのときは、ハマリすぎに注意しよう。

これからは外出先で、Palmを使ってWebサイトにアクセスし、コンテンツを閲覧する楽しみ方がきっと増えてくる。例えば、ソニー(株)のWebサイト「CLIE Plaza!」には、CLIE以外のPalmデバイスでも使えるチャンネルやマンガデータがた

くさん用意されている。ここを訪れれば、Palm用コンテンツの未来を垣間見ることができる。これからはこのような、Palmで閲覧することを考えた作りのWebサイトが増えていくはず。今後、携帯電話などの回線スピードが強化され、大きなデータの送受信が時間的にも費用的にも苦にならなくなったときには、よりPalmにマッチしたサービスとなるだろう。

この特集では、おもにパームウェアを使ったPalmデバイスの楽しい使い方を紹介している。しかし、Palmは、毎日いろいろなソフトやデータが登場して成長しているツール。だから、次々と新しい楽しみ方が増えていく。でも心配しないでほしい。携帯電話のように、新機種に買い替えないと新機能が使えないということもない。気になるツールが登場したら、早速試してみよう。使う人によって、楽しみ方が広がっていく。そこがPalmの最大の魅力でもある。



最新情報を 手に入れる

手軽に持ち運びができるPalmだからこそ、最新の情報を持ち歩いたり直接取り込んでどこからでも活用できる。チャットやBBSのソフトを活用すれば、誰よりも情報通になれること受け合いだ。

小田嶋絵里 文



全機種 iモードをPalmで使っちゃおう！

iSilo 2.58

作者 CD&CO
種別 ユーティリティ
URL <http://www.isilo.com/>
価格 \$12.50 (1375円)



まずはパソコン側の 設定をしよう

iモード用に作られたコンテンツをダウンロードして、Palmでも読めるソフトが「iSilo」(図1)。情報を切り出す設定は、「iSilo」専用のコンパイルソフト「iSiloWEB」を使ってパソコン側で行う。まず最初に「iSiloWEB」を起動したら「Channel」メニューから「AddWeb」を選んで、コンテンツサイトのURLを入力する。追加されたチャンネルの上で右クリックして「Properties」を開き、「巡回する階層」「画像の有無」などを設定。Palmに取り込むには「Channel」メニューの「Convert」をクリックする。「iSilo」用に変換されたデータは次回のHotSync時にPalmにインストールされる。Palmで「iSilo」を開くと画面の一覧に取り込んだ内容が表示され(図2)、タップするとコンテンツの内容を見ることができる(図3)。

文字化けしたときは パッチをあてる

「iSilo」での閲覧が可能なサイトはiモード用ばかりではないが、注意点として、文字コードの問題がある。EUC、JISで書かれたコンテンツは文字化けを起こしてしまい閲覧できない。その対処法として「Delegate」(<http://www.delegate.org/>) というプロキシサーバーを使ってあらかじめ文字コードを「S-JIS」に変換する方法がある。

まず最初にサイトからWin32用の配布ファイルをパソコンにダウンロードしてフォルダーを作り展開する。そのフォルダーに、以下の内容のパッチファイルを作る。ファイル名には拡張子「.bat」を付けておこう。名前は何でもよい。~.batファイルに、
dg6_1_18 -P8080 SERVER=http
CHARCODE=SJIS ADMIN
=your@address

と記入しよう。注意点は、your@addressには自分のメールアドレスを入力 dg6_1_18は配布ファイルに含まれている実行形式ファイルの名前でバージョンごとに異なる の2点だ。
~.batファイルが完成したらこのファイルをダブルクリックして実行する。実行が完了したら「iSiloWeb」の「Tools」メニューから「Options」を選び「Proxy」を開く。「Use a proxy

server」をチェックして「Address」に「127.0.0.1」という数値を入力。「Port」には「8080」を指定する。
これで準備完了。あとは通常と同じく内容を取り込むだけだ。リアルタイムにチェックする必要のある情報以外はこれにオフラインで閲覧することで通信費を節約しよう。これで「パケット通信」費を気にせずモードを利用できる。



図1 ウィンドウズ、マック、Linux、FreeBSD、DOSなど多くのOSに対応



図2 iSiloを開くと、取り込んだコンテンツが一覧表示される



図3 ファイル名をタップするとコンテンツが開く

全機種 複数の人とチャットができる

PalmIRC Ver.1.2

作者 岡本 博行
 種別 ユーティリティ
 URL <http://members.tripod.com/hokamoto/PalmIRCj.html>
 価格 \$ 10



会社でも自宅でも、常に立ち上げておけば、登録している友人がインターネットにログインしていることがわかるメッセージツール。次ページで紹介する「ICQ」とは少し異なるが、同じくログインした人とメッセージのやり取りが可能なツールとして人気なのが「IRC」だ。

ICQと異なるのは、ICQが「1対1」のメッセージのやり取りなのに対して、複数的人数でまさにチャット感覚で利用できるという点。会社の仕事用にチャンネルを構築して外出先からログインして対処法を社内のスタッフに確認する、友人同士で作ったチャンネルに入っておしゃべりを楽しむ、まったく知らないチャンネルに行っている人々とチャットするなど、さまざまな楽しみ方がある。

このIRCをPalmで利用するのが「PalmIRC」。「PalmIRC」をPalmにインストールして起動したら、まずは接続するサーバーの設定を行う(図1~5)。「Server Settings」で「New」をタップし、使いたいIRCのサ

ーバーのアドレスを入力しよう。この「IRCサーバー」だが、現在国内で利用できるサーバーは、

- akiu.gw.tohoku.ac.jp
- irc.huie.hokudai.ac.jp
- irc.dti.ne.jp
- irc.rcac.tdi.co.jp
- irc.kyoto.wide.ad.jp
- irc.tokyo.wide.ad.jp (接続制限中)
- irc.fujisawa.wide.ad.jp (接続制限中)
- irc6.rcac.tdi.co.jp

が存在する。これらの中にあるチャンネルを利用することになるが、仲間でのチャットに使う場合には、誰かにあらかじめパソコン上などからサーバー

Palm IRCの設定でつまずいたらここを覗いてみよう

あまり普及していないソフトの設定は、周りに聞く人がいないと心細いもの。そんなときは有志が開いているホームページを覗いてみよう。例えば「IRC普及委員会」(図)では、チャットをするのに必要な環境や基本的なコマンドが掲載されている。

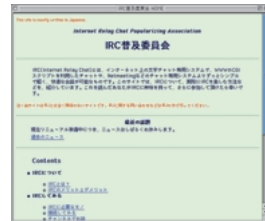


図 仲間を見つけるのにも利用できる(<http://www.din.or.jp/kfuru/irc/>)

とチャンネルの設定を行ってもいい。そこにPalmからつなぐといい。サーバーの入力が終わったら「Connect」ボタンをタップして接続を始めよう(図6)。

接続が完了したらメニューから「Chat>ChatCmds」を選択し、利用したいチャンネル名を入力してから「OK」ボタンをタップする。もしIRCでの会話の内容を保存したい場合には、

ここで「Log」にチェックを付ける。あとは仲間との会話を楽しもう(図7)。

PalmIRC自体の仕組みや細かい設定などはIRCについて紹介しているホームページが存在するので、それらを参照してほしい。例えばユーザー会のホームページ「IRC users in Japan Home Page」(<http://irc.kyoto-u.ac.jp/>) などがある。



図1 最初にWelcome画面が現れる。「Next」をタップしよう

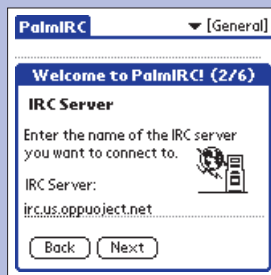


図2 利用したいIRCサーバーのアドレスを入力する



図3 次に自分の名前を入力してサーバーへの登録を行う



図4 チャットするときを使うニックネームを入力する



図5 次に自分のメールアドレスを入力する



図6 ひとりの設定が終了したら「Connect」ボタンをタップ

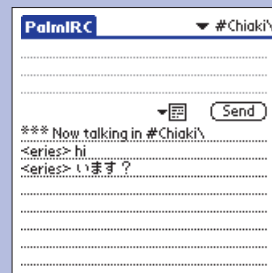


図7 メッセージ入力画面。これで仲間とチャットできる

全機種

あのチャットソフトがPalmでも使える

PalmICQ 1.02b

作者 Mirabilis
 種別 ユーティリティ
 URL <http://www.mirabilis.com/download/palmpilot/index.html>
 価格 フリーウェア



登録は無料。取得済みのICQナンバーも使える

有名なチャットソフト「ICQ」。実はPalmでも使える「PalmICQ」というソフトが存在する。メッセージの送受信は、パソコン上で行うのとほぼ同じ操作行える上、パソコンで取得したICQナンバーをPalm上でも使えるのがうれしい。

ICQを利用するにはユーザー登録をしてICQのメンバーになる必要がある。「PalmICQ」でもできるが、トラブルを回避するため、登録はパソコンで済ませておきたいだろう。パソコン用のICQをダウンロードして起動し、指示に従って登録する。取得したアカウントとICQナンバーをメモしておこう。

つながらなかったら時間を置いて再度挑戦

ではPalmICQの設定を始めよう。PalmICQをPalmにインストールして起動すると、自動的に設定がスタートする(図1)。最初にICQ用のアカウントとパスワードを入力する画面が出てくるので、入力後にPalmからネットに接続し「continue」をタップする。「YourICQ#」の下にナンバーが表示されたらログインは完了(図2、3)。

ここでどうしてもログインできない場合は、英数字の入力などを間違えていないか確認して、再度入力してみよう。グラフィティーでの入力の場合、気付かないうちに入力を間違えていることもある。また、ICQの

サーバー自体が混んでいてつながらない場合もよくあるので、しばらく時間を置いてから接続してみるのも手だ。ログインしたあとはパソコン用のICQとほぼ同じ操作になる。

チャットの相手を登録するには、「Find/Add」をタップ(図4)し、登録したい相手のICQナンバーを入力する(図5)。すると検索がスタートし(図6)、一覧が出てきたらその中から登録したい相手を選んで、タップしよう(図7)。これだけで登録は完了だ。

オンラインになっている友人にメッセージを送るには、送信したい相手のニックネームをタップする。メッセージ入力画面が現れてくるので、メッセージを入力して「Send」ボタンをタップすれば送信される。

パソコン用のICQではメッセージ内容は自動的に保存されるが、PalmICQで送受信したメッセージは、保存できない。どうしても保存したい内容は「メモ帳」などにコピー&ペーストしておこう。

いつでもどこでもPalmでチャットができる

一度設定を済ませれば、ソフトの起動時に自動的にインターネットに接続するようになってくる。メッセージが届くと、アラームが鳴って知らせてくれる。パソコン用のようにファイルの送受信はできないが、ICQユーザー同士でメッセージのやり取りができる。オンライン、オフライン、インビジブル(居留守)の切り替えができ、履歴の記録やICQに登録している個人情報取得などができるのはパソコン用のICQの機能と同じだ。

フレッツISDNやADSL、CATVによる常時接続の普及で、常時接続でICQを利用しているユーザーも増えている。全世界で1000万人以上のユーザーがいると言われるICQ。このソフトを使えば、いつでもどこでもPalmからチャット感覚でメッセージを送受信することが可能になる。気軽に友人とメッセージをやり取りしたい人におすすめのソフトだ。



図1 ソフトを起動すると表れる画面。「I Agree」をタップして次へ



図2 「YourICQ#」の下にナンバーが表示されたら次へ進む



図3 これでログインは完了。「Continue」ボタンをタップ



図4 ユーザー登録はまず「Find/add」ボタンをタップする

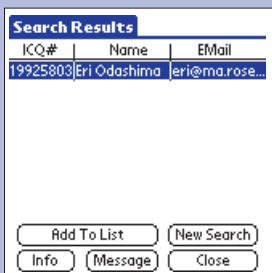


図5 この画面が出たら、登録したい相手のICQナンバーを入力する



図6 検索がスタートし、相手を探しているダイアログが出る

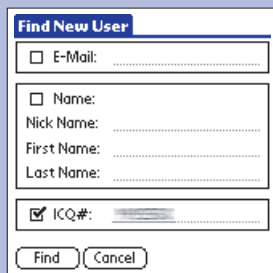


図7 検索が終わって一覧が表示されたら、相手のナンバーをタップ

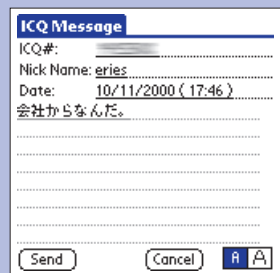


図8 日本語の入力も可能。「Send」ボタンをタップすれば送信される

全機種 @Niftyをいつでもどこでも楽しむ
PocketBBS 日本語版 0.521
 作者 今関 弘明
 種別 ユーティリティ
 URL <http://www.jade.dti.ne.jp/imazeki/palm/>
 価格 フリーウェア



掲示板チェックはこれでOK

「PocketBBS」を使えば、どこからでもインターネットに接続して@Niftyのフォーラム内容を閲覧して返事を書いたり、掲示板をチェックできる。Palmとインターネットに接続できる環境さえあればフォーラム会議室およびパティオの巡回と未読発言のダウンロード、閲覧、発言、コメントの作成、送信まで、すべてを行えるのだ。PocketBBSで巡回した結果は、基本的に独自のデータベースに保管され、閲覧は内蔵されているブラウザによって行う。これにより「未読」の管理などができる。

@Niftyの巡回の設定方法は、ダウンロードしたファイルセットの中にある「@Niftyフォルダ

」の「Nifty会議室巡回設定」のファイルのどれか1つをインストールするか、画面上の「新規」をタップして「@niftyフォーラム会議室」を選択したら「会議室名称」に会議室の名前を入力する。「Forum名称」は実際のコマンド送信に使われる、フォーラムにログインする際に「GO *****」と入るほうのフォーラム名を入力しよう。会議室の番号は、そのフォーラムの会議室の何番会議室を設定するかを選択。巡回間隔は0時間でもかまわない。「取り込みDOC名」にファイルの名前を記入すると、巡回した内容についてDOCデータに変換して保存してくれる。会議室の設定ファイルはこれで完成。忘れずに「保存」をタップしておこう。

@niftyのログイン情報の設定

もっと詳しい設定が知りたいなら.....

「PocketBBS」の設定をもっと詳しく知りたい人は、大変細かい設定手順を紹介している佐藤慎氏のサイト(<http://www.geocities.co.jp/SiliconValley/3515/>)を覗いてみよう。段階ごとに必要な操作が丁寧に解説しているので、初めてこのソフトを使う人でも問題なく設定できる(図)。



図 ソフトをダウンロードするところから懇切丁寧に説明している

は「設定」の「@nifty設定」で行う。「@niftyフォーラム会議室を巡回」をチェックして(図1)、「User-ID」の下線部をタップしIDを入力。「Password」にはNiftyのログインパスワードを入力しよう(図2)、「未読ポインター更新」欄で「しない」を選択すば、普段巡回しているマシンからあとで巡回した場合、再度ログを保存することが可能になる。メイン画面に戻り、メニューから「設定」を開き「一

般設定」を選択。巡回後に自動的に回線を切断したい場合には、「巡回後回線切断」で「する」を設定。巡回終了後、自動的にログアウトできる。次に「設定」から「Network設定」を選択する。「Webページを巡回」のチェックを外し、Palm OS3.1のPalmを使用している人は「OS3.1 & 赤外線」をチェックする(図3)、その他の設定は付属の「readme」を参照しよう(図4~8)。



図1 「@niftyフォーラム会議室を巡回」をチェックする



図2 「Password」にはNiftyのログインパスワードを入力する



図3 Palm OS3.1を使用している人は「OS3.1 & 赤外線」にチェック

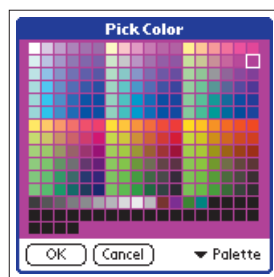


図4 テキストの文字色のカスタマイズも可能だ

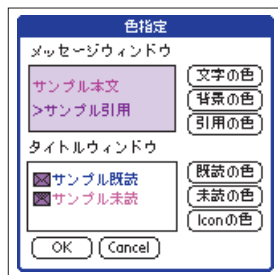


図5 メッセージウインドウの設定はパソコンと同じ



図6 届いたメッセージの一覧表示画面。未読メールの管理もできる



図7 メッセージをタップすると、内容が表示される



図8 PocketBBSはここからダウンロードできる。今すぐGO!

画像を 使いになそう

Palmには、画像関係のオンラインウェアがたくさんある。地図や地下鉄路線図など、持ち歩いてこそ便利な画像データを表示させたいとき、Palmの真価を発揮するのだ。これらの用途なら160×160ドットでも十分使える。

難波茂広 文



全機種 すべてのPalmで楽しめる画像ビューワー FireViewer 4.0

作者 Firepad
種別 ユーティリティ
URL <http://www.firepad.com/>
価格 フリーウェア



パソコンの画像を 表示できる基本ソフト

「FireViewer」は、Palmデバイスでビットマップイメージ画像を閲覧できるソフトだ。画像のフォーマットは専用のFireViewer形式。パソコン上で画像をコンバートしたあと、HotSyncすることで画像をPalmに送れる。なお、ファイルの拡張子はほかのデータベースと同じ「pdb」となっている。

FireViewer形式は、多くのPalmウェアが対応していることで、事実上Palmデバイスでの標準画像フォーマットと呼ばれている。また、FireViewer形式へのコンバート機能を持つパソコン用ソフトも複数リリースされている（画像変換ソフトは22～23ページを参照のこと）。

表示できるカラーモードは、白黒、4、8、16階調グレースケールと256色カラー5種類で、モノクロ液晶搭載機でもディザ処理をすれば視認性もまず

まずだ。気になるファイルサイズも、圧縮することでデータサイズを節約することができる。ちなみに、16階調グレースケールの160×160ピクセルの非圧縮写真画像では7Kバイトに、カラーの160×160、320×240、640×480ピクセルの写真画像はそれぞれ27K、77K、302Kバイトのファイルサイズとなった。だいたいこれくらいのファイルサイズが目安となるだろう。

使い方としては、愛妻や子供、アイドルの写真をPalmに入れておいて、肌身離さず持ち歩ける。「SleepPic FireViewer」（CD-ROM収録）のように起動時や終了時にFireViewer形式の画像ファイルを表示するソフトで楽しむのもいいだろう。また、160×160ピクセル以上の画像もサポートしているので、例えば、地図ソフトのデータや、ホームページ上にある案内図などの大きな画像や、図面のような細かい解像度が必要なものを持ち歩くのにも向いている。

FireViewerの 基本操作

ソフトを起動すると表示される「画像リスト」(図1)では、画像ファイル名をタップすると「画像表示」画面に切り替わる。(図2) 液晶サイズより大きい画像は、スタイラスで引っ掻くようにドラッグすれば、簡単に画像をスクロールできる。

FireViewerはバージョン4.0より操作体系が大きく変更され、タップ&ホールドにより表示されるポップアップメニュー

を利用する。この操作は、画像リストのファイル名に対して行うことで、Rename（名称の変更）やPreview（全体表示）(図3) Delete（削除）などの各操作を行える。さらに、画像表示画面でBookmark機能を使用すれば、必要なときに素早く画像を見ることができるようだ。ほかにも、アプリケーションボタンにスクロールや画像モードの切り替えなどの操作を割り当てられるので、スタイラスなしでも利用できるのがうれしい(図4)。

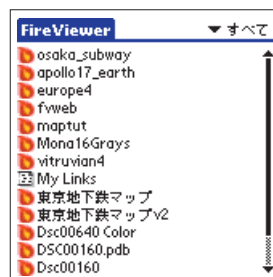


図1 ファイル名をタップすると画像の閲覧画面に切り替わる



図2 画像ファイル名をタップすると「画像表示」画面に切り替わる



図3 画面表示で「Preview」を選択すると全体表示に切り替わる

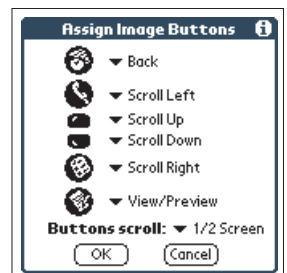


図4 アプリケーションボタンで、スクロールや画面切り替えが可能

モノクロ 起動時に子供の写真を表示しよう

AYANE 1.1

作者 小尾秀樹
 種別 ユーティリティ
 URL <http://www.ceres.dti.ne.jp/bruce/palm/palm.html>
 価格 フリーウェア



電源オン/オフ時に任意の指定された画像ファイルを表示するHackMasterエクステンション。表示したい画像をFireViewer形式の16階調グレースケールまでの画像ファイルにコンバートして利用する。カラー液晶搭載機では使えないので、モノクロ液晶のPalmで使おう(図)。

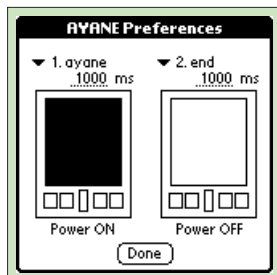


図 起動/終了時に表示する画像の選択、表示時間を個別に設定可能

モノクロ ゲームの背景に画像を張って遊ぶ

PalmShisencho 1.10

作者 TEMPEST
 種別 ゲーム
 URL <http://www.phoenix-c.or.jp/tomo/>
 価格 フリーウェア

パソコンゲームでおなじみのパズルゲーム「四川省」のPalm版。FireViewer形式で4階調までのグレースケール画像を壁紙に設定できる。パイが少なくなるとつれてあらかじめ設定しておいた背景画像が少しずつ見えてくるので、やる気も違ってくるというものだ(図)。

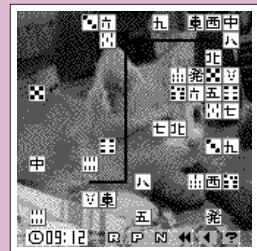


図 4階調のグレースケール画像を背景画像に設定できる

自作イメージを作成・公開して楽しもう

FireViewer形式の画像フォーマットは、事実上の業界標準フォーマットとはいえ、JFileやDocのように多くのファイルが公開されてはいない。これは、FireViewerがカラー画像に対応してから間もないこと、イメージ画像ということで著作権、肖像権に気をつける必要があることが原因だろう。しかし、今後はさまざまな画像データがインターネット上に公開されると予想される。そこで、例として東京都の地下鉄マップを作ってみた(図1、2)。

製作はWebグラフィックソフトの「FireWork」(「Fire」の名がついているが、FireViewerとは関係ないマクロメディア類のソフト)を用いて線画を書き、駅名はPalmのメモ帳にスモールフォントで書いたものをスクリーンキャプチャして利用した。このように、アイデア次第でPalmデバイスにふさわしい画像ファイルが作成できるので、データを作って公開するという楽しみを味わってみてはいかがだろうか? FireViewerは、バージョン3.7.1から8000×8000ドットの大きな画像を扱えるので、多少大きなデータでも問題なく表示できる。



図1 この程度の大きさの画像であれば、Palmに入れても大丈夫



図2 このように複雑な路線図でも、カラーなら視認性は抜群だ

データをコンバートして、ハイキングを楽しむ

野外の特定の地域の地図だけがが必要なシチュエーション、例えばハイキングや山登り、見知らぬ街を散歩するときなどのように、あらかじめ地図が必要な場所が決まっているときは、パソコンの地図ソフトから該当する地域の地図を切り出し、Palmにインストールしておくといいだろう。もちろん、カラーなら視認性も抜群だ。カラー液晶の「CLIE」と組み合わせれば、晴天の下でも視認性に優れたモバイル地図として利用できる(図3)。



図3 「プロアトラス」の地図をコンバートしてPalmに取り込んでみた

FirePad ImageBoxから画像をダウンロードしよう

FireViewerはバージョン4.0からHTMLのサポートが加えられた。これにより「Fire Publisher」がインストールされたサーバーにアクセスすることで、ネットワーク経由で画像をダウンロードすることができる。この機能を利用した米ファイアーパッド社のImageBoxサービスでは、世界地図や絵画、アニメなどの画像をダウンロードして楽しめる。なお、ダウンロードした画像はPalmに保存できる(図4)。



図4 右上のアイコンは、ブラウザーと同じ「戻る」や「進む」ボタン

全機種

Windowsの画像をコンバート

Fire Converter 3.7.1

作者 Firepad
種別 ユーティリティ
URL <http://www.firepad.com/>
価格 シェアウェア (US \$ 19.95)



「FireConverter」は「FireViewer」の開発元である米ファイアパッド社がリリースしているイメージコンバーターである。コンバート機能だけを搭載しているシンプルなユーティリティ。ほかのコンバーターと比較して特に高機能ではないが、Windows上でカラー画像のコンバートに対応したただ一つのソフトだ(2000年11月現在)。画像解像度もほとんど制限がないので、大きなカラー画

像のコンバートには必須。入力するイメージソースは、通常のイメージファイル、クリップボード、画面スクリーンの3つに対応し、ファイルの場合はBMP、GIF、JPEG、RLE、TGA、PCXの6形式をサポートする。

コンバートするには、初めにイメージソースを選択する必要がある。「Conversion」タブの「Image Source」にある項目でソースを選択。ファイルの場合は右側のオプションボタンを押

してファイルを選択しよう(図1)。次にImage Titleとコンバート後のファイル名を記入する。ここで日本語を入力すると文字化けするが、変換後は正常に日本語表示されるので気にしなくていい。なお、「Auto-Install」にチェックを付けると、コンバートしたファイルを自動的にインストール予約してくれる。あとは「Convert」ボタンをクリックすればコンバートを開始できるが、変換後のカラーモードなどは別のタブで設定する必要がある。

「Options」タブではコンバートする画像のカラーモードを、白黒、4または16階調グレースケール、カラーの4つから選択(図2)。モノクロ画像へコンバートするときは、「Dithering」で

ディザ処理の設定が可能だ。特に写真画像は「Error Diffusion」(誤差拡散法)を選ぶと視認性が良くなる。「Compression」は圧縮の有無を選択する個所。イメージ画像を圧縮すると、データサイズは小さくなるが表示するときに時間がかかるので、イメージ画像に合わせて決めるといい。「Note」タブでは、コンバートする画像に添付するコメントを編集できる(図3)。ここでもファイル名の個所と同様に文字化けするが、Palmにインストールしたあとは正常に日本語表示されるので、気にすることはないだろう。「Preview」タブでは、設定した条件でコンバートしたときのプレビュー画像を確認することが可能である(図4)。

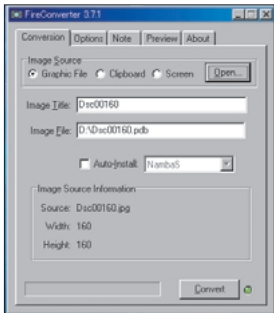


図1 クリップボードにコピーしたイメージや、画面も選択可能

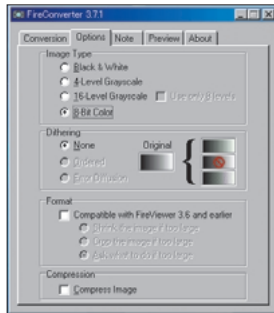


図2 画像のカラーモードやディザ処理、圧縮の有無を設定する

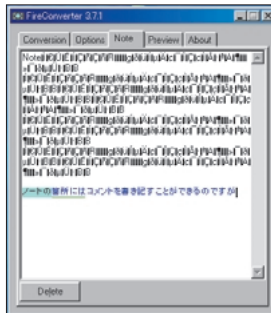


図3 変換するイメージにコメントを書き込むことができる

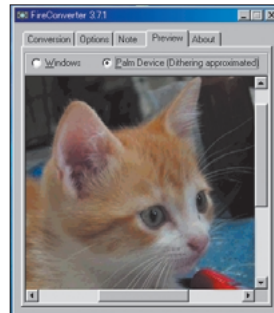


図4 Previewタブでは、コンバート後のイメージを確認できる

モノクロ

トリミングした画像をPalmに転送

BMP to Image Viewer image 2.0

作者 mapi
種別 ユーティリティ
URL <http://www.ba-z.co.jp/Download/Windows/bmp2iv.html>
価格 フリーウェア

16階調までのFireViewer形式に対応した変換機能を持つ。上部に並んだ操作ボタンで変換後のカラーモードやディザ処理の有無、ネガポジ反転、画像の分割などが行える。スライダーで、変換後のグレースケールの明るさ調整も可能(図)。

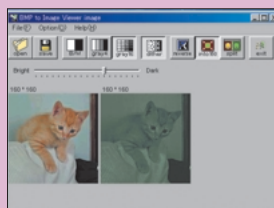


図 ボタンの操作だけでコンバートの設定が行える

モノクロ

FireViewerデータの復元ができる

Image Extractor 1.0 (Win98)

作者 HexCode Software s / Art Dahm
種別 ユーティリティ
URL <http://palm.fahm.com/>
価格 フリーウェア

FireViewerは個別にファイルを取り出すことができないが、これはPalmにインストールした画像データを個別に取り出して開ける(図)。画像を開いたあとはインストール前と同じPDBファイルか、BMPファイルに出力できる。16階調グレースケールまでの画像に対応している。

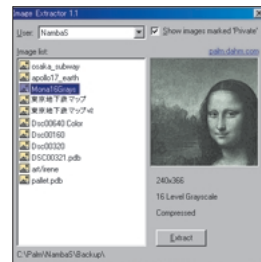


図 バックアップしたデータから個別の画像データを復元できる

モノクロ マックの画像をコンバート

GraphicConverter 4.0

作者 Lemke Software
 種別 ユーティリティ
 URL <http://www.lemkesoft.de>
 価格 シェアウェア (\$ 30)



マック OS上で利用できるフォトタッチソフト。対応フォーマットの多さから、画像フォーマットの変換ソフトとして利用されることが多いが、フォトタッチソフトとしても十分な使い勝手に仕上がっている。対応しているフォーマットは数多く、PICT、GIF、JPEG、BMP など合計100種以上のフォーマットからの読み込み、40種類以上のフォーマットへ書き出しすることができる。なお、FireViewer形式は読み込み、書き出しの両方で対応している。

仕様上は白黒、4または16階調グレースケール、カラーの各モードの画像を出力できるが、残念ながらカラー画像へのコンバート機能は正常に機能しない。変換操作は、ファイルを開いたあとに「Save as」でファイルフォーマットを指定してから保存。開いている画像のカラーモードもPalmで利用できるように変えておく必要がある。ほかのコンバーターと比べると操作は少々煩雑だ(図1)。また、保存する前に「Options」ボタンで呼び出される設定画面で、

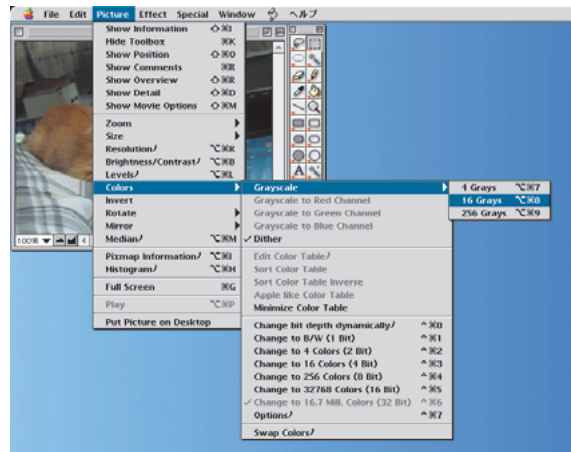


図1 コンバートする前に減色処理をする必要がある

圧縮の有無やコンバートする画像のカラーモードを指定する(図2)。

同一フォルダー内のファイルを複数指定してバッチ処理で一気にコンバートする機能もあるので、たくさんのモノクロ画像をコンバートするときに重宝するソフトだ。

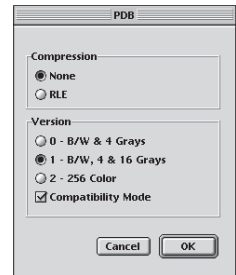


図2 保存する前に、変換するときのカラーモードと圧縮を設定

全機種 PhotoMemoryファイルをPalmに転送

コマンド・アイPalm 1.0.2

作者 クロストーク(株)
 URL <http://www.crosstalk.co.jp/>
 価格 1万2800円(製品版)

「コマンド・アイPalm」は、Palmデバイスと連携機能を持つPIMソフトである。「予定表」「To Do」「メモ帳」「アドレス帳」のほか、「支払メモ」と連携できる「お財布」、Palmで受信したメールのバックアップがとれる「Eメール」、FireViewer形式へのコンバート機能を持つ「フォトメモリー」などの機能が搭載されている。

フォトメモリーは、イメージ画像を簡単に表示するための「引き出し」のようなもので、画像をドラッグ&ドロップすることで登録することが

できる(図1)。登録した画像はダブルクリックすることで、素早く表示することが可能だ。

FireViewer形式へのコンバートの方法は、画像を選択して変換ボタンを押すだけ、というたいへん簡単なものだ。それと同時に、減色やディザ処理、インストール予約までも行ってくれる。ただし、変換する前にあらかじめフォトメモリー設定のFireViewer形式変換設定で、コンバートするカラーモードを指定しておく必要がある。変換できる形式は4または16階調グレースケールとカラーで、それぞれ

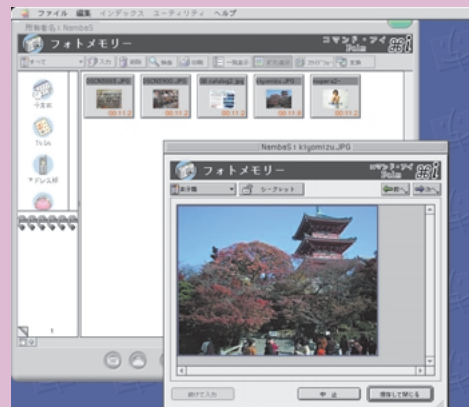


図1 画像リストをダブルクリックすれば、画像の閲覧も可能

720×720、510×510、250×250ピクセルの画像サイズまでしかコンバートできないという制限が設けられている(図2)。

ただし、これは以前のバージョンのFireViewerでファイルサイズが64Kバイトまでに制限されていた仕様に基づいたもので、ファイルサイズが64Kバイト以下であれば、正方形の画像でなくてもコンバート可能だ。

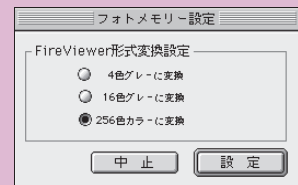


図2 変換する形式は、あらかじめ設定しておく

クリエ

顔写真つき住所録を作ろう

PictureGear 4.2 Lite

作者 ソニー(株)
種別 ユーティリティ
URL <http://www.sony.co.jp/>
価格 CLIEに付属

ソニー(株)の「CLIE」付属の「PictureGear Pocket」は、(株)イリンクスが開発したイメージ画像ブラウザだ。縮小表示された画像のリストモードと画像を160×160のピクセルサイズで表示する閲覧モードで画像の表示を行う。閲覧できる画像形式は同ソフトの専用形式のみで、CLIEで使うには後述するPictureGearであらじめコンバートする必要がある。同ソフトの画像フォーマットにすると、CLIE専用版

「アドレスv.3.5S」のアドレスデータに画像を張り付けられる。まずはデータを作成するソフトを紹介しよう。「PictureGear」はウィンドウズ用イメージ画像ブラウザで、BMP、JPEG、TIFF、FlashPix、GIF、PNG、DVF形式の画像を表示できる。CLIEには同ソフトのバージョン4.2 Liteが付属しているが(図1) 市販されているバージョン5.0へのアップグレードも可能だ。

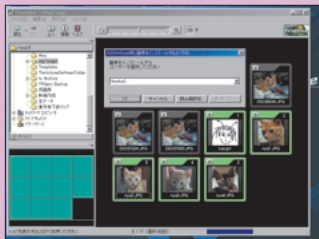


図1 PictureGear Liteは、HotSyncで画像をインストールできる



図2 画像の色使いにもよるが、オリティは実用上十分である

画像をPictureGear Pocket形式にコンバートするには、左側のツリー表示で変換するフォルダーを選び、一覧画面で変換するファイルをまとめて選択。次に「ファイル」メニューの「出力サービス」から「次回HotSync時にインストールされるように予約」を選べば、HotSync経由でインストールできる。これだけで画像のカラーを最適化し、サイズを160×160ピクセル以下まで自動的に縮小してコンバートして、インストール予約まで行えるのだ(図2)。ただし、ちょうど160×160ピクセルのサイズにトリミングする機能はないので、変換前にかじめトリミングしておく

とよい。

メモリスティックが使えるパソコンなら、「出力サービス」から「Sony PDA形式でメモリスティックに出力」を選択すればメモリスティック経由でCLIEにインストールできる。あとはアドレスのデータ編集画面で張り付ける画像を選択するだけ。「画像なし」部分をタップして、画像リストから選択すればよい(図3、4)。現時点ではPictureGear Pocket形式のフォーマットはウィンドウズでしかコンバートできないが、多くのパームウェアを世に送り出しているプログラマーの福本氏がマック用のコンバーターを開発中である。



図3 「画像なし」をタップすると、画像データから選択できる



図4 縮小された画像をタップすると、等倍率で表示される

クリエ

画像データベースソフトとして楽しむ

PictureGear Pocket

作者 ソニー(株)
種別 ユーティリティ
URL <http://www.sony.co.jp/>
価格 CLIEに付属

単に画像を閲覧する機能だけでなく、カテゴリー分けやコメントの添付、編集ができるソフト(図)。この機能を活かして、ちょっとした画像データベースとして使用することも可能だ。また、「PictureGear Pocket」はメモリスティック内に保存したデータも読み込める。



図 カテゴリー分けしておけば、画像データベースとして使える

モノクロ

画像をPGP形式にコンバート

WCPM

作者 福本修仁
種別 ユーティリティ
URL <http://www.umap.net/MacPalm/index-J.html>
価格 シェアウェア(予定)

本来はカシオ計算機(株)の腕時計型デジタルカメラの画像データをPalmで管理するソフト。画像データの新規作成や、お絵かき機能のほか、PictureGear Pocket形式のデータにコンバートできるので、Palm単独でも手書きのイラストを作成できるのが特徴だ(図)。

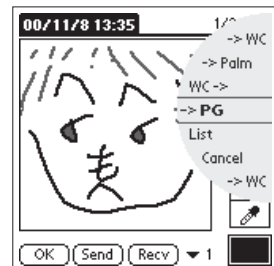


図 画像サイズは120×120ピクセルなので、右下に余白ができる

「CLIE Plaza!」のgMediaサロンから、映画の予告編をダウンロード

「gMedia」は、米ジェネリックメディア社が開発した動画ファイルを再生するパームウェアで、ソニー㈱のPalmデバイス「CLIE」に付属している。CLIEは静止画や動画の表示/再生を得意としており、「PictureGear Pocket」と並んでこのgMediaもウリのひとつ。しかし動画ファイルをCLIEで再生させるためには、静止画を表示させるときと同じように、ファイルのコンバートという作業が必要なので、ここで説明しよう。

gMediaで再生される動画ファイルは160×120ピクセルサイズまでのモノクロ映像のみで、音声を再生する機能は搭載していない。動画フォーマットは

gMedia専用フォーマットで、PictureGear Pocketで表示する静止画と同じように、パソコン上の「PictureGear」でコンバートしてからCLIEにインストールする必要がある。

ソニー㈱が開いているPalm専用コンテンツサイト「CLIE Plaza!」(<http://www.peo.ne.jp/plaza/pc/index.html>) 内の「gMedia Salon」コーナーでは、ソニー・ピクチャーズ・エンタテインメント提供の映画の予告編ムービーや、秘蔵プレミアム映像をダウンロードすることができる(図1)。映画の予告編ムービーとしては、「チャリリーズ・エンジェル」や「Vertical Limit」(11月現在)

が、そのほかにも第2世代の「AIBO」やスカイパーフェクTV!のアニメ専用チャンネル「アニメマックス」のプレミアム映像などがダウンロードできる。

これらのコンテンツは、PDBファイルとしてダウンロードできるので、まずパソコンにダウンロードしたあとにHotSyncでCLIEにインストールすれば、すぐに閲覧することができる。ただし、ファイルサイズが容量1MBを越えるデータもあり、ダ

ウンロード、インストールともに少々時間を要することがあるので気を付けよう。

このように、今まではウィンドウズの流れをくむPDAの「Pocket PC」の専売特許だった動画ファイルの再生も、Palmデバイスで楽しめるようになったのだ。

なお、現在リリースされているgMediaはモノクロ版だが、後日カラー版のリリースが予定されている。



図1 gMedia SalonにはgMediaで楽しむ動画データがたくさん



図2 gMedia SalonでダウンロードしたAIBOの動画データ

ほかの映画会社の予告編をダウンロードしてコンバート

Webサイト「CLIE Plaza!」の「gMedia Salon」には上記のように動画ファイルがたくさん用意されているが、ほかの映画の予告編も「CLIE」で表示してみたい! それなら、映画会社のホームページでダウンロードできる映画の動画ファイルを、パソコン上でgMedia形式にコンバートしてCLIEにインストールすればいい。

CLIEには、ウィンドウズ用のイメージ画像ブラウザ「PictureGear 4.2 Lite」が付属しているが、同ソフトではMPEG1、AVI、クイックタイムといったフォーマットの動画ファイルも読み込むことができる。また、静止画の画像フォーマットPictureGear

Pocket形式へのコンバートとほとんど同じ方法で、AVIやクイックタイム形式の動画データをgMedia形式にコンバートすることもできるのだ(図1)。

コンバートするには、まず、パソコンに入っているPictureGear Liteを開き、左側のツリー表示で変換するフォルダーを選択する。続けて一覧画面で変換するファイルを選ぶ。

次に、「ファイル」メニューの出力サービスから「次回HotSync時にインストールされるように予約」を選ぶと、HotSyncするときにインストールするCLIEのユーザー名を選択するダイアログが表示される。ここで、動画変換用の

詳細設定として、圧縮方式や動画サイズ、フレームレートの選択をすれば、あとはPictureGear Liteが自動的にコンバートを開始して、CLIEへのインストール予約まで行ってくれるのだ(図2)。HotSyncのあとgMediaを起動し、再生したいファイルをタップ。するとプレー画面へと切り替わり、動画の再生が自動的に始まる。

動画データの圧縮方式を高画質にしたり、フレームレ

ートを高い値にしても、Palmデバイスの解像度自体が高くないのであまりクオリティの高い映像とはならないのが残念だが、動きの少ない動画ファイルを再生したり、人を驚かすときに使うと面白いかもしれない。

gMediaはCLIEだけに付属しているソフトだが、次ページではほかのPalmデバイスでの動画の再生ができるパームウェアの紹介をするので参考にしてほしい。

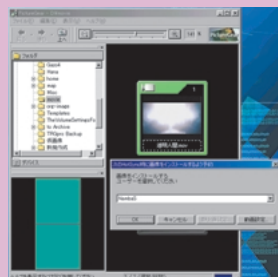


図1 gMedia形式の動画データは、Picture Gear Liteでも作れる

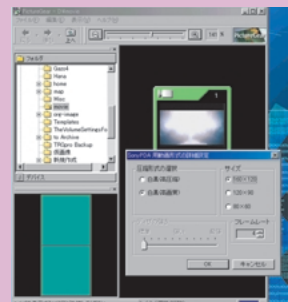


図2 gMedia形式の動画データは、Picture Gear Liteでも作れる

動画を見せびらかす

小さい液晶画面で動画？ と驚くかもしれないが、ここで紹介するPalmウェアを使えば、Palmがちょっとしたアルバムや映画館に早変わり。自分だけのお気に入りを見せるミニシアターを持ち歩いてみよう。

難波茂広 文



全機種 Palmで楽しむモバイル映像の数々

ActiveSky Media Player 2.02

作者 米アクティブスカイ社
 種別 ユーティリティ
 URL <http://www.activesky.com/>
 価格 Visor Prism/Platinumに標準添付)



ActiveSky形式の動画ファイルを再生するソフト。このソフトは「gMedia」と違い、Palm全機種で利用できる。

再生できる動画は白黒から256色、6万5535色カラーのものまで、幅広く対応しているのがうれしい。なお、12月にハンドスプリングから発売される「Visor Prism」「同 Platinum」に標準添付される予定だ。ActiveSky Media Player(以下、ActiveSky)を開くと、パソコンからPalmに転送したActiveSky形式の動画ファイルが一覧表示されるので、その中から観たい動画ファイルを選ぶ。

画面では再生、早送り、巻き戻しなどの操作ができ、動画ファイルの情報の表示、赤外線送信も行える(図1)。画質のクオリティはgMediaよりはいい。

パソコン上でActiveSky形式の動画ファイルを作るソフトは公開されていないので、上記にある米アクティブスカイ社のホームページからリンクされている、動画ファイル配布サイトから動画ファイルをダウンロードして、楽しむことになる(図2)。なお、ほかのPalmデバイスに「ActiveSky Media Player」そのものを赤外線で転送することもできる。



図1 観たい動画ファイルを選び、再生ボタンを押せばいい



図2 米アクティブスカイ社のサイトから動画ファイルを手りする

全機種 CLIE以外のPalmでムービーを楽しもう
 ぱムービー

作者 ru0
 種別 ユーティリティ
 URL <http://www.terra.dti.ne.jp/~ru0/>
 価格 シェアウェア(800円)

データをPalmでも再生できるサイズにコンバートする「PaMovie Creator」とそれをPalmで再生する「PaMovie」で構成される。コンバートできるのはAVI、MPEGファイル。フレームレートは8、6、4fps。白黒、グレースケール、カラーから選択できる(図)。動画サイズは最大160×160ピクセル。

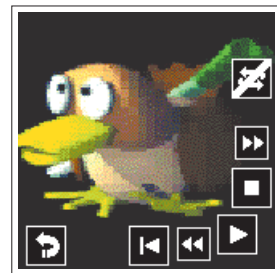


図 グレースケールはもちろんカラー画像の再生も行えるぱムービー

全機種 マックで160×160サイズの画像を作ろう
 AlbumToResize 1.10

作者 清水友彦
 種別 ユーティリティ
 URL <http://www2.gol.com/users/tomohoko/>
 価格 メールウェア

JPEG、GIF、PICT、Photoshop形式の画像ファイルを、自動的に160×160ピクセル以下の解像度にコンバートして保存できるツール。操作はドラッグ&ドロップでも行え、保存ボタンを押すだけで画像を縮小できる(図)。マック版のみ。

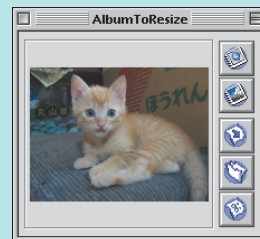


図 長方形の画像をトリミングして正方形にする機能はない

モノクロ 終了時はムービーでしめくくる

LaunchAnim Hack

作者 sucharakerz & YOUCHAN
 種別 ユーティリティ
 URL <http://df.st23.arena.ne.jp/sucha/>
 価格 フリーウェア



Palmの起動、終了、ソフトの起動（切り替え）時に好きなモノクロのアニメーションを表示するHackソフト。表示させるアニメーションはLaunchAnimプラグイン形式で提供されている。また、プラグイン再生ソフト「AnimViewer」で、単にアニメーションを再生させて楽しむといった使い方もできる(図)



図 起動、終了、切り替えで個別にアニメーションを設定できる

全機種 LaunchAnim Hack用画像を自作する

PiloPlug

作者 sucharakerz & YOUCHAN
 種別 ユーティリティ
 URL <http://df.st23.arena.ne.jp/sucha/>
 価格 フリーウェア

LaunchAnim Hack用プラグインファイルは「PiloPlug」を利用すれば、プログラムが組めない人でも作れる。アニメーションにしたいモノクロ画像を読み込み、ひとコマずつ表示時間、素材の座標を設定して作成する(図)。「plug-in作成」ボタンを押すとプラグインのPRCファイルが出力される。



図 ウィンドウ用、マック用の両方が用意されている(画面はマック版)

カラー 手のひらでスライドショー

AlbumToGo Color 1.5

作者 Club Photo
 種別 ユーティリティ
 URL <http://www.clubphoto.com/>
 価格 フリーウェア (Palm IIIc 標準添付)



256色カラーをサポートした画像ビューワ。5種類のモードでスライドショーを再生することもできる。ウィンドウズ、マック用の変換ソフト「Album ToGo Desktop」が用意されており、このソフトを使ってパソコン側で画像をAlbumToGo形式に変換してから、HotSyncで画像ファイルをPalmにインストールして利用する。ソフト自体は英語版だが、日本語ローカライ

ザー(<http://www.bekkoame.ne.jp/ha/souten/>)をPalmにインストールすれば、日本語でも使える。パームコンピューティング側の「Palm IIIc」には標準で添付されている。

まず最初にAlbumToGo Desktopを使って、パソコン側で画像のコントラストや明るさの調整(図1、2)をしたあと、画像をPalmにインストールしよう。画像サイズは160×160ピク

セル。各画像にはコメントをつけられる。

AlbumToGoを開くと画像ファイルの一覧が表示される(図3)。スライドショーの画面切り替え方法は、画面右上にあるメニューから選べ、ランダム、なし、ラインアップ、ライトダウ

ン、モザイクの5種類がある。画面の右下にあるアイコンで画像を閲覧したり名前の変更を行う各モードを選べる。左から画像を閲覧する「閲覧」モード、画像の名前を変更する「リネーム」モード、コメントを編集する「コメント」モード、画像を赤外線で送る「赤外線」モード、画像を削除する「削除」モードとなる。画面下の「Slide Show」ボタンを押すと、いよ

いよスライドショーが始まり、ファイル一覧画面でファイル名のボックスにチェックを入れた画像が自動的に切り替わっていく(図4)。メニューの「Option」にある「Preferences」でAlbumToGoを開いたときに自動的にスライドショーを開始したり、スライドをループさせる設定もできる。

カラー画像を扱うため、どうしてもファイルサイズが大きくなってしまいが、カラー画像をアルバムとして持ち運べる楽しみも広がる。ぜひ入れておきたいソフトのひとつだ。

本ソフトは16階調の画像をサポートするモノクロ版「Album ToGo 1.0.4」もあり、全機種で使えるのがうれしい。



図1 画像のコントラスト、明るさを調整。直感的に操作できる



図2 AlbumToGo Desktopにはマック版も用意されている



図3 画像ファイルの一覧画面。スライド方式の設定を行える



図4 256色で160×160ドットとはいえ、画像は鮮明だ

サウンドをかき鳴らそう

多くのPalmデバイスにはアラームブザーしか付いていないので、単体でMP3のような本格的な音楽を聴くということではできない。しかし、ちょっとした工夫で「サウンドを楽しむ」ことは可能だ。ここでは、そのいくつかの方法を紹介しよう。

藤田 実文



モノクロ 着信メロディーをアラームに

Melody Editor v0.2

作者 Katsuhiko Endo
種別 ユーティリティ
URL <http://www.fatal-error.com/>
価格 フリーウェア



Palmデバイスには標準でいくつかのアラームパターンが搭載されているが、「Melody Editor」を利用すればオリジナルアラームを作成できる(図1)。音階コード入力に加えて、携帯電話のP207用着信メロディーデータを利用できる点が大き

きな特徴だ(図2、3)。作成したアラームは予定表でも使えるし(図4) 携帯電話の着メロデータに変換もできる。好きな音楽のデータを入力して、好みのPalmにしよう。作成したデータを赤外線通信で送信できるので、気軽に交換できる。



図1 アラームデータ一覧。Local DB形式をMIDI DB形式に変換

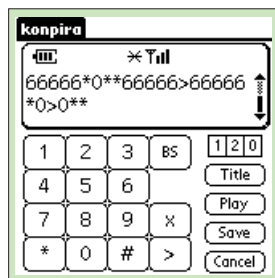


図2 着信メロディーデータ入力画面は、まさしく携帯電話のよう

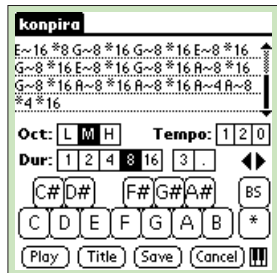


図3 音階コードデータ入力画面。入力には少し音楽の知識が必要かも



図4 作成したメロディーデータをアラームに設定しよう

モノクロ いつでもサッと演奏しよう

Melody DA

作者 Hide Itoh
種別 ユーティリティ
URL <http://www.pixture.com/palm-j.html>
価格 フリーウェア



「Melody Editor」用のデータ形式で作曲できるDAソフト。このソフトで作成したデータをMelody Editorにペーストすれば、作曲したメロディーをすぐにアラーム音として使える。画面の鍵盤をスタイラスでタップすれば、サウンドが鳴る仕組み。3オクターブの音域までカバーしている(図)。

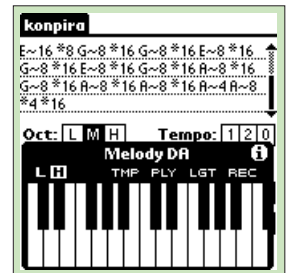


図 鍵盤の右上にある「REC」をタップすると録音が始まる

モノクロ アラームを好みのサウンドに変更

Melody Line Hack Ver.0.1

作者 Yoshiaki Miyaguchi
種別 ユーティリティ
URL <http://www.geocities.co.jp/SiliconValley/8237/>
価格 シェアウェア(500円)



「Melody Editor」で作成したメロディーを、「予定表」以外でも鳴らせるようにするHackソフト。初期設定のアラーム音を好きなサウンドに変更できるほか、音を出さない設定も可能だ(図)。



図 プログラムの起動音やダイアログメッセージにも設定できる

モノクロ リズムに乗ってタップ! タップ!

Tap Step Music

作者 シャあみん
 種別 ゲーム
 URL <http://www.d2.dion.ne.jp/sharming/tsm/body.htm>
 価格 4980円

音楽に合わせて出てくるリズムビーンズに合わせてパッドをスタイラスでタップする音楽ゲーム。かわいいキャラクターのバルム君がナビゲーションしてくれる(図)。1曲クリアすることにプレーできる曲が増えていく(詳しくはP.76参照)。リズム感と音感が必要。



図 カラー版も登場しますますパワアップした

モノクロ 「TRGpro」でWaveファイル再生

CFPro 日本語版 1.4

作者 米TRG社
 種別 ユーティリティ
 URL <http://www.trgnet.com/>
 価格 TRGpro 日本語版に付属

CFカードスロット搭載という特徴を持つ「TRGpro」には、オーディオスピーカーが標準で搭載されている(写真)。だから、というわけではないが、本体に付属している「CFPro」というメモリー管理ユーティリティを利用すると、TRGpro本体のRAMメモリーや、CFメモリーカード内に保存したサウンド(Wave)ファイルを再生できるのだ。

ランチャーからCFproを選び、

画面下の「CF」項目を選択すると、CFカードに入っているソフトやファイルが一覧表示される。そこで、再生したいファイルを選び、「ツール」メニューから「Waveファイルの再生」を選ぶと、スピーカーからサウンドが流れ始める。

お遊び程度の使い勝手ではあるが、Palmデバイスの中で唯一スピーカーを持つTRGproならではの楽しい機能である。ぜひお試しあれ。



写真 TRGproにはアンプ付き内蔵スピーカーがついている



図 メニューからWAVファイルを再生できる(図は英語版+「J-OS」)

もっとサウンドを楽しみたいならユーザーグループに入ってみよう

まさしくPalmデバイスで音楽を楽しもうというユーザーグループが「Palm&Music User Group」だ(図)。Palmウェアだけでなく、PalmとMIDI機器の接続方法といったハードの情報も盛りだくさん。特にPalmウェアは「Palmも音でこんなに遊べるのか」と思うほど、数も種類も充実している。サイト内は、音楽好きなメンバーの視点で活発

な活動が行われている。興味のある人はメーリングリストや掲示板にぜひ参加してみよう。



図 <http://www.mars.sphere.ne.jp/p-m/>にいますくアクセス!

「Visor」用MP3モジュールが続々と登場する兆し

「Visor」には、さまざまな機能拡張が行えるスプリングボードスロットが搭載されており、すでに対応しているMP3プレーヤーのモジュールも発売されている。これらのモジュールを使えば、VisorだけでMP3データを再生しながら各種操作を行うことが可能だ。

現在、国内で販売されているのは、「ミニジャム」(株式会社エム・ディ・エス)だが、これからも他社から続々とリリースされる予定だ。今年開催された「ワールドPCエキスポ」のハングスプリング株式のブースでは、Visor本体に

すっぽり収まる「Sounds Good オーディオプレーヤー」(米グッドテクノロジー社)が注目を集めていた。

また、Palm III系、PalmV系で利用できるMP3プレーヤーに「Pyro」(米ポケットパイロ社)という製品がある。ただし、国内販売はいまのところ未定だ。



株式会社エム・ディ・エスのサイト
 図 <http://www.mds2000.co.jp/>



米グッドテクノロジー社のサイト
 図 <http://www.good.com/>



米ポケットパイロ社
 図 <http://www.pocketpyro.com/front.htm>

マンガ・小説を 読む

Palmで長いテキストを扱うためのファイル形式がDOC形式だ。ここではおもに、DOC形式ファイルの表示と変換の方法を紹介する。本誌付属CD-ROMの「青空文庫」で文学作品を楽しんでみよう。

藤田 実 文



全機種 縦読み、横読みお好きにどうぞ J-DOC Reader 3.0b2

作者 山田達司
種別 ユーティリティ
URL <http://simple-palm.com/>
価格 フリーウェア

著作権の切れた作品を集めた「青空文庫」のDOC形式データを画面の向きを好きな方向に変更できるDOCリーダー。操作ボタンの機能カスタマイズも強力だ。テキストの表示を変えるには、メニューの「機能」にある「設定」で行い、4つの画面の向きを選べる(図)。



図 メモリースティックにあるファイルを直接開くこともできる

全機種 テキストをDOC形式に一発変換 MakeDocW 0.71

作者 Mark pierce
種別 ユーティリティ
URL http://homepage2.nifty.com/t_ss/pdf/
価格 フリーウェア



テキストファイルをPalmで読めるDOC形式に変換するソフト。CRやLFといった改行コードやHTMLタグを取り除く機能を持つ(図)。ウィンドウズ版のみ。インストールを簡便にする「Palm Install ToolPlus」([URLhttp://www5.airnet.ne.jp/mas/](http://www5.airnet.ne.jp/mas/))と一緒に使うと便利。

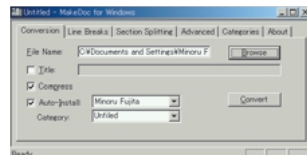


図 個人的なテキストもDOC形式に変換すればPalmで読める

全機種 ジョグダイヤルにも対応! Crs-MeDoc2.0.2

作者 大橋大樹
種別 ユーティリティ
URL <http://www.ap.kagu.sut.ac.jp/~taka/palm/palm.html>
価格 フリーウェア

メーリングリストや@NiftyのログなどをまとめたMeDOC形式も読めるリーダー。「CLIE」のジョグダイヤルに対応した。ジョグダイヤルでのページ送りなどの操作が可能だ。読みかけの位置を記憶させておくブックマーク機能が便利。縦書き表示できるのも魅力(図)。



図 画面下の「V」ボタンをタップすると縦書き表示になる

全機種 テキストのインストールもOK HiMakeDoc

作者 Hiro_Ish
種別 ユーティリティ
URL <http://member.nifty.ne.jp/hnsa/palm/himakedoc/hmdoc.htm>
価格 フリーウェア



テキストファイルをPalmで読めるように、DOC形式に変換するソフト。Palmの小さな画面でも見やすいように整形し、DOC形式に変換したあと、Palmへのインストールを行う(図)。「Outlook Express」や「Becky!」といったメールソフトにも対応している。

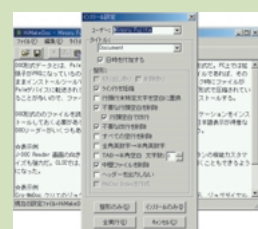


図 不要な改行や空行を削除するといったオプション設定が可能

全機種 マックユーザーにはこの1本

MakeDocDD 1.0.2

作者 吉沢正敏
 種別 ユーティリティ
 URL <http://www.pluto.dti.ne.jp/yoiz/index.html>
 価格 フリーウェア



テキストファイルをDOC形式に変換したり、逆にDOC形式のファイルをテキストファイルに変換するマック用ソフト。ドラッグ&ドロップだけでテキストファイルを変換できる。ソフトを開くと半角カナ文字を全角に直すといった設定が可能(図)、マックユーザー必携のツールだ。

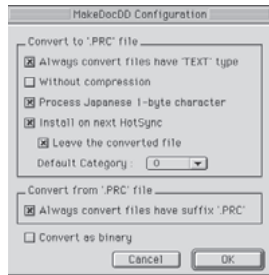


図 HotSync時にファイルを自動的にインストールする設定もある

Palmとマンガを連携させると.....

ソニー㈱のWebサイト「CLIE Plaza」(<http://www.peo.ne.jp/plaza/>)の「Comic Time Cafe」には、㈱ロイドのマンガビューアー「ComicTime ビューア」とComicTimeデータが掲載されている(図)。ジョグダイヤル操作でページ送りが可能だ。他機種でも上下ボタンで

同じことができる。ダウンロードしたPRC形式のファイルは作品によって大きいものもあるのでメモリー残量に注意しよう。



©©Buichi Terasawa/A-girl
 図「コブラ」のカラー版を掲載

全機種 自分のマンガをPalmで見よう

TealPaint 4.76

作者 TealPaint Software
 種別 ユーティリティ
 URL <http://www.tealpoint.com/softpnt.htm>
 価格 \$ 17.95 (1975円)



「TealPaint」は、いわゆるお絵かき系のPalm用ドローソフトだ。作成したイラストはパソコンでも見ることができる。このソフトは画像をデータベースに登録するのが特徴で、ひとつのデータベースファイルには複数の画像を収納できる。アニメーションモードも備えており、データベースに保存した画像を順番に表示して、自動的にページ送りができる。画像切り替え時間は自由に設定することが可能だ。

最初にTealPaintを開くと、データベース名をたずねられるので、わかりやすい名前を付けよう。ソフトを開くと、登録した画像のリスト画面(図1)が表示される。ここで「View」モードに切り替えると、画像の間を上下ボタンで移動できる。特に便利なのが、画像の複写

編集だ。一つの絵を基に、範囲指定をして少しずつ画像をずらすといったことができるので、バラバラアニメ風なものも簡単に作れる。

「Edit」モードでは、カラーの絵を描ける。ペンや消しゴム、四角、直線といったさまざまなお絵かき用のツールが18種類もそろっているので、技術さえあれば、かなり本格的な作品も描けるのだ。画面下のボタンでは、塗りつぶしやペンの太さの選択などができる。カラー対応機種の場合は、カラー選択のボタンも表示される。ハンドツールを使うと画面のスクロールができ、160×160ドット以上のイラストが描ける(図2)。「Anim」ボタンをタップすれば、データベースに収納したファイルを順番に表示してアニメーションが始まる。

データベースファイルはHotSyncでパソコンのバックアップフォルダーに転送される。付属している「Paint Manager」というソフトを利用すれば、パソコン側で画像を取り出し、ほかのお絵かき

ソフトなどで編集したり、別途作成したイラストをPalmに取り込める(図3)

これらを収納したデータベースファイルを取り出してホームページなどで公開するのもいいのではないだろうか。



図1 ソフトを開くと登録した画像データを一覧表示した画面が出る

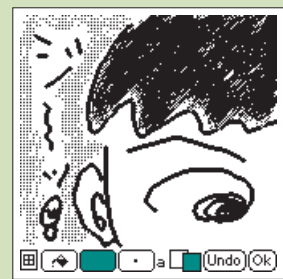


図2 「Edit」モード画面。かなり本格的な画像編集ができる

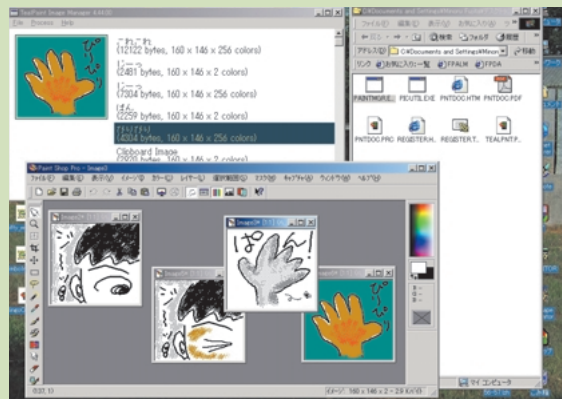


図3 パソコンにイラストを移動して再編集することもできる

モバイルに チャレンジ

Palmでメールのやり取りをしたいけれど、難しそう、と思っている人も多いはず。でも、プロバイダーの設定さえクリアできれば、通信自体はそれほど難しくない。さあ、Palmでモバイル通信してみよう。

小田嶋絵里 文



Palmでモバイル通信を 体験してみよう

標準では通信機能を搭載していないPalmデバイスは、PDAの中では通信に弱いと言われている。米国ではすでにワイヤレス通信機能を内蔵した「Palm」が発売されているが、国内ではまだ先のことだ。

しかし、Palmデバイスといくつかの通信機器を組み合わせれば、Palmも立派なモバイルマシンになる。Palmデバイスを持っているなら、屋外でメールのやり取りを体験してみよう。

Palmでモバイル通信を行うには、いくつかの手段がある。例えば「SnapConnect」(株式会社アイ・オー・データ機器)や「KX-HA10」(松下電器産業九州

松下電器)といったデータ通信ケーブルを利用する方法だ。また、NTTドコモのデータ通信専用PHS「P-inComp@ct」^{ビーインコンパクト}やノキアの携帯電話「NM502i」の赤外線ポートを経由して通信を行うこともできる。あるいは、最近増えてきたICカード公衆電話の赤外線ポートを利用するという方法もある。

ここでは、利用する上でPalmデバイスの機種があまり限定されない「SnapConnect」と、誰もが利用でき、わずらわしいケーブル類の必要がないIC公衆電話の赤外線ポートを利用したモバイル通信の方法を説明している。

SnapConnectを使って どこでもインターネット!

さまざまな種類の電話に対応し、Palmにセットするだけで通信できる「SnapConnect」(株式会社アイ・オー・データ機器)。Palmでどこからでもインターネットに接続したいときの必須アイテムと言える。

SnapConnectは、「PC9664III」(写真1、「PalmIIIc」「WorkPad 30J」用)と、「PC9664V」(写真2、「PalmV」「WorkPad c3」用)の2種類の製品がある。「PC9664」は本体の下にカチッとめ込むデザイン、「PC9664V」はPalm本体の裏側にはめ込むタイプだ。単4形アルカリ電池2本で動くので、Palm本体のバッテ

リーが消耗しない設計だ。一般的にモデムの設定というところ、どうしても「面倒くさい」と思いがちだが、「ネットワーク」パネルでのプロバイダー設定を除いては、ドライバーソフトのインストールや、細かい設定などはほとんど必要なく、ストレスを感じないで使えるのがこの製品の魅力でもある。

ここでは、SnapConnectを使うときの設定の方法とプロバイダーごとの設定の違い、既存のモデルのSnapConnectをH(エッジ)やcdmaoneで使えるようにする「ファームアップデートサービス」について紹介しよう。



PC9664III

写真1 「Palm IIIc」
「WorkPad 30J」用 (価
2万8000円)



PC9664III

写真2 「Palm V」
「WorkPad c3」用 (価
2万8000円)

「環境設定」で
接続の下準備をしよう

まず最初に、SnapConnectに乾電池を入れ、通信に使う携帯電話用のケーブルを、カチッと音がするように挿し込みセット。Palm本体にSnapConnectを取り付ける。

Palm本体のメイン画面から「環境設定」を選んでタップし、「接続」パネルを開く。続けて「新規」ボタンをタップすると「編集」パネルが表示されるので、「接続名」を付ける。ここでは「スナコネ」と入力した(図1)。「接続方法」は「Serialとモデム」を選ぶ(図2)。「回線種別」は「プッシュ回線」を選ぼう。次に「詳細」ボタンを

タップしてパネルを開き、「速度」から「57,600bps」を選ぶ(図3)。次に「フロー制御」が「自動」になっていることを確認。「コマンド」に「AT&FX4」と入力する。「OK」ボタンをタップし、「詳細」パネルを閉じると、「環境設定」の一覧に、いま設定した「スナコネ」が表示される(図4)。

通信速度64Kでデータ通信を行いたい場合は、プロバイダーの基地局が混雑していたり、通信先が64Kに対応していないと通信できない場合があるので注意しよう。

Palmの「環境設定」では、

速度64Kでつながらない場合に、自動的に通信速度32Kでつなぎ直す「フォールバック」機能を「コマンド」で入力した文字列の最後に「S142=1」と追加すればいい。

PIAFS64^{ビニアフ}対応のPHSから通信速度32Kのみ対応のプロバイダーのアクセスポイントにつなぐ場合は、アクセスポイントの電話番号の頭に「#32」と入力しよう。

そのほか、(株)アイ・オー・データ機器のサイトに携帯電話のキャリアごとの動作確認一覧表が掲載されているので確認しておこう。また、Palmで通信を行う場合は、プロバイダーごとに設定が異なるので注意が必要だ。下表に主要プロバイダーの設定項目を掲載したので、メールソフトの設定を行うときに参考してほしい。

さて、旧機種種のSnapConnectを持っている人の中には「Palmを新しいものに買い換えたら使えない」「携帯を変えたら使えない」というケースが見受けられる。こうした場合には(株)アイ・オー・データ機器がファームアップデートサービスを行っているので利用しよう。

ファームアップデートに対応するPalmデバイスは、「Palm IIIc」日本語版と「Palm Vx」日本語版、「WorkPad50J」日本語版の3機種だ。携帯電話は「H」とcdmaoneの2種類となる。

このアップデートサービスを

受けるにあたって、いくつか注意することがある。初期タイプのグレーのSnapConnect(PCMA-9664P)はアップデートできないので、あらかじめが持っている製品の型番をチェックしておこう。また、携帯電話用に別売りの通信ケーブルを同時に購入する必要がある。ただし、すでにパッケージに「H対応」というシールがついている製品を買った場合は、H"を使っているなら通信ケーブルを購入する必要はない。cdmaoneを使っている人のみ通信ケーブルが必要になる。

このアップデートサービスの実施期間は2001年の3月末までとなっている。(株)アイ・オー・データ機器のホームページ(<http://www.iodata.co.jp/support/service/snapconnect/index.htm>)に詳細が載っているのでチェックしよう。PDFファイルの「お客様お申込用紙」が用意されている。同社のサービス窓口(☎076-260-3663)と、「I-OプラザAKIBA」(☎03-4288-1039)でもサービスを受け付けている。

遠方の場合には、持ちこみだけでなく送付でもOKだ。対象商品に対して1000円の有償サービスだが、それだけの金額で細かな設定なしにインターネットにつながるようになるので、新しくPalmを買い換えた人や電話機を買い換えた人は、ぜひアップグレードすることをおすすめする。

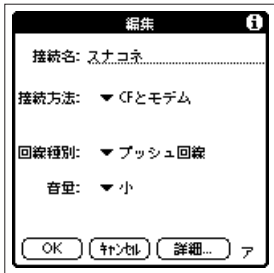


図1 「環境設定」の「接続」パネルで接続名を付ける

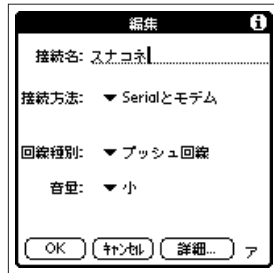


図2 「接続方法」は「Serialとモデム」を選ぶ



図3 「詳細」パネルを開き、「速度」に「57,600bps」を選ぶ



図4 「環境設定」に、設定した「スナコネ」が表示される

主要プロバイダー設定項目

	Nifty	so-net	Hi-HO	BIGLOBE	Mopera
ID	ユーザーID (例: KIV0000)	ユーザーID (例: taro@aa2のようにサブドメイン入る)	ユーザーID (例: hi/aadXXXXまたはfp/aafXXXX)	ユーザーID	任意の文字列
パスワード	Niftyのログインパスワード	so-netのログインパスワード	Hi-HOのログインパスワード	ユーザーID	任意の文字列
クエリーDNS	チェックをはずす	チェックをはずす		BIGLOBEのログインパスワード	チェックをはずす
プライマリー	202.248.37.74	202.238.95.24			211.14.74.49
セカンダリー	202.219.63.253	202.238.95.26			211.14.74.50
アクセスポイント					#9601もしくは#9602

モノクロ 赤外線通信はこれでバッチリ！

IrEnhance

作者 Palm, Inc
種別 ユーティリティ
URL <http://www.palm.com/>
価格 フリーウェア

ICカード公衆電話を使ってケーブルレスで通信しよう

出先でインターネットに接続してメールをチェックする場合、携帯電話より公衆電話のほうが通話料が安く済む場合があるので、利用している人もいるだろう。Palmからも「ICカード公衆電話」を使って赤外線通信することができるので、その設定方法を紹介しよう。

なお、Palmで赤外線通信を使って通信できる公衆電話はICカード公衆電話のみで、磁気カード式のグレーの公衆電話機（通称グレ電）の赤外線通信機能は利用できない。

ICカード公衆電話には、データ通信用に「モジュージャック」と「赤外線通信」ポートが装備されており、Palmでは赤外線通信ポートを使って通信する。電話機内蔵のTAを使うためモデムが不要で、Palmだけでプロバイダーに接続できる。

利用するにはまずICテレホンカードが必要だ。ICカード公衆電話が設置された電話ボックスの中に販売機があるので、そ

場で購入できる。最初に使うときには、端の三角形の部分折る。

実際に赤外線通信をする前に、「Work Pad c3」や「Visor」などPalm OS 3.1を搭載した機種は、あらかじめ「IrEnhance」をインストールして赤外線通信機能を拡張しておかなければならない。このソフトをパソコンにダウンロードして解凍したら、「SerialIrPnl.prc」「SerIrCommLib.prc」の2つのファイルをHotSyncを利用してPalmにインストールする（図1）。次にホームの「環境設定」をタップして開き、右上のカテゴリーから「Serial/IR」を選んでパネルを開く（図2）。「Serial Via」で「Infrared」を選択したら設定完了だ。

なお、ICカード公衆電話は空港や主要な駅にある。設置場所は、NTTのホームページ（<http://www.ntt-east.co.jp/ptd/icpublic/user/index.html>）（図4）で検索できる。

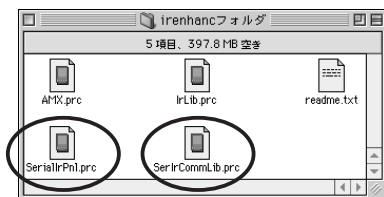


図1 「SerialIrPnl.prc」「SerIrCommLib.prc」をPalmに入れる



図2 「環境設定」でカテゴリーから「Serial/IR」パネルを選ぶ

接続パネルの設定を終えたら赤外線通信にチャレンジ

最初にPalmの「接続」パネルを設定しよう。ここではPalm OS3.5日本語版を前提に解説する。ホームの「環境設定」を起動し、「接続」パネルを開く（図5）。「新規」ボタンをタップすると「編集」パネルが表示されるので「接続名」を入力する。ここでは「公衆電話」と入れた。「接続方法」は「赤外線とモデム」、「回線種別」は「ブッシュ回線」を選択（図6）。「詳細」ボタンをタップしたら、「速度」に「115,200bps」を選び、「フロー制御」が「自動」になっているか確認。続けて「コマンド」に「ATS100=1」と入力する（図7）。これは通信速度が同期64KでPPP接続の場合の設定だ。最後に「OK」をタップし、パネルを閉じる。

次にネットワークパネルの設定を行う。メイン画面の「環境設定」で「ネットワーク」パネルを開き、「サービス」に用意されているプロバイダー名を選ぶが、新規に作成する（図8）。続けて「ユーザー名」にプロバイダーから指定されたユーザー名を入力。「パスワード」の「未設定」をタップし、プロバイダーのパスワードを入力したら、「OK」をタップしてパネルを閉じる（図9）。このとき「大文字」「小文字」「記号」など間

違えないように気を付けよう。

「接続」から、先程「接続」パネルで作成した設定（「公衆電話」）を選び（図10）、「電話番号」の「タップして入力」をタップ。電話番号の入力パネルが表示されるので、プロバイダーのISDN対応アクセスポイントの電話番号を入力する。今回はNiftyの電話番号を記入した。「外線電話番号」「キャッチホン」「コーリングカード」はチェックしない（図11）。「OK」をタップしてパネルを閉じたら「詳細」ボタンをタップし、「接続タイプ」が「PPP」、「切断までの時間」が「電源オフ」、「IPアドレス」が「自動」に設定されていることを確認（図12）。プロバイダーの設定にもよるが、DNSの情報が通知されない場合は「クエリーDNS」のチェックを外し、プロバイダーから指定されたDNSのIPアドレスを入力する。これは契約プロバイダーの設定を確認しよう。Niftyの場合は、ここでプライマリーとセカンダリーのDNSを設定する必要がある。「スクリプト」ボタンをタップすると「ログインスクリプト」の設定パネルが表示されるので、「終了」が表示されていることを確認（図13）。「OK」をタップし「ログインスクリプト」パネルを閉じる。

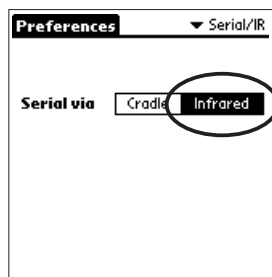


図3 「Serial Via」で「Infrared」を選択して設定完了



図4 ICカード公衆電話は主要な駅、空港、ホテルなどにある

「接続」パネルの設定のコツ

ここではホームから「環境設定」を選んで「接続」パネルの設定を行う。接続方法、回線の種別、速度、フロー制御など、公衆電話でインターネットに接続する際に必要な情報を入力していく。赤外線通信を行うので、接続方法には「赤外線」を選ぶこと。



図5 「環境設定」の「接続」を選び「新規」ボタンをタップ

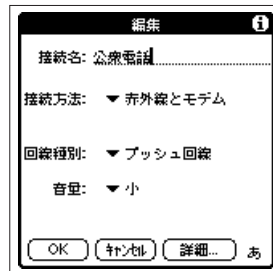


図6 「接続名」を入力し、通信方法と回線の種別を設定する



図7 「速度」「フロー制御」「コマンド」を図のように設定する

「ネットワーク」パネルの設定の注意点

プロバイダーのISDN対応アクセスポイントの電話番号を設定する。「環境設定」の「ネットワーク」パネルで入力。

プロバイダーによって設定が異なるので気を付けよう。例えば、Niftyの場合は「プライマリー」を「202.248.37.74」に、「セカンダリー」を「202.219.63.253」に設定する必要がある（ほかの主要プロバイダーについては33ページを参照）。「外線電話番号」「キャッチホン」「コーリングカード」のチェックは外しておく。

DNS情報が通知されない場合は「クエリーDNS」の設定を外し、プロバイダーから指定されたDNSのIPアドレスを入力する。



図8 「環境設定」の「ネットワーク」で登録を始める



図9 プロバイダーから指定された名前とパスワードを入力



図10 「接続」を選んで、先に設定した公衆電話用の設定を選択

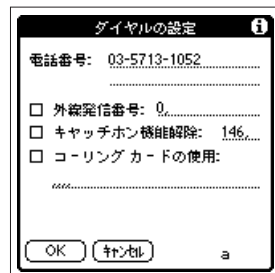


図11 ISDN対応のアクセスポイントの電話番号を入力する

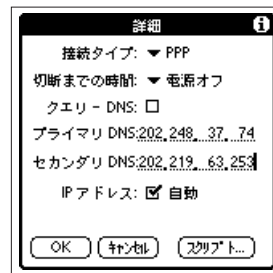


図12 接続タイプ、切断までの時間、IPアドレスを確認



図13 「ログインスクリプト」が「終了」と表示されたのを確認

いよいよ公衆電話で赤外線通信

最初にICカード公衆電話にICテレホンカードをセットしたら、受話器は置いたまま電話機の下の一歩右にある「データ通信」ボタンを押す。すると公衆電話の液晶画面に「携帯端末を接続して下さい」と表示される。

次にPalmの赤外線ポートを電話機の赤外線部分に向かい合う

ように置く。「環境設定」を起動し「ネットワーク」パネルに切り替え「接続」ボタンをタップ。すると「接続状況」パネルが現れ、経過が表示される。接続が完了すると「接続状況」パネルが閉じ、「接続」ボタンが「回線切断」ボタンに変わる。うまくいかない場合は、「接続

状況」パネルに不具合の内容が表示される

接続を終了するには、まず「環境設定」を開き、「接続」パネルに切り替える。「回線切断」ボタンをタップすると接続が終了し、「回線切断」ボタンが「接続」ボタンに変化する。これで接続が終了した。



「クリエ・プラザ」を活用すれば 「Palm」はもっと楽しめる!

聞き手 井上健二



ソニー(株)がオープンしている無料コンテンツサイト「CLIE Plaza!」(クリエ・プラザ)には、「CLIE」1機種だけでなく、「Palm」をフルに楽しむためのエンターテインメントコンテンツが詰まっている。従来のPalmサイトとはひと味違うその魅力や今後の展開について、「クリエ・プラザ」のプロデューサーの岸本豊明氏、プロモーション担当の土橋陽子氏に話を聞いた。

「クリエ・プラザ」の背景

—最初にソニーが「クリエ・プラザ」に力を入れる理由を聞かせてください。

岸本 PDAビジネスを立ち上げるにあたっては、既存のコアユーザーさんばかりをターゲットにしないで、新しいマーケットを広げたいという狙いがありました。ただしハードに関しては、ある程度これまで主流だったビジネスユースを意識したコンサバなモノにならざるを得ませんでした。その分「クリエ・プラザ」のコンテンツの魅力で、女性や若年層など、幅広いユーザーを獲得したいと考えています。

土橋 日本ではPalm市場は始まったばかりですから、ハードの売りっぱなしでは楽しみ方をきちんと提案することが難しいと思うんです。

「CLIE」ではハードについてもイメージングやワイヤレスネットワークといった特長

を盛り込み、これまで主流だったビジネスユースだけでなく、新しい楽しみ方を提案していますが、そこに「クリエ・プラザ」



ソニー(株)
パーソナルITネットワークカンパニー
デジタルマーケティングソリューションズ部
「クリエ・プラザ」プロモーション担当

土橋 陽子氏



ヨーロッパの広場をイメージしたという「クリエ・プラザ」のデザイン。「ImageStation」、「gMedia Salon」、「Comic Time Café」、「Contents Square」、「Magazine Stand Pubzine」、「Search Booth」と6コーナーでコンテンツが楽しめる。

http://www.peo.ne.jp

を加えることで、PDAが初めてというユーザーさんも、それこそ女子高生からお年寄りまでしっかりサポートしたいと思っています。

—「クリエ・プラザ」のコンテンツはどのような視点で決まったのですか?

岸本 「CLIE」は、従来にない手のひらでの「パーソナル・エンタテインメント」を切り口に企画されています。さらにPDAの画面サイズやメモリー容量を生かして、「CLIE」をより楽しんでもらうために、「イメージング&ネットワーク」という「クリエ・プラザ」のコンセプトが出てきました。

そこから、画像や映像をネット上で公開する「ImageStation」、ムービーを提供する「gMedia Salon」、デジタルコミックが読める「Comic Time Café」、Palmデバイスの画面で見やす

く最適化された「Contents Square」といったコンテンツのラインナップが出来上がったのです。

—「クリエ・プラザ」は「CLIE」以外のPalmユーザーも利用できるわけですが、これまでにない「イメージング&ネットワーク」のコンテンツはほかのPalm機では十分に活用できないのではありませんか。

土橋 「CLIE」でしか利用できないコンテンツは「gMedia Salon」だけです。たとえば、コミックコンテンツではビューアーソフトもダウンロード可能ですし、もちろんすべてのコンテ

ントはパソコンからアクセスできます。Palmスケープ用Palm OS用に最適化されたチャンネルコンテンツをご提供している「Contents Square」に関しては、既存のPalmデバイスユーザーさんからも「待ってました!」という声が多いんですよ。

コンテンツの楽しみ方

—コンテンツの中身について詳しく解説してください。先ほどお話にあった「ImageStation」には個人が撮影した写真やビデオ映像が置けるわけですが、具体的にはどんな使い方が考えられますか?



「ImageStation」はユーザーが撮影した画像や映像をネット上で公開するコミュニティーサイト。パソコンと「Palm」でアクセス可能

ソニー
パーソナルITネットワークカンパニー
「クリエ・プラザ」プロデューサー
岸本 豊明氏



予約などができるようにしたいですね。あと、アクティブでやりたいことがたくさんある、といった女性の味方になるようなコンテンツにもぜひ力を入れていきたいですね。一日のストーリーのいろいろな場面で、常に役にたつ、あるいは楽しませてくれるといった、女性のモバイルタイムをサポートできるようなコンテンツが今後の鍵

ユーザー参加型のコンテンツへ

—これからの「クリエ・プラザ」の展開についてお聞かせください。

岸本 ハードの発展とともに、「クリエ・プラザ」はさらに充実したものになると考えています。来年から周辺機器は順次拡張モジュール化することになっていますが、GPSユニットが登場すれば、「Contents Square」のレストランガイドや駐車場案内などには位置情報がリンクしてもおかしくない。CCDカメラが付けば、撮ってアップしてシェアリングするなど、「ImageStation」が「CLIE」でより気軽に遊べるようになるでしょう。

土橋 コンテンツサービスも一方通行では飽きられてしまいますから、もっとユーザーさんを巻き込んで一緒に盛り上げたいですね。「ImageStation」、「gMedia Salon」、「Comic Time Café」、「Contents Square」では、ユーザーからの投稿を募集しています。今後は集まったオリジナルコンテンツを公開して、コンテストをやっても面白いと思います。

岸本 「クリエ・プラザ」としては、コンテンツを見るだけでなく、オリジナルコンテンツを作る楽しさを広げていきたいんです。そのためには、いろんなイベントを通して「クリエ・プラザ」の魅力をもっとアピールしたい。今後さまざまなイベントを仕掛けていきますのでぜひご期待下さい。10月17日から12月25日までの10週間、ユーザー参加イベント「オープン・アップ・クリエ」(<http://www.sony.co.jp/es/>)がインターネット上で開催されています。イベント参加者に写真投稿でオリジナルカードを作っただけ、それを公開する企画もあります。これはパソコンで体験していただくものですが、クリエの楽しみ的一端がご理解いただけるとと思いますので、ぜ

こういう動画データもビーム交換できたりするとおもしろいですね。

—となると音がないのが残念です。

土橋 当初は静止画がメインなので音はいらないだろうと割り切ったのですが、サウンド対応に関してはかなりプライオリティーの高い課題だと考えています。

—「Comic Time Café」のコミックコンテンツの評判が高いようですが。

岸本 コミックはPalmデバイスのスペックをバランスよく、無理なく活かして楽しめる、ちょうどいいメディアなんですね。「CLIE」ならコマ送りもジョグダイヤルで快適です。現在は、正方形の画面に入らないコマは切って表示していますが、これからは横長のコマなら横からサッと入るようなエフェクトをかけたり、コマが上下左右に動いて効果的に楽しめるデジタルコミックを開発していきたいと考えています。もちろんそこには、音声も加えたいですね。漫画家の先生方と一緒に勉強中です。

—「Contents Square」のチャンネルコンテンツについてはいかがですか？

岸本 「Contents Square」は手のひらで見てもそれで完結するのではなく、そこから広がってユーザーさんが「CLIE」を持ってどんどん外に出るきっかけになってくれれば大変うれしいですね。たとえば「@CINEMACAFE NET」を見たら、実際に映画館にも足を運んでほしい。それが「モバイル・エンタテインメント」という「CLIE」のもうひとつのキーワードになります。

土橋 私のイチ押しはレストランガイドなんです。画面サイズが大きいので、ちゃんとお店の外観や地図が出せるのがメリットだと思います。

岸本 行き先ごとに交通機関の空席情報や宿の空き室情報などをパッケージして配信するなど、今後はトラベル情報も充実させる予定です。現在は課金システムがありませんが、将来的にはチケット購入やツアー

岸本 飲み会などの集まりがあると、そのとき撮影した写真をホームページにアップすることがよくあります。ところが「ImageStation」なら、ホームページを作らなくても写真や映像がネット上でシェアリング（共有）できます。それを「CLIE」に移して外出先で見られることもできる。インターネット上で、旅日記のように自分が作った写真アルバムを公開したりすることも自由自在です。「ImageStation」を通じて、ワインやガーデニングなどの趣味ごとに、ビジュアルを介したユーザー同士のコミュニティが生まれるといいですね。

土橋 「ImageStation」はアメリカに続いてオープンしましたが、すでにアメリカではフォト&ビデオ・シェアリングはかなり盛んです。無料で、しかも無期限に自分の撮った作品がサーバーに置けるネットコミュニティは「ImageStation」だけです。



「gMedia」で再生できるムービーを提供する「gMedia Salon」。映画の予告編、アニメチャンネル「アニメックス」などが楽しめる。パソコンにダウンロードしてから「CLIE」で再生する

—ムービーソフトを提供する「gMedia Salon」もソニーらしい企画ですね。

岸本 いまは映画の予告編などが主ですが、これからはVJなどの映像クリエイターも巻き込んで、動画の新しい遊び方を広めたいと考えています。クリエイターは常に発表の場を求めていますから、お話しさせていただくと皆さんかなり意欲的です。将来は



「Comic Time Café」人気コミック作家の寺沢武一氏の「COBRA」が新登場。「もっと 青井クリエ」も人気。パソコンにダウンロードしてから「Palm」で読む



「Contents Square」はPalmScope用チャンネルコンテンツへのリンク集。好みのチャンネルをダウンロードしてから「Palm」で見る



Palmscapeを

究めるための

川野剛 文

5段階 ステップアップ術

Palm用Webブラウザソフトとして不動の地位を確保するPalmscape。活用しているユーザーはもちろん、使ってみたいと思っているユーザーも多いはず。本記事を読んで、Palmscapeを思いっきり活用してみよう。

Step 1 環境を用意しよう

→ 通信手段を決めたら ソフトをゲットだ

PalmでもWebブラウズができればいいのに、こう思ったことはないだろうか。それが意外と簡単に実現できるのだ。必要なソフトウェアは「Palmscape」のみ。このソフトは「WorkPad」や「CLIE」にもバンドルされている最強のブラウザだ。「チャンネル」という独自のコンテンツにも対応しており、オフラインでさまざまなWebサイトを巡回できる。さらに自動巡回ソフトやチャンネル作成ソフトなども開発され、Palmのインターネット環境を充実させるために欠かせない存在だ。

Palmscapeを使うためには、Palmをインターネットに接続するための通信手段を用



意する必要がある。すでに携帯電話などを使ってメールをチェックしている人なら問題ないが、これから初めて通信しようという人は、自分に合った通信手段を探るところから始めよう。ただし、ステップ4で紹介するチャンネル機能のみを使って、オフラインでPalmscapeを楽しみたい場合は、Palm単体の通信手段は不要だ。

さて、Palm側の通信手段が決まったら、早速株式会社イリンクスのWebサイトから、無料版のPalmscapeをダウンロードしよう。無料版といっても機能制限や使用期限などもなく、製品版と同様に使えるので、使ってみて気に入ったら登録すればいい。オンラインショップの「Vis-a-Vis」(<http://www.visavis.co.jp/>)で購入できる。

機種別通信環境

製品名	モデム	携帯電話 & PHS	赤外線通信
Palm (WorkPad)	PalmOS 3.5	WorkPadモデム	SnapConnect
	PalmOS 3.1	WorkPadモデム	SnapConnect
Visor	Spring Port 56 モデム Global Access	Spring Port 56 モデム Global Access (別売のPDCキットが必要)	赤外線通信用 ライブラリを追加
CLIE	x	モバイルコ ニケーションアダプター	
TRGpro	CFモデムに対応	P-in Compact CF携帯モデムに対応	
備考	-	九州松下電器(株)製の H専用通信ケーブルもある	NM502iなど赤外線 モデム機能を内蔵 した製品や、ICカード 公衆電話にも対応

*バーム社から「Enhanced Infrared Update」をダウンロードして、その中から「SerlrrCommLib.prc」と「SerialRPrnt.prc」のふたつをVisorにインストールする <http://www.palm.com/support/downloads/irenhanc.html>

Step 2 インターネットの設定をしよう

一度設定してしまえばあとは楽々インターネット

Palmscapeのインストールが終わったら、早速起動して各種設定を行おう()

まずは「オプション」メニューから「接続」を選択して、「Palmscape設定」を表示する()。設定の仕方は、文字コードを「日本語(自動)」、キャッシュは可能な限り大きな容量に、「プロキシ」は契約しているプロバイダーがプロキシサーバーを経由する場合のみチェックを入れてそのアドレスを記入。「その他の設定」の「時間帯」では日本でのローカルタイムを表す「+0900」を選択だ。なお、「ヒント」にチェックを入れると、ボタンをタップした場合に名称が表示されるようになる。

「Palmscape設定」の画面をスクロールさせると、Webページの画像を表示するかを指定する「画像をロード」が現れる。「常にロード」では画像が常に表示され、「ユーザー指定」は毎回表示するかどうかを選択できる。パケット通信を利用していると、画像ひとつで料金がはね上がるので注意が必要だ。「サーバ」の項目には、「pds.ilinx.co.jp」が設定済みなので確認しておく。「セキュリティ」の「クッキー」は、一部のサイトで必要になるので「警告する」を選択しよう。

「ローカル」は、キャッシュデータを表示するかどうかの設定なので、「実行する」を選択しておく。「巡回設定」は「巡回アイコン」をタップしたときの動作だ。予約したページのみを巡回するのか、チェックボ

ックスで指定したページも併せて巡回するかを決める。「巡回後に切断」にチェックを入れると、巡回終了後に回線を自動切断してくれる。

「ページの表示」では、「キャッシュを優先」にすると保存されたキャッシュデータが最初に表示される。「毎回確認」では、インターネットに接続するたびに更新するかどうか、ダイアログが表示される。

次に「環境設定」アプリケーションを起動して「接続設定」を開く()。モデムや携帯電話用アダプターなどを使う場合は、機器をリストの中から選択。もしリストにない場合は「標準」にしておく。「ネットワーク設定」だが、これは自分が利用しているプロバイダーに接続するための設定だ()。「詳細」では「切断までの時間」が選択できるが、それ以外は通常デフォルトのままかまわない()。

「インターネット設定」を開くと、「URLアプリケーション」が現れる()。これ

は、拡張子とアプリケーションとの関連付けができる機能だ。最後に、Palmscapeが利用するプロキシサーバーの登録を済ませておこう()。「チャンネルサービス」をタップすると入力画面が表示され、初めてインターネットにアクセスしたときに自動的に登録される。

設定する項目が多くて面倒だが、一度きりなので頑張って設定してしまおう。

タイトルでメニューを表示

1 メニューをタップしてオプションの設定を開く



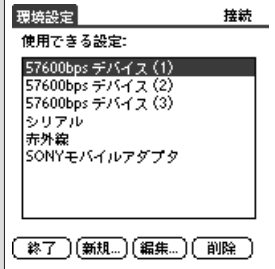
Palmscapeの起動後に「メニュー」をタップ。「オプション」からブルダウンメニューを表示させると、設定項目が出る

2 Webブラウザの表示環境を行う



文字コード、画像の表示、キャッシュの設定など、表示に関する設定がこの画面に集められている

3 自分が使っているモデムの種類を選ぶ



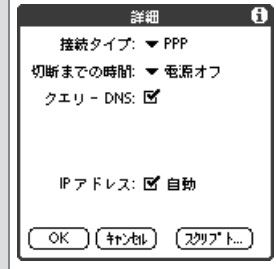
インターネットに接続するための手段を選ぶ。アダプターによっては専用のドライバーが必要になる

4 「ネットワーク設定...」にプロバイダーの情報を入力



インターネットに接続するためのプロバイダーを設定する。複数の設定を保存しておく

5 つなぎっ放しを防ぐ切断時間を設定しよう



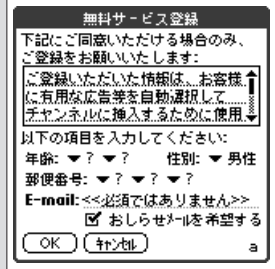
「詳細...」では、切断までの時間や接続タイプなどを選択できる。スクリーンにも対応している

6 インターネットを使うソフトを設定しておく



HTMLに関連付けて、どのソフトを起動するかを設定できる。対応ソフトが入っている必要がある

7 「チャンネルサービス」の登録を済ませる



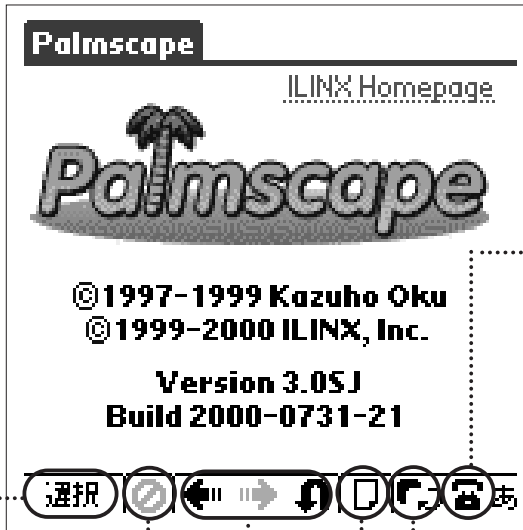
簡単なアンケートに答えて登録を済ませると、Palmscapeに画像を表示させることができる

Step 3

Palmscapeの操作をマスター

Palmscapeの操作はいたってシンプル。タスクバーのようにメニューに並んだボタンをタップすれば思い通りに操れる。ブックマークはジャンルごとに表示でき、メイン画面から新規登録も可能だ。

メイン画面から全機能にアクセス



読み込み中止
現在取り込んでいるWebページのデータ取得を、中止するためのボタン

ナビゲーション
左から「戻る」「進む」「更新」のボタン。これでページ間を自由に往来できる



接続状況
このボタンから、インターネットに接続できる。あらかじめ携帯電話やモデムを接続しておく



巡回
ワンタッチで巡回を開始するボタン。キャッシュに情報がなかった場合は、最新情報を取得する

選択ウィンドウ



ブックマークはジャンルごとに整理して管理を行える



ファイルは、メモ帳などにあるデータを選択して閲覧可能だ

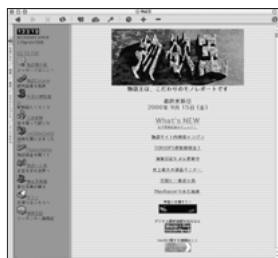


履歴を使うとキャッシュを表示したり、サイトに接続できる

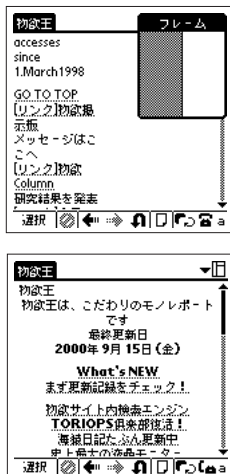


このページについて
表示しているページの詳細情報が得られる。このボタンからブックマークに登録することも可能だ

フレームの表示



Palmscapeでフレームのあるページを表示させると、右上にアイコンが現れ、タップしたフレームを表示できる。フレームが左右にあるページは、左の目次と右のメイン画面を切り替えて表示する

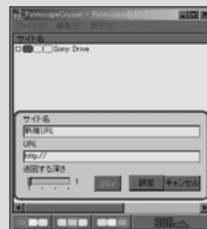


Palmscape Cruiser

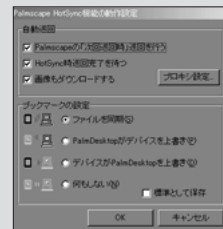
「Palmscape Cruiser」というコンジット機能を搭載。パソコンで自動巡回しておき、HotSyncでPalmscapeにデータを送ることができる



パソコン側で表示したPalmscapeのブックマーク。巡回予定がチェックできる



Palmscape Cruiserのサイトリスト。簡単に新しいサイトを加えることができる



HotSyncの自動巡回に関する設定画面。チェックすると、自動巡回の対象になる

Step 4

チャンネルを活用しよう

→ 小さなPalmだからチャンネルが必要

Palmscape 3.0の最大の特徴は「チャンネル」の表示に対応したことだ(図1、2)。

Palmのスクリーンサイズは160×160ドットで、パソコンと比べると圧倒的に表示範囲が狭い。また、フォントも大きさの固定したビットマップしか持ち合わせていない。そのため、元来パソコンで閲覧するために設計されたWebサイトをPalmで閲覧すると、ひどくレイアウトが崩れて見づらくなってしまふ。チャンネルは、そのようなPalmの表示能力に合わせて加工し直したWebページで、ひとつのチャンネルにページのリンク先を含めてコンテンツ丸ごと収めることができるのだ(図3、4)。

従来のオフラインブラウジングでは、ページ単位でデータを蓄積するため、目的のページを表示し終わるまでにかなりの時間を要するといった問題があった。しかし、チャンネルは複数のページを画像データも含めてまとめてしまうので、一度読み込んでしまえば、オフラインで快適にブラウジングできる。また、チャンネルはPalmから直接インターネットに接続してダウンロードしなくても構わない。パソコンで読み込み、HotSyncでチャンネルをPalmにインストールしてしまえばいいのだ(図5)。取り込まれたチャンネルは専用のアイコンが表示されるので、それをタップするだけでPalmscapeが起動、目的のWebページが表示される(図6)。

チャンネルを使えばオフラインブラウズが楽しくなる



図1 「クリエイブラザ」は、チャンネルを活用するのに必須のページだ(URL http://www.peo.ne.jp/)



図2 クリエブラザのチャンネルスクエアから、さまざまなチャンネルがダウンロードできる



図3 チャンネルではPalmの画面サイズに合った画像を表示。また、カラー画像にも対応している



図4 フレームやテーブルを使用したWebサイトにも対応。枠を使わずきちんと再現してくれる



図5 Windows用の専用ソフトが用意され、見たいチャンネルを簡単にダウンロードできる

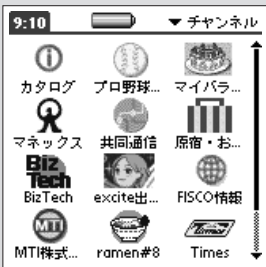


図6 ランチャーに表示されるチャンネルアイコン。これをタップすればPalmscapeで閲覧可能だ



図7 メイン画面の「選択」ボタンから「チャンネル」タブを選べば、各種情報が手に入る



図8 チャンネルを表示中にメイン画面の書類アイコンをタップしても、この画面にアクセスできる



図9 意外と容量が大きいチャンネル。「メモリーのクリア」をうまく使って不要なデータを消そう

さらにチャンネルには自動更新機能が搭載されており、1週間ごとや日替わり単位で更新されるWebサイトなどは、Palmがインターネットにアクセスしたときに更新されている日だけ最新の内容を取得する。したがって、ニュースや株価などは常に新しい情報をチャンネルとしてPalmに保存しておくことが可能だ。

チャンネルについての細かい情報は、メイン画面の「選択」ボタンをタップすると表示される「Palmscape: 選択」で行える。「チャンネル」タブをタップすると、現在イ

ンストールされているチャンネルの一覧が表示される(図7)。リストの右端にある書類アイコンをタップすれば、それぞれのチャンネルについての詳細な設定が可能だ(図8)。コンテンツを丸ごとファイルにまとめてしまうので、チャンネルは一般的なPalmウェアと比べると容量が大きい。必要なものだけ効果的に活用しよう(図9)。

チャンネルはPalmの赤外線通信機能で転送することもできるため、知人の持っているPalmとチャンネルを交換したり、自作したチャンネルを配布という使い方もできる。

趣味から実用まで
魅力的なチャンネルが
続々と登場中だ！

Palmで小説が読める「青空文庫」をはじめとして、ニュース、株価、スポーツ、旅行、ショッピング、グルメ、出会い、ダイエット...と、あらゆるジャンルの最新情報を画像入りで楽しめるクリエイプラザのチャンネルコンテンツ。まだスタートしたばかりだが、カラー画像対応、フレームと表組みにも対応しているため、デザインの自由度は高い。今度どんなチャンネルが現れるのかも非常に楽しみなところだ。誰もが楽しめる代表的なチャンネルを紹介するので、ぜひ試してみよう。

青空文庫Palm本の部屋



Palm形式で読める「青空文庫」のリストなどがある。メーリングリストへの参加申込などもここからできる

CLIE Plaza! チャンネルカタログ



サーチエンジン「インフォseek」のPalm専用コンテンツ。チャンネルのカタログをPalmで見ることができる

東京お買いものMAP



詳細な地図と画像で構成される、お買い物ガイド。月刊で地域が変わる。ファッション関係のお店の紹介が中心

マイバランス



肥満度がわかる体格指数BMIが簡単に計算できる。また、日常よく食べる食品のカロリー一覧表示などもある

必食! ラーメン一週間



ラーメン王・石神幸幸と完食数日本一の大崎裕史が、それぞれ自分の推奨するうまい店に対決する。画像付き

Viewsic ON LINE for Palm



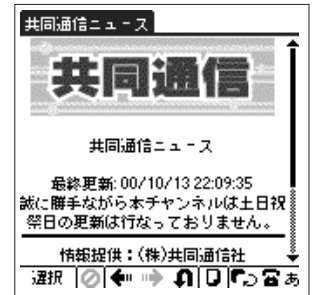
音楽専門テレビ局による音楽情報。CDのインプレッションや発売予告、ライブ情報などが毎週更新される

タイムズ最新! 駐車場リスト



関東周辺の時間駐車場「タイムズ」の場所を詳細な地図で説明する。最大駐車台数なども表記されている

共同通信ニュース



共同通信社が全国のマスコミに向けて配信するニュースをいち早く知ることができる。ビジネスマンは必見だ

Vis-a-Vis



モバイルショップVis-a-Visの人気商品ランキング、Palm活用方法などを紹介。毎月更新されている

産経プロ野球ニュース



気になるプロ野球の結果をいち早くゲットできる。得点は表組みで表示。勝ち投手など詳細な情報も掲載される

マネックス



マネックス証券が発行する人気のマネックスメールが毎日読める。株式銘柄ニュースや市場概況などもわかる

エキサイト出会い



登録すると趣味や地域から恋人候補を検索して、メールの交換ができる出会い系サイトの体験版

Step 5 Palmscape用の ウェブサイトを作ろう

通常のサイトに ちょっと加工するだけ

Palmscapeはカラー画像をはじめ、フレームやテーブルも表示できるが、それでもレイアウトが崩れて見にくいページがある。その原因はPalmのスクリーンサイズやフォントなどの機能的な制約にある。つまりこれさえなんとかすれば、Palmscapeでも思い通りのレイアウトで見やすいサイトを作れるのだ。Palmscapeにやさしいページを作る一番手軽な方法は、既存のページをPalmscape用に改造することだ。

まず最初のポイントは、そのサイトがフレームを使っているかだ。もしフレーム構成になっていると、Palmscapeではすべてのフレームを同時に表示できないため、とても見にくいページになってしまう。そのためフレームを使っているなら、Palmscape専用のフレームを使わないトップページを

作ろう。このアドレスをPalm専用として公開するといい。Palmscapeで表示できない
JavaScript
JavaApplet
GIFアニメーション
Flash
QuickTime
などがある。サウンド関係では、WAVEやMP3形式などを再生できない。そこで、これらのデータはPalm専用ページからは外しておく。

ページの移動用にリンク画像を使ったボタンを使っているページでは、不要な画像のせいで表示に時間がかかる。テキストのみの移動用リンクを各ページの左上など見やすい位置に新たに追加しておく。たったこれだけの作業で、PalmにやさしいWebページ作成のほとんどは完了だ。

しかし、このままではレイアウトが崩れたり、画像が小さく表示されてしまうことがある。ホームページを記述しているHTMLの書き方を少し変えてみよう。

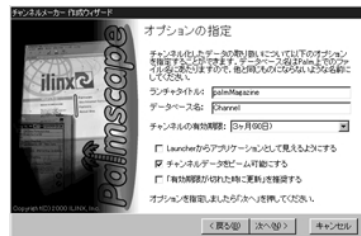
画像の場合は「<EDBWIDTH>」「<EDBHEIGHT>」のタグで挟むことで、自動的に最適なサイズに縮小できる。また、テーブルを使っている場合は、「<TABLE>」タグの横幅をパーセントで指定する。これでPalmで見るのに最適なサイトが完成したといっていい。さらに完璧を目指すなら、文字は1行全角で17文字以下にするとPalmでも読みやすい。

完成したサイトは、専用ソフトで簡単にチャンネル化できる。チャンネルを登録できるサイトも近日完成予定とのことだ。

チャンネルを作ろう！

Palmに最適なページができれば、早速チャンネルに変換してみよう。例リンクスのWebページから、「Palmscapeチャンネルメーカー」(ベータ版ウィンドウズ専用)をダウンロードする。これを使えば、簡単にチャンネルを作ることができるのだ。ソフトを立ち上げるとウィザード方式で質問が表示されるので、聞かれたことに応えていだけで簡単にチャンネルのファイルが作成できる。ポイントは、チャンネルにしたいデータをテキストと画像に分けて、さらにひとつのフ

ォルダにまとめておくことだ。完成したチャンネルは、HotSyncでPalmに転送。オリジナルアイコンも表示できる。



このようなウィザードに答えていだけでチャンネルファイルが完成する

サイト作成の流れ



「Palmページを作ろう!」を参照しよう
<http://www.iilnx.co.jp/>



Palmscapeで有効なタグの一覧表もある

「PalmMagazine」のWebサイトを例に、構造を研究してみよう



Palmscapeで見ると改行が中途半端で、画像の横の文字が見にくい



レイアウトを調べてみると、テーブルを使用していることが判明



そこで左右幅を153ドットに制限。文字も1行17文字以下にする



文字は左寄せで、画像は文字と独立させて、センターに表示させた

P a l m s c a p e



Ochi hiroyuki

株式会社イリンクス
最高執行責任者

越智宏行

PDAソフトの開発技術を生かして デファクトスタンダードを狙います

-- Palmscapeで読者にはおなじみの株イリンクスですが、会社の概要について教えてください。

イリンクスは90年10月に、森田秀樹が大坂でISP事業を始めるために創業した会社です。Palmscapeに本格的に取り組んだのは99年からですね。IBMからWorkPadにバンドルしたいという依頼があったのがきっかけです。PDA関連の事業を1年間続けてきましたが、現在は業務内容の95%以上がPDAに関することになりました。

-- 天才プログラマーと言われる奥氏が入社したきっかけはなんですか。

奥は森田の高校の後輩なんです。もちろん年はずっと離れていますから直接面識があったわけではありません。森田が同窓会の幹事をやっております、20年後輩に非常に優秀なプログラマーがいることを知ったんです。早速アプローチしてみると、彼もネットワーク関係の仕事に興味を持っていて、すんなり入社決定と。

-- それからPalmscape一直線！

いえ、彼が入社したのは98年で、当時は別の仕事をしていました。IBMから打診があった'99年の夏から本格的にエンジンがか

かって、Palmscapeの機能強化が始まりました。それこそ寝食を惜しみ、会社に泊まり込んで彼は作業していましたよ。スタッフは5人しかいなかったんです。

最初に完成したものはテキストのみで画像の表示はできなかったんですが、次々と改良して画像表示、カラー対応、フレーム対応と機能を充実させました。

-- それで現在は全社的にPalmscapeをバックアップしているわけですね。

そうですね、事業を成功させるには選択と集中が必要ですから、今後はPDA関連に特化していく予定です。5人だったスタッフも現在は35人ぐらいになり、奥の周りにも彼を慕って若いプログラマーが続々と集まっています。会社の規模が大きくなっても、彼らに自由な環境で働いてもらえるようにするのが私の仕事だと思っています。最大規模でも50人ぐらいの小回りが利く会社にしたいですね。

Palmscapeの成功で、我が社はPalmでコアになる先進的技術を確認しました。これを生かしてPalmだけでなく、もっと広い範囲でPDAブラウザのデファクトスタンダードを目指しています。

-- その具体的な戦略について教えてください。例えばブラウザの無償化とか。

最終的にそれも考えています。パナーではないかたちでの広告展開を考えています。これがビジネスとして成立すれば、Palmscapeを無料で配布することが可能です。これからの市場はコンテンツビジネスだけではなく、モバイルコマースを見据えていかなければなりません。そこでPalmscapeはSSLに対応したわけです。また、Palmscapeを利用したイントラネット接続へのニーズが非常に高まっています。それに応えるべく、従来オープンにご提供してきたパブリックサーバーによる接続サービスに加え、「Palmscape DataServer」^{データサーバー}を販売します。年内にウィンドウズNT版、Linux^{リナックス}版をご提供する予定です。SSLが不可欠なオンラインショッピング、ネットバンキング、オンライントレーディングなどのコンテンツをPalm向けに展開できます。

Palmscapeは手のひらサイズの中ですべてを完結しようという日本人の文化にとってもマッチしています。このアプリケーションを通じて、日本文化を世界の人々に理解してもらおうことが私の夢です。

キーパーソンインタビュー



株式会社イリンクス
チーフアーキテクト

奥 一穂

Oku kazuhō

PDA用のソフトが「Palmscape」 それ以来、つきっきりで拡張してきました

-- まず、奥さんがプログラムを始めたきっかけを教えてください。

小学校2年生のときにアップルに触ったのが初めてかなあ。当時はオーストラリアに住んでいたんですが、たまたま小学校がコンピューター推進の指定校で、授業にコンピューターの時間があつたんです。それからPC98、マックのハイパーカードまでいろいろ触って、大学時代は学内でネットワーク関係のアルバイトをやっていました。-- 確かPalmscapeはその頃に作られたんですよね。

ええ、小さいマシンにも興味があつたんですが、高校時代に発売された「ニュートン」は高くて買えませんでした。ポケコンとかプログラムの書ける電子手帳なんかを使っていたわけです。それで「PalmPilot PRO」が発売されたので、早速購入したんです。'97年5月だったと思います。

当時Webブラウザがなかったんで自分で作っていたんですが、山田達司さんがワールドファインダー「World Finder」というWebブラウザを発表されたんです。僕も公開しようと思い、その3日後ぐらいに「Palmscape」と名付けてベータ版を公開しました。㈱イリンク

スに入社したのが、この翌年ですね。

-- このときはまだ、テキスト表示のみでしたね。画像を表示させるのは技術的に難しかったのでしょうか。

いいえ、表示させるだけなら簡単なんですよ。でもPalmの通信環境がよくないんですよ。家庭用モデムと比べて速度は3分の1、ISDNだと6分の1ぐらいしか出ない。これで画像を読み込んでいたら遅くて待たせられませんか。そこで、クライアントとサーバーの両方が必要になったんです。

サーバーで画像のサイズを20分の1ぐらいに圧縮しているんです。Palmscapeはこの小さな画像をダウンロードするので、ストレスなく快適に使えるわけです。

-- サイトによってはレイアウトが乱れる場合がありますね。

HTMLの書き方によってはそうなることがありますね。それからPalmscapeはタテ方向にしかスクロールできない設計になっています。横方向にスクロールするのは操作しづらいし、文字が読みにくいですから。このため幅が広いコンテンツは、強制改行されます。

-- 「Visor Prism」が6万色表示に対応

しましたが、もちろんPalmscapeも6万色に対応しますよね。

僕がVisor Prismを手に入れたらすぐにもやりたいですね。自分で持っているマシンでPalmscapeが使えないと悔しいですから。具体的には年内にはVisor Prism対応版を発表したいと考えています。

-- 今回SSLに対応されましたが、それ以外のデータに対応する予定はありますか。

いろいろ対応したいんですよ。表現力を増やしていくことで、コンテンツを広げていきたいんです。例えばJavaScriptにも対応していく予定です。

Palmscapeは僕が作った最初のアプリケーションですし、㈱イリンクスに入社してからもべったり拡張してきたので、これからもとことんやっていきたいんです。

そのうちPalm上に統一したかたちで何か新しいフォーマットを提案したいですね。それで音や動画が楽しめるようになったら最高ですね。Palmは自分で使って楽しいだけでなく、人に見せて楽しいし、さらに人に無理やり押しつけても楽しい。親バカ画像をビームしたりね。これは携帯電話などにはない独自の世界だと思いますよ。



Information

文 M.Hirose、編集部

業界ニュース



ワイヤレスサービスに関するサミット開催

パーム コンピューティング(株)は10月19、20の両日、ワイヤレス通信サービスに関する開発者向けサミット「Palm コンピューティング ワイヤレス サミット Computing Wireless Summit 2000」を開催した。来春発売予定のワイヤレス通信機能を搭載したPalmデバイスで利用する「WebClipping」技術を中心としたものだ。

セッションに先立ち、米パーム コンピューティング社最高マーケティング責任者のサッジブ・チャヒル氏は、Palmデバイスの販売台数が全世界で900万台を超え、依

然として高いシェアを獲得していることを強調。日本でも、ワイヤレス通信機能搭載のPalmデバイスとそのコンテンツにより、ユーザーのニーズに応えていくと語った。日本法人代表取締役のクレイグ・ウィル氏は、ワイヤレスサービスの顧客は、当初ビジネスユーザーが中心なるだろうとして、コンテンツ提供側が望む有料課金システムへの対応についても言及した。

会場には、記者や開発者など700人程度が集まり、関心の高さをうかがわせた。



「7、8月のPDA販売は90パーセントがPalmデバイスだった」とチャヒル氏。開発者向けの情報は、<http://www.palmos-japan.com/>まで

海外ニュース



Visor 用 MP3 モジュールに新型登場

米グッドテクノロジー社は、Visor用のMP3モジュール「SoundsGood AudioPlayer」を米国で発売した。

本製品は、Visorのスプリングボードモジュールスロットにすっきりと収まるコンパクトなMP3プレーヤー。MP3ファイルは、容量64MBの内蔵メモリーに保存しておく。パソコン用ファイル転送ソフト「Good Desktop」からVisorを経由して、音楽ファイルを簡単に短時間で転送できる(4分30秒で20曲以上)。電源はVisor本

体から供給され、Visorを使用していない場合で最大約10時間動作。別売の乾電池アダプター「EnergyClip」を使うとVisorから外した状態でMP3ファイルを再生できる。また、モジュール自体に再生/曲送りボタンが付いており、ゲームをやりながら音楽を聴くといった使い方も可能だ。「Good Desktop」は現在ウィンドウズ98/2000/Meに対応しているが、マック版は2001年1月に、日本語版は同年4月にリリースを予定している。



容量64MBの内蔵メモリーにMP3ファイルが約1時間収録可能だ
● 269ドル
● 米グッドテクノロジー社
● <http://www.good.com/>

業界ニュース



一部のクレードルとウィンドウズとの問題を公開

パーム コンピューティング(株)は、一部のクレードルとウィンドウズで、フリーズやシステム終了が起こる問題を公表した。

トラブルの内容は、ウィンドウズ機のシリアルポートにクレードルを接続すると、「起動時にフリーズ」「ウィンドウズロード後に、砂時計やカーソルが点滅する」「ウィンドウズが終了できずにフリーズする」「ウィンドウズ2000では、タスクマネージャー内のCPU アクティビティが99パー

セントになる」というもの。ケーブルの番号によって該当のクレードルを識別でき、番号の前に「A」があるものに関しては問題は解決済みだ。米US ロボティクス社や米3Com社製のクレードルに問題は発生しない。解決策として、対象者にHotSyncケーブルのアダプターを提供している。

また日本アイ・ビー・エム(株)も、WorkPad c3 (8602-50J) ユーザー向けに同様のアナウンスを行っている。



http://www.palm-japan.com/support/windows/systemhang05032000.html
http://www.ibm.com.co.jp/workpad/news/50j09.html

ソフトニュース



マックの人気電子メールソフトが Palm との連携機能を備えたベータ版公開

(有)アリーナプロジェクトは、マック用電子メールソフト「ARENA Internet Mailer 2.0」のベータ版を公開した。

同製品は12月後半に発売を予定しており、コンジットの付属によりPalmとメールのシンクロが行える。また、Palm Desktopに予定やメモを追加できるようになり、電子メールで来た用件を登録する際に、その都度ソフトを切り替える必要がなくなった。



3800円
(有)アリーナプロジェクト
http://www.arena-p.co.jp/

ハードニュース



ケーブルレスでサッと通信 USB 接続の赤外線アダプター登場

(株)アスクは、米アクティシス社製の赤外線アダプター2機種を発売。「ACT-IR2000U」は、パソコンのUSBポートに接続してPDAと赤外線通信によるデータの送受信を実現する。「ACT-IR100M」は、プリンターのパラレルポートに接続してPDAから直接印刷を行える(日本語未対応)。対応OSは、ウィンドウズ95-IrDrive 2.0 / 98 / NT5.0-IrDriver 3.0 / CE 2.0など。



写真は「ACT-TR2000U」

未定
(株)アスク
03-5215-5650
http://www.ask-corp.co.jp/

ハードニュース



折って、運んで、開いて使える ATOK Pocket 付属のキーボード

パーム コンピューティング(株)は、PalmVx用キーボード「PalmComputing ポータブルキーボード」を発売した。

QWERTY配列キーボードを採用しており、折り畳み時には幅93×奥行き20×高さ130mmというコンパクトなサイズになる。製品には日本語変換ソフト「ATOK Pocket」のバンドル版が付属する。Palm c、m100対応版の発売時期はいまのところ未定。



1万2800円
パーム コンピューティング(株)
0120-564380
http://www.palm-japan.com/

ハードニュース



dave design の高級アルミケースで 自慢の TRGpro をイメージチェンジ

(株)アスクは、米デイブデザイン社製のTRGpro用リプレイスメントケースを発売した。

TRGproを分解し、ユーザー自身が中身を入れ替えて使用するケース。アルミニウム製で、色はシルバー/ブラック/グレー/ブルー/レッド/ゴールドの6色を用意する。ドライバー、取り付け用ネジ、マニュアルなどが付属し、分解作業に特別な準備は必要ない。Palm c用、Visor用のケースなども開発中。



オープンプライス
3万円台後半
(株)アスク
03-5215-5650
http://www.ask-corp.co.jp/



ソフトニュース

タップひとつで完全復旧 バックアップツールの決定版

米TRGプロダクツ社は、最小限の操作でバックアップを行う「BackupPro」を発売した。

任意のファイルをメインメモリからフラッシュメモリへと、タップひとつでバックアップする。Palmがハードリセットしたり、バッテリーがなくなったときは、アイコンをタップして登録環境を復元可能だ。Palm m100やVisorなど、フラッシュメモリ非搭載機では利用できない。



価格 9.95ドル
米TRGプロダクツ社
<http://www.trgnet.com/>



業界ニュース

友達にPalmを勧めて 光るスタイラスをゲット

パーム コンピューティング㈱は、「光るスタイラス」が当たる「お友達ご紹介キャンペーン」を今年12月31日まで実施している。

キャンペーン期間中に対象製品(Palm c、同 x、m100)を購入した本人と、紹介者した2人に、オリジナルの「光るスタイラス」をプレゼントする。店頭での専用応募ハガキに必要事項を記入して応募すれば、応募者全員にプレゼントが届く。



「お友達ご紹介キャンペーン」事務局
TEL 03-3555-0995
<http://www.palm-japan.com/>

ハードニュース



素材の艶かしさが生きる「革」が主役のケース

ボディオーナメントサプライ「RIA」は、Palm / WorkPad c3用のハンドメイドレザーケース2製品を発売した。

「SNAKE SKIN PALM-V CASE」は、ダイヤモンドパイソン(ニシキヘビ)とカウハイドレザーを使用したケース。本物の革を使用しているため、指で触れるとウロコの肌触りを感じ取れる。「KID SKIN PALM-V CASE」は「KID(山羊)」レザーを使用したパイピングデザインのケース。別売ストラップを装着できるシルバー925のループが標準で付属する。いずれもPalm本体のスタイラススロットを使って固定するタイプで、内側には名刺サイズのスリットが1カ所用意されている。通信販売のほか、東京/千葉/福岡の6店舗で購入できる。

KID SKIN PALM-V CASE
赤いパイピングがポイント
価格 1万2000円



ボディオーナメントサプライ「RIA」
TEL 03-5624-0679
<http://www.ria-intl.co.jp/>

SNAKE SKIN PALM-V CASE
色はブラックとナチュラルの2種類
価格 1万9500円



ハードニュース



うまく挟んで安定通信 Palm なモバイル必須アイテム!?

こだわりさんドットコムは、携帯電話を固定するクリップ製品「はさむんですよ」を発売した。

NM502iなどの赤外線ポート付き携帯電話を利用してPalmで通信するときに、携帯電話をPalmデバイスに固定することで快適な通信環境をサポートする。対応機種はPalm x / WorkPad c3 / Visor、各社ノートパソコン、各社携帯電話 / PHSなど。



価格 980円
こだわりさんドットコム
TEL 0723-33-5471
<http://www.kodawarisan.com>

ソフトニュース



Palm xと同 c、m100が ウィンドウズのUSBをサポート

パーム コンピューティング㈱は、ウィンドウズでUSB経由のHotSyncを行うためのドライバーソフトを公開した。

マック用のシリアル/USB変換アダプター「PalmConnect USB」(価格4480円)を、ウィンドウズ98 / Me搭載機でも利用可能にする。付属のPalm Desktopをあらかじめインストールしておき、USBドライバーを指示に従ってインストールする。



パーム コンピューティング㈱
TEL 0120-564380
<http://www.palm-japan.com/support/windows/palmconnectusb/>

ソフトニュース

対応の早いハンドスプリング Palm Desktop の不具合を修正

ハンドスプリング㈱は、不具合の修正を行った Visor 用 Palm Desktop を公開した。

「Palm Desktop Software for Macintosh v2.6.1」は、マック OS 9.0.2 / 9.0.4 において HotSync がタイムアウトする問題を解消したものの、「Palm Desktop Software for Windows v3.1」は、ウィンドウズ ME と USB クレドールによるウィンドウズ 2000 をサポートした新バージョンだ。日本語版 Outlook との HotSync もサポートする。



ダウンロード時にはシリアル番号を入力する必要がある
 ④ ハンドスプリング㈱
 ④ <http://www.handspring.co.jp/>

ハードニュース

バッテリー切れは心配無用 いつでもどこでも携帯OK

㈱ユニファイブは、Palm x / WorkPad c3 用小型充電器「Palm Charger」を発売した。

100 ~ 240 ボルトの入力電圧に対応する。ケースサイズは幅 32 x 奥行き 18 x 高さ 44 ミリと小型なため携帯性に優れ、国内外の出張時にどこでも Palm を充電できる。同社のオンラインショップ「Moblie-Power」で購入可能だ。



④ 4500 円
 ④ ㈱ユニファイブ
 ④ 03-5605-3220
 ④ <http://www.mobli-power.com/>

ハードニュース

書き心地にこだわったペンは おしりの球がなんともキュート

シンプルコムは、ボールペンを内蔵するスタイラス「すたQ」を発売した。

オリジナルデザインのアلمミ削り出しポディーや、ジュラコン樹脂製のペン先などのこだわりで人気の「すたぼ」シリーズの新作。対応機種は、Palm / WorkPad c3 / Visor。カラーコンビネーションは赤 x 黒、銀 x 青、金 x 金の 3 タイプ。



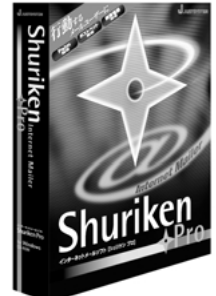
④ 2280 円
 ④ シンプルコム
 ④ 0798-75-2333
 ④ <http://www.simplecom.co.jp/pen/>

ソフトニュース

Palm ユーザーのためのメールソフトが 大幅に機能を改善してアップデート

㈱ジャストシステムは、Palm との連携機能を備えた電子メールソフト「Shuriken Pro/R2」を発売した。

受信したメール本文を DOC 形式に変換したり、長いメールを分割して Palm と同期をとれる。またメールソフトの機能として、特定のフォルダを表示 / 非表示にできる「ひみつフォルダ」機能や携帯電話の受信上限文字数に合わせて、メールを分割する機能も装備する。



④ 5800 円
 ④ ㈱ジャストシステム
 ④ 03-5412-3939
 ④ <http://www.justsystem.co.jp/>

業界ニュース

感染力を持つウイルスが Palm ユーザーを脅かす

日本ネットワークアソシエイツ㈱は、米ネットワークアソシエイツ社のアバートウイルス研究所が、Palm OS 上で動作するウイルス「PalmOS/Phage」を発見したことを発表した。以前発見された「トロイの木馬」とは異なり、ソフトに感染することができる破壊力の高いタイプのウイルスとしながらも、実社会での被害報告がないことからウイルスの危険度を「低」と判定している。

ソフトニュース

CLIE を買った マックユーザーに朗報

㈱ディー・シー・ワークスは、CLIE をマック環境で使うための USB ドライバーを公開した。ユーザーサイトからダウンロードできた「USB Driver for CLIE (仮称) 版」は、11 月以降の正式発売に先立ち、ユーザーからのフィードバックを目的に配布された。使用期限は 11 月 30 日。なお、同ドライバーを使用するほかは、マックと CLIE で USB クレドールによる HotSync は行えない。

業界ニュース

e+ おすすめ情報が Palm 用にサービスを開始

オンラインチケット販売サイト、e+ は、同社が取り扱っているコンサートや演劇、イベントの公演情報を Palm デバイス用のファイル形式で配布するサービスを開始した。「e+Kanto」「e+Kansai」の地域の中から、ジャンル(ポピュラー国内/国外、クラシック、スポーツ、ダンス/バレエ、演劇など)ごとのファイルをユーザーが選んでダウンロードできる。④ <http://eee.eplus.co.jp/palm/>

海外ニュース



モジュールひとつで なんと Visor が携帯電話に大変身

米ハンドスプリング社は、音声通話を実現するスプリングボードモジュール「VisorPhone」を発表した。

音声通話機能のほかに、3者間通話機能、発信元を特定するCallerID機能、通話履歴機能、14.4Kbpsのデータ通信機能なども搭載する。リチウムイオンバッテリーを備え、約3時間の連続通話に対応。ソフト次第で機能追加が可能だ。米国では299ドルで、年内に発売される。



本体に装備されているスピーカーや、ヘッドセットを利用して音声を行える

ソフトニュース

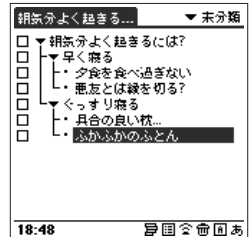


仕事やアイデアに詰まったら ブレインストーミングしよう

アーキタンブは、思考支援ソフトウェア「TAONote 日本語版」を発売した。

道教で宇宙の根本原理そのものを示すタオイズムを基に、二元論で展開する迅速な問題解決やアイデアの絞り込みを目指すための拡張ノート。ひとつのテーマに対して上下2の項目があり、各項目に書き込んでいく。アウトラインプロセッサの

ような階層表示やツリー表示、赤外線での書類送信、フォントサイズ切り替えなど、各種機能は画面下のアイコンで行える。



2000円
アーキタンブ
<http://www.architump.com/tao/>

「Palmの父がやって来た」

文 機長

会場に入ってきた「私の夢」は、笑顔とユーモアを絶やすまいと気遣うナイスガイだった。ジェフ・ホーキンス、「Palmの父」と呼ばれ、現在米ハンドスプリング社のチェアマンを務める男だ。

最初にまず、カラーマシン Visor Prism について「これからも市場でメインとなるのはモノクロマシンです。しかし、技術的にほほいまの筐体サイズにカラー液晶を収めることが可能になり、この液晶が新しいスプリングボードモジュールを生み出してくれる可能性に期待して、これを作りました」と、ほほ笑んだ。

「シンプル」を信条とする Palm OS をこの世に生み出した張本人の彼だが、「スプリングボードモジュールの拡張性もシンプルがなせる技です。これからもさまざまなモジュールを発表していきますが、すべてはユーザーの利便性を考えたうえでのこと。Palm OS 自体はフレキシブルに設計してあるので、ちょっとした改良で拡張スロットやフルカラーなどにも対応できるのです」

こんな質問をぶつけてみた。彼は過去に、脳の研究をしたいのを我慢して今のビジネスを続けていると語っていたが、いつまで Palm OS のための仕事を続けてくれるのだろうか。すると、「会社を作ったとき、最初の2年間だけはこの仕事に集中するが、軌道に乗ってきたらちょっとずつ脳の研究もさせてほしいと社員たちにお願ひしました。その証拠に、明日ニューヨークに向かいますが、目的はビジネスではなく、脳の学会に出席するためです。みんなには内緒だけど」と、彼がウインクしながら答えた瞬間、隣にいたロブ灰谷や日本人の小見山社長は苦笑していた。この、楽しみながら仕事をしているジェフの精神こそが、ハンドスプリングの、そして PalmOS の魅力なんだな、と感じた一日だった。



ジェフ・ホーキンス (Jeff Hawkins)
ベテラン技術者にして、Palm 誕生の立役者。'98年に米ハンドスプリング社を設立。今回は、同社の新製品「Visor Prism」 「同Platinum」発表のために来日した



Palmの一番熱い日

新米ユーザーの体験レポート

文 長住由生



Palm ユーザーの祭典開催 老若男女が一堂に会す

見事な秋空の10月21日。PC WORLD EXPO 最終日に、Palm ユーザーの祭典「PUXPO (Palm OS User's EXPO in Japan) 2000」が開催された。「Sync you? Sync me!」をテーマに掲げるPUXPO2000は、「Palmユーザーの、Palmユーザーによる、Palmユーザーと、まだPalmユーザーでない方のための」祭典なのだ。

普段は見られない逸品や ユーザーの熱い思いを垣間見る

愛機の電池も新品に交換し、名刺ビームの仕方も再確認。準備を整えていざ会場の国際展示場へと乗り込んだ。

PUXPO2000は、自由参加の第1部と事前登録が必要な第2部という構成。会場に入ると、実行委員長の八島氏が開会宣言を行っていた(図1)。ちょっと硬い雰囲気もあったが、最後に鳴った「ピロリ〜」というあのHotSync音が流れると、笑いとともに一瞬で会場の雰囲気が和やかになる。Palmユーザーをつなぐ魔法の音だ。

会場はステージとユーザーグループ(以下、UG)のブースという配置で、8つのUGが企画や展示を行っている。

まずは「PMUG」。音でつながるUGをコンセプトに、PalmをMIDIコントローラーにするデモを行っている(図2)。音源やスピーカーで、Palmがこんな臨場感あふれる演奏を行えるなんて感動だ。

その隣は埼玉県のユーザーが集まる「彩パーム」。全Palmデバイスに加えて、改造Palmを多数展示していて圧巻だ(図3)。

さらに、シューティングゲーム「Rays」の特別版も配布していた(図4)。

「Joe-Palm USERS GROUP」は、JR常磐線沿線に集うUG。ここでは、Palmの赤外線を利用した射的ゲームや、PUXPOへの寄せ書きを募っている(図5)。お題は「あなたにとってのPalmは である」。私は「孤独な戦い」と書いた。そう、今まで私の周りにはPalmユーザはひとりだ

け。しかし、今日からは違うのだ!

続いて中部が拠点の「C-PUG」。米クロス社製のボールペンをスタイラスにかえる替芯「クロスバー」の展示販売を(図6)。さて「m-plug」へ。神奈川県溝の口を活動の拠点にするUGだが、ここではキーボードの展示がメイン(図7)。「どうぞ触ってください」と言われても、タッチタイピングもできないのでそそくさと



図1 PUXPO 2000 実行委員長の八島氏の開会宣言で、Palm ユーザーの祭典の幕が開けた

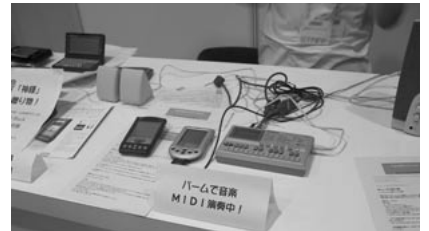


図2 PMUGでは、m100にMIDI音源とスピーカーを接続してPalmによる演奏を披露。その場で作曲もしてくれ、Palmの可能性にいきなり大感激



図3 このうち26台を1人で所有するユーザーは、その理由を「意地です」と答えてくれた



図4 カラー表示に対応した「Rays」のPUXPO版。ゲーム大会も行われた。通常版は本誌CD-ROMに収録



図5 射的ゲームはPalmの赤外線通信機能を利用して、的を射止める。判定がシビアで想像以上に難易度が高い。マジになっていたユーザーも多い



図6 クロスバーの書き味は抜群で、米クロス社の好きなボールペンで使える。オンラインでも入手可能だ <http://www.gix.or.jp/shundo/palm/>

退散。その隣の「東京ラ・パーム」は、その場で改造を披露するなど、どのUGも初心者には刺激が強すぎる内容だ(図8)。

UGブースをうろろしている間にプログラムは進み、ステージでは座談会「こたつでパーム」が始まった(図9)。Palmの世界では名の通ったパネラーが、こたつに入ってトークを繰り広げる。Palmとの初恋披露やHotSync音作りの苦労話、Palm OSのよさを力説したりと、聴衆を飽きさせない。最後の「Palmに期待すること」という質問には、「わくわくするようなものが欲しい」「男女やパソコンスキルを超えて、もっとたくさんの人に使ってほしい」「技術がひとり歩きをしてもダメ、ユーザーを裏切らないことが大切」という意見が出された。

こたつでパームにも出演していた米ハンドスプリング社のロブ灰谷氏は、「アメリカでもこのような祭典はあるけど、日本のほうが盛り上がっているね。日本のファンのほうが、うちのエンジニアよりも製品をかわいがってくれているんじゃないかな。まあこれは冗談だけど、メーカーの人間にチームに来るのは日本人くらいだよ。」と、笑いながら話してくれた。

座談会も終わったところで、まだ回っていないブースへ。時間がない! クリアケースを展示していたり、サイン本を販売していたりと、あっという間に2時間が過ぎてしまった(図10、11)。ご紹介できないブースは、ライターの不徳のいたところ。申し訳ございません。

それにしても、見るイベント、行くブース、話す人、そのすべてからPalmに対する熱い思いが伝わってきて、とても2時間では足りない内容だった。ちなみにPUXPO広報によると、当日は500人近くの来場者があったようだ。

各社Palm デバイスなど豪華プレゼントも満載

PUXPO2000は会場設営の小休止を挟んで、事前登録制の第2部へ突入。その間も、会場付近では第2部開場待ちの人たち約300名がチームの嵐を繰り返していた。そして、お寿司やサンドイッチ、大人ばかりなので当然アルコールも付いた立食パーティーは、「チーム!(乾杯)」のかけ声とともに始まった。

ステージでは「全国PalmUG連絡会」からの活動報告。第1部に参加していたUG

を含めて、全国に点在する35のUGは、ホームページ(☞ <http://pugo.fishbone.tm/pugj/>)にまとめられている。

さらに、Palmな自慢大会が始まり、音楽系の自作ソフトやPalmのケースなどに続いて、米パーム コンピューティング社の株券までも登場(図12)。オンラインショップで1株16000円程度だというのが、「Palmは持っていない、パームコンピューティングを持っている人はそうそういない」という言葉に心がぐらついた。

仕事を忘れてビールでほろ酔い気分になったところで、恒例のゲーム大会開始。その場にいる人とチームで名刺を交換、参加者名簿からランダムに選んだ人の名刺を持っていけば豪華商品プレゼントだ(図13)名刺を交換していて気づいたのだが、会場には珍しいPalmや周辺機器を持っている人が多かった(図14)。ゲームは第2弾のピンゴ大会へと移り、最後の三本締めまで会場は熱気と喧噪に包まれていた。

PUXPO2000は約70名のボランティアで運営された。心から「お疲れさま。そして、ありがとう」と言いたい。今後さらに大きくなったPalmコミュニティのもとで、こんなイベントがあることを切に願う。



図7 背中に描かれた自慢のロゴマークを見せてくれたm-plug。キーボードは、メンバーから集めたようだ



図8 PalmVx用のクレードルにLEDを埋め込む改造を実演。達人が行うと簡単そうだが、初心者には難しい



図9 会場は熱気でムンムンで、温度がさらに上昇。ステージの周りを囲み、多くのユーザーが聞き入っていた



図10 「Mac de Palm!」のボチ氏のサイン本に多くのファンが並んだ。購入者にはオリジナルグッズの特典付き



図11 この日に発売の「Palmの達人」。編著者の関根/甲田両氏の周りも人だかりができ、すぐに完売した



図12 1株単位で米国企業の株券を購入できる「1株.com」を通じて購入。額付きは約2万7000円だ



図13 プレゼントの数は来場者数以上。各社Palmデバイスなど高価なプレゼントもあり、確率は高かった



図14 個人的に一番気に入ったPalm。「マグマ大使」がモチーフで、一番の苦労は液晶に描いた顔だそう

「こんなPalm端末を創りたい」

10月21日19時30分、東京・お台場メディアージュ。PUXPO 2000の余韻も覚めやらぬうちに、本誌と「月刊アスキー」両編集部主催のトークイベント「PDA Talk Summit」が開催された。



パネラー



遠藤 諭
月刊アスキー編集長

クレイグ・ウィル
パームコンピューティング㈱
代表取締役



一之瀬春人
日本アイ・ビー・エム㈱
PS製品事業部
モバイルコンピューティング

小見山茂樹
ハンドスプリング㈱
代表取締役



清水博幸
ソニー㈱
パーソナルITネットワークカンパニー
インフォメーションテクノロジーカンパニー
事業戦略部事業企画課
課長

遠藤 PDA業界では、Visorの新型がいま一番ホットな話題ですね。

小見山 パームさんとソニーさんがカラー対応機を出して、我々もやっているぞということで今回発表しました。Palm最速のVisor^{プラチナ} Platinumと6万色表示対応のVisor^{プリズム} Prism。どちらもパフォーマンスが高いですよ。

遠藤 ソニーはこれからAV的な拡張も考えているんですか？

清水 パームさんと協力してOS面でAV拡張していこうと考えています。メモリースティックもどんどん他社さんに採用していただきたいですね。

小見山 スプリングボードモジュールスロットに差したいという声もあります。

遠藤 パームは今後、メモリースティックも取り入れていくのですか？

ウィル OSレベルでは各社の拡張スロットをサポートしていきますが、自社の端末では来年にSDカードを搭載します。また、個人的に一番期待しているのはBluetooth^{ブルートゥース}ですね。Bluetoothで携帯電話とつなげば、Palmでデータ通信をして、話したいときは携帯電話という使い方もできますから。

遠藤 通信では、IBMがいち早くPHS内蔵のWorkPad 31Jを発売していますね。

一之瀬 PHS内蔵は、企業のシステムとつなげたら便利かなと自然発生的に出てきました。PCコンパニオンではなく、ネットワークコンパニオンという考えです。近々地域限定ですが、個人向けにも販売する予定です。拡張面では、カラー液晶と拡張スロットは重要だと考えています。

小見山 ハンドスプリングも、来年以降はワイヤレス環境を実現できるように考えています。例えば米国では、VisorPhone^{バイザーフォン}という携帯電話になるスプリングボードモジュールを出しましたが、日本ではどのインフラを使うのかといったことが重要です。

遠藤 来年無線がトレンドになりそうですが、ソニーはどうですか？

清水 社内でもPHSを内蔵という議論があったんですが、ほとんどの人がPHSや携帯電話を持ってるので、当面はアダプターケーブルを同梱するかたちですね。

小見山 ただ、ケーブルでつなぐのは決して最終的なかたちではないでしょう。第一、美しくはない。

ウィル 結果的にいくつかの無線グループの可能性があると思います。内蔵した一体型、スプリングモジュールのようなもの。でも、Palm OSは効率的で小さくて速い。いろんなインターフェースに対応できます。

遠藤 ところで、皆さんにとってPocketPC^{ポケット}って特別な存在ですか？

小見山 PocketPCは、Palm市場を奪うことはできませんよ。Palmは各メーカーに自由度が大きく、これがユーザーに大きなメリットにもなっています。

一之瀬 やはり、PocketPCを見るとカラーは重要だと再認識しますね。でもPalmには圧倒的なソフトがあり、それがまたユーザーを呼び寄せてると思います。

清水 ウィンドウズCEに関しては、私たちCLIEのグループでは話にも上りません。基本的にPalmが好きなんです。

ウィル PocketPCは価格が高すぎると思います。その点、Palmは2~5万円と手を伸ばしやすい価格帯です。

遠藤 最後にどんなターゲット層をイメージしてるんですか？

清水 基本的にはVAIO^{バイオ}と同じです。20~30代の男性ですね。もちろん女性にも使っていただきたいのですが、実際はやはり男性が多いですね。

小見山 CLIEと同じで、Visorも20~30代がターゲットです。うちの強みはユーザーの25パーセントを占めるマック派なんです。USB対応、Palm Desktop、スケルトンと3つそろえば、マックユーザーにも安心して購入していただけるはずですよ。

一之瀬 WorkPadは、あくまでビジネスユースが基本です。CLIEがVAIOらしいなら、私たちのPalmはThinkPad^{シンクパッド}らしい作りです。

ウィル いろんなターゲット向けに製品を出したいと考えています。m100は市場を拡大させるため、PalmVxはビジネスユースとアフターファイブ。米国では5年前は女性ユーザーが1割しかいませんでしたが、いまは3割まで増えているんです。

「こんなPalmwareを創りたい」

同日20時30分。引き続き、「PDA Talk SUMMIT」の第2部としてディベロッパーやよりユーザーに近い立場からのトークが展開した。Palmを愛するパネラーたちの、熱い対談の様を紹介しよう。



パネラー



石坂康夫
Palm Magazine 編集長



牟田嘉寿
Muchy's Palmware
Review! 主宰



関根元和
エムロジック(有)
プログラマー



奥一穂
㈱イリンクス
チーフアーキテクト



鈴木研詞
㈱ジャストシステム
営業企画室 NonPC 関連
プロジェクト
ビジネスオーナー



高瀬昌毅
ソニー(株)
パーソナルITネットワーク
カンパニー
インフォメーションテクノ
ロジカンパニー

石坂 Palmのいい点って何だと感じていらっしゃるでしょうか？

関根 僕はソースコードのような技術情報が公開されているオープンさが好きですね。

牟田 そのため多くのPalmウェアが開発されてますよね。昨年はビジネス系が人気、それが最近ではゲームや通信へとトレンドが移ってきたように思います。

関根 開発者の立場からすると、新しいものには興味がありますよ。最近ではCLIEのジョグダイヤル。もうひと通り対応させたので、今度はVisor Prismのカラー対応かな。

奥 メモリースティックや6万5536色カラーのような新しい技術には、私も何とか頑張^{パームスケープ}って食らい付いていき、PalmScapeを対応させていきますよ。

石坂 CLIEにATOKを搭載した一番の理由を聞かせていただけませんか？

高瀬 従来の変換方法を使うと、Palmでは人の話す速度でメモが取れません。せめて聞きながら書けるようにしたいと感じていました。ATOKのネームバリューをウリにしたいい、という意図もありましたね。

石坂 このタイミングでATOKをバンドルしたのはには意味があるんですか？

鈴木 以前にIBMさんにも営業に行ったのですが、話が進まなかったんです。当時はATOKをATOKらしく動かすには、ハードのスペックが不足していました。今回はハードの進化に助けられ、タイミングよくATOKを搭載できました。でも容量の問題で、郵便番号辞書は入れられませんでした。

牟田 僕からも聞きたいんですが、確定文字の再変換機能やインクリメンタルサーチ機能などの搭載予定はないんですか？

鈴木 間に合わなかった機能やうまく載せきれなかった機能もあります。うちの技術者たちもMuchy's Palmware Review!の5つ星が欲しいと言って、アップグレードを進めています。ATOKはどんどん進化しますよ。

石坂 牟田さんは、ATOKのレビューも書かれているんですね。

牟田 完成度がまだまだの部分もありますが、その部分を改善していけばもっと素晴らしい製品になると思ってあえてATOKには3

つ星を付けています。

石坂 携帯電話とパソコンとの間で、Palmの将来はどうなっていくと思いますか？

牟田 携帯電話とうまく連携して、日本市場に特化した製品を作ってほしいです。携帯電話につないでメールやネットができるというPalmの売り方はもはや通用しないでしょう。いま使っている携帯電話をこんなに便利にします、という方向への進化が一番いいのではないのでしょうか。

高瀬 携帯電話と敵対/差別化するのではなく、共存するというのもありますね。

石坂 高瀬さんご自身はどういったことを目指していられるんですか？

高瀬 センセシヨナルではなくシンプル。一般の人が使いやすいものを追求していくのが、地道だけど方向性としては一番いいのかなと思っています。

石坂 作り手の意見はいかがですか？

関根 基本的にはいまのシンプルなPalmが便利だと思います。よく予定表にカラーが付いたら便利になるのかと言いますが、予定表にカラーを使うと便利な機能が付くから便利になるんです。僕は、カラーで何ができるかを考えなくてはいけません。

奥 コンテンツプロバイダーとしてはより表現豊かに機能豊富に、でもユーザーに対してはより簡単で使いやすく。パソコンに慣れていないユーザーも増えてきているので、その辺のバランスは難しいですね。

石坂 最後にこれからのことをひと言。

高瀬 AVエンターテインメント系、それからインターネットなどの通信系を、より皆さんが楽しめるようにしたいですね。

鈴木 年末に、現在はWorkPad付属のShuriken Proというメールソフトをリリースするので期待してください。

奥 今後、見ていただいているコンテンツを増やしていきたいと考えています。

関根 いろんないいPalmウェアを作りたいですね。複雑にならずにPalmらしいソフトを心がけていきます。

牟田 ホームページが複雑になっているので、機種ごとに入り口を作ったり、レビューを英訳していこうかと思っています。

ATOK Pocket Review

ATOK パッケージ版登場!

CLIEに搭載されて以来、単体発売が熱望されていたATOK Pocketのパッケージ版が発表された。発売前に試作バージョンに触れる機会を得たので、早速その概要を紹介したい。

藤田 実文

パッケージ版の特徴

今回、単体パッケージ版が発表された「ATOK Pocket」の基本変換エンジンおよび標準システム辞書部分は、すでに発売されている「CLIE」、「Palm Computing Portable Keyboard日本語版」、「Visor」にバンドルされているものと基本的に同じだ。

バンドル版と異なっている部分としては

- ・ユーザー登録後オンラインで入手する必要があった辞書ユーティリティが付属
- ・標準辞書以外にカタカナ辞書、ラージ辞書を添付
- ・ひらがな手書き入力パネル、漢字認識手書き文字入力パネル、お気に入りパネル対応

などが挙げられる。バンドル版ユーザー向けにもアップグレードパッケージが発売されるので、ATOKと相性のいい手書き認識パネルなどを利用したい人はアップグレードがお勧めだ。

また、バンドル版は「Palm OS 3.5日本語版」に対応するよう開発されているが、パッケージ版では「Palm OS 3.1」、「同3.3」、「英語版+ J-OS ユーザー」にも利用してもらうことを考慮しているという。なお、今回のレビューは「Palm OS 3.1H2」を搭載した日本語版Visorで行ったが、利用するうえで何の問題もなかった。

使ってみて

さすがはATOK、快適な漢字変換は一度

使い出すと手放せなくなるといっていいだろう。中でも、バンドル版ATOKでは不可能だった、確定後のひらがなからの再変換（後変換）が、変換ボタンでできるようになっている点はうれしい。一方、J-OSではグラフィティー操作によるカタカナ、アルファベットへの強制変換が可能だが、これは欲しい機能だ。

筆者はパソコンでもホームポジションから手を離さなくても強制変換が可能な[Ctrl]+[u]、[i]、[o]、[p]キーといったショートカットなどを常用しているが、これと同様な使い勝手が欲しかった。これらはグラフィティー左側に並び変換用ボタンや、グラフィティーエリア左下の点をタップして現れる変換メニューでも可能だが、視線が不必要に動き、グラフィティー入力のホームポジションから手を離さなくてはいいけないにはストレスが発生する。

ひらがな手書き入力は思った以上に快適なので、ぜひ試してみてほしい。漢字認識が可能な手書き文字入力は競合する「GOGO Pen」や「楽ペン」と違い、いちいち認識ボタンを押す必要があるものの、読みのわからない漢字を入力するには大変便利だ。変換機能全般に対し、レスポンスなどの不満はない。

限られたリソースのPalm対応版とはいえ、ATOK Pocketの変換効率はやはり強力だ。日本語OS標準の変換機能やJ-OSユーザーで、より効率のいい変換を行いたいという方には、ぜひお勧めしたいユーティリティだ。

インストール

パッケージ版ATOK Pocketをインストールするには、Palmデバイスの本体メモリに最小約1.3MBの空きが必要だ。インストールするファイルの数は20個と多く感じるが、漏らさないように注意すれば特に難しいことはない。

「カタカナ辞書」、「ラージ辞書」、「各入力パネル」、「辞書ユーティリティ」は、インストールするかどうかの選択が可能だ。カタカナ辞書はカタカナ語から英語への変換が可能、ラージ辞書は標準辞書でも変換効率が不満なユーザー向けだが、ほとんどの人は標準辞書で十分だろう。最大構成だと約3.8MBのメモリを消費する。

インストールに必要な空き容量

ATOK本体+標準辞書	約1.3MB
カタカナ辞書	約750KB
ラージ辞書	約2.2MB
手書き認識パネル	約650KB
辞書ユーティリティ	約30KB



「ATOK設定」でオン/オフと各種設定、「辞書UT」で辞書編集とバックアップを行う



メイン画面の「ATOKを使用する」は忘れずにチェックしておこう



グラフィティエリア左下abcの点のタップで変換関連メニューが現れる

これにより、ATOK Pocketによる長文の連文節一括変換が可能になる。変換操作はグラフィティエリア左側の各種変換関連ボタンのほかに、グラフィティ入力によるスペースなども可能だ。パソコン版ATOK同様、直前に確定した文字列を再変換できる確定アンドゥなどの便利な機能もある。

ATOK設定

「ATOK設定」では画面右上のメニューで他の設定画面が選択できる。



変換ウィンドウをポップアップさせるまでのボタン回数などを選択

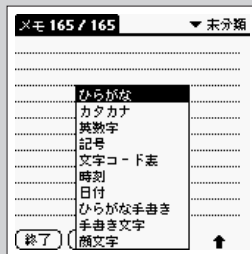


利用する辞書の選択。ラージ辞書、カタカナ辞書はオプション



入力パネル選択。▶を付けたものがキーボードボタンで現れる

本体インストール直後は、まず「ATOK設定」で使用設定を行う必要がある。使用許諾で「はい」をタップしたあと、メイン画面で「ATOKを使用する」のチェックボックスをオンにしよう。



グラフィティエリア右下123のタップで入力パネル選択メニュー

た、チェックマークをオンにしたパネルが、グラフィティエリア右下123部分の点をタップしたときに現れる入力パネルメニューで選べるようになる。これらの入力パネルは、ここで削除することも可能だ。使わないパネルはメモリー節約のために削除しよう。ただし、一度削除したパネルを再び使いたいときは、CD-ROMから該当するファイルを再インストールする必要がある

入力パネル

【入力・変換】
変換操作(変換ボタン、スペース入力)を行って何回目に選択ポップアップ画面を出すかの設定と、変換候補にカタカナや無変換などを追加するかなどを設定する

ATOK Pocketは入力パネルが多彩だということも特徴のひとつだ。ひらがな、カタカナ、英数字、記号などの一般的なソフトキーボードから、日付、時刻、JISや区点コードで選択できる文字コード表パネル、手書き認識パネル、顔文字パネル、お気に入り入力パネルなどがある。手書き文字パネルには、ひらがなを認識させATOK辞書で変換する「ひらがな手書き」と、漢字を直接認識する「手書き文字」パネルがある。ひらがな手書きは、グラフィティ文字を覚えにくいという方でも快適に文字入力が行えるのでお勧めだ。入力枠が2つあり、隣の枠に入力を始めるか、文字候補を選択、確定ボタンをタップ、グラフィティでの改行操作などで確定する。



グラフィティエリアでのグラフィティ入力との併用が可能だ



認識率はかなり高いが、毎回認識ボタンを押す必要がある



顔文字パネルもジャンルが多彩で楽しい

お気に入り入力パネル

お気に入り入力パネルでは、メモ帳の「ATOKお気に入り」カテゴリーに定型文を登録しておくことで、任意の文章をワンタッチで入力することができる。



「お気に入り」として、使う頻度の高い文章を登録しておきたい

辞書ユーティリティ

ユーザー辞書の編集やバックアップに必要なのが辞書ユーティリティだ。各ハードウェアのバンドル版では、ユーザー登録後Webサイトからダウンロードする必要があったが、パッケージ版ではCD-ROMに収録されている。

辞書編集は、読みも単語、品詞を入力するという標準的なものだが、バックアップの手段が複数考えられている。メモへの一覧入出力が可能で、ATOK形式、J-Os形式が選択できる。また、内部バックアップデータを生成しHotSyncでパソコンへバックアップすることも可能だ。



辞書ユーティリティではユーザー辞書の編集、バックアップなどが可能

記事は 版をもとに作成しています。仕様、画面デザインは製品版と異なる場合があります。

株式会社ジャストシステム

ATOK Pocket for Palm OS

12月1日発売予定 6800円

プレインストールユーザーアップグレード

12月1日発売予定 3800円

TEL 03-5412-3939

URL <http://www.justsystem.co.jp/>

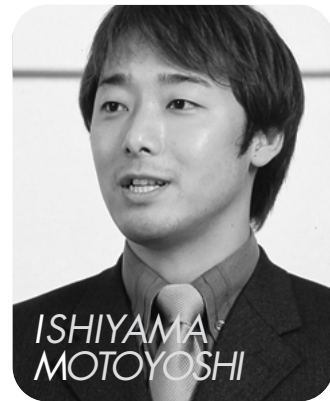


interview
ATOK Pocket 開発者に聞く

㈱ジャストシステム
自然言語製品開発本部
製品開発部 開発グループ サブリーダー
筑地宏次氏



TSUKUCHI
KOUJI



ISHIYAMA
MOTOYOSHI

㈱ジャストシステム
自然言語製品開発本部
製品開発部 開発グループ
石山基由氏

キーボードも使ってほしい

米 国生まれのPalmデバイスにはグラフィティという独特の文字入力方法がある。アルファベットの入力はキーボードなしでも不自由を感じることはあまりないが、日本語入力では単語変換の効率の悪さに泣く人も多い。それだけに、パソコン用の漢字変換ソフトとして著名な「ATOK」が「CLIE」に標準装備されるという発表に喜んだユーザーは少なくなかったのではないだろうか。

しかし、『使えるシンプル』がキャッチコピーのPalmデバイスゆえにリソースの制約も多く、さすがにパソコン版と同等の機能というわけにはいかないはずだ。これらの制約の中で「ATOK」の名にふさわしい「漢字変換」を実現するために開発陣は相当に苦労しただろうし、涙をのんであきらめた機能もあるに違いない。そこで㈱ジャストシステムのおふたりに、開発の苦労話を伺ってみた。

「ATOK」の名に恥じないために

「ATOK」といえば、パソコンの世界では歴史もあり、「推測変換」や「揺らぎ変換」など機能面でも、すでに完成の域に達している感がありますが、「ATOK Pocket」は「連文節変換」ですね。非力なPalm OSにATOKという名の日本語処理を載せるうえで苦労された点は？

筑地 当社にはパソコン以外の情報端末に組み込むための「移植可能なコンパクトなATOKエンジン」があります。それぞれのプラットフォームに合わせて移植するというのが本来のやり方であり、「ウィンドウズCE」版や組込型ATOKなどの製品もこの方法で作ったものです。けれども、メモリー

も少なく、CPUも非力なPalmデバイスではその方法は使えないので、「従来の漢字変換より優れていればいい」という考えでスタートしました。それが動けば、次の機能を上乗せして試してみるわけです。既存の「漢字変換」より相対的に優れたものを作ろうという方向ですね。

実際にATOKを使ってみて感じるのは処理速度ですね。ATOKの名に恥じない機能をPalmデバイスで実現する以上、処理は遅くなるかと覚悟していたのですが、予想を上回る軽快さで驚いています。

石山 メモリーと速度の関係がいちばんつらかったですね。アプリケーションが動作しているときに使うATOKですから、使用するメモリー量を減らすことが絶対条件です。それを実現するまでは高速化のことは

考えませんでした。実現して初めて高速化にチャレンジという作業の繰り返しだったですね。

筑地 ATOKの変換エンジンが使う辞書の内部構造はどちらかというと検索が速い部類に入りますが、大容量辞書への事前対応などシステムまわりに余裕を持った設計をしていることで重くなってしまいます。かつて、当社ではフロッピーディスク時代にアクセス頻度を減らすことで高速化させるというテクニックを使いましたが、当時のノウハウなども高速化には役立ちました。

ATOKの歴史を感じさせるエピソードですね。しかし、パソコンの流れをくむCEとはまったく異質なPalmデバイスですし、開発の決定までにいろいろ意見も出たのではないのでしょうか。ATOKのPalmデバイス対応を決定

したのはいつですか？

筑地 携帯情報端末のOSとして、ウィンドウズCE、Palmデバイス、「EPOC」^{エポック}などが入り乱れていたところからの話はありましたが、初期のPalmデバイスはメモリーも少なく、日本語化もJ-OSだけで製品化というところまでは考えられませんでした。具体的な開発は経験も豊富なウィンドウズ系のCE版からスタートしています。CE版の開発が終わり、次のステップとして手を付けたのがPalm版です。すでに日本語OSが登場し、メモリーサイズも大きくなっていった時期でもあり、本格的にPalm版ATOKの開発に着手しました。しかし、この時点では次世代のモバイルデバイスへの組み込みOSという意識でPalm OSを見ていたので、商品のための開発というよりも、先行研究という雰囲気が強かったですね。Palm版ATOKを商品として考え始めたのはソニー^{ソニー}の「CLIE」^{クリエ}が浮かび上がってきてからです。

パッケージ版に機能を追加

キーボードのない端末ということでの難しさは？ また、英語圏では評価の高いグラフィティーを持ち、ユーザー側でパネルの変更なども行えるオープン思想への対応での苦労を聞かせてください。

筑地 ATOKはキーボードを使うことを前提に生まれた日本語入力ですが、ライトペンやタッチパネルなどが登場したところから、日本語入力全般で「ジャストシステムとして(キーボードレスで)何が出来るか」という研究は進めていました。

石山 入力パネルについては、標準の配列と違いすぎると違和感も強いだらうと似たようなレイアウトにしてありますが、使わないものは削除することもできるし、ほかのパネルに置き換えることも可能です。また、CLIEのジョグダイヤルなどを使うかたちにもしています。

入力パネルは、ジャストシステムが用意したものしか使えないのでしょうか？

筑地 Palmデバイスの日本語化では「POBOX」^{ピーオーボックス}など、すでにいくつかの入力手段が存在していましたし、ATOKが参入したときに、独自の入力パネルにこだわるべきではないと考えました。さすがに既存のものすべてに対応させることは不可能でしたが、当社としての切り口を明示することに意義があると考え、統一的なAPI仕様を決めました。パッケージ版で提供する「手書きパネル」はもちろんのこと、そのほかの入力パネルも使用できるよう、すでに一部の開発者には仕様を公開しています。一般への公開の時期や方法については、方法を策定中です。

グラフィティーを生かす入力方法は考えなかったのでしょうか？ ジャストシステムらしさということで「ひらがなグラフィティー」などありそうですが。

筑地 グラフィティーでのローマ字入力では、グラフィティーゆえの入力ミスが起こると考えられます。当初、ここに「JAC」のような自動修正機能は考えていましたが、メモリーサイズなどの問題で、後回しになっています。「ひらがなグラフィティー」は考えないわけではないのですが、特許の問題もありますし、英文字と日本語の操作性の統一という面でも難しい部分もあります。例えば[←]という操作が長音というのは、日本語では不自然だと思います。かな文字のジェスチャーについても、まだ研究中というところでは、パッケージ版に「か

な入力パネル」を用意したのは、グラフィティーが苦手という人を意識した部分でもあります。

ほかに「ATOK Pocket」で見送った機能はありますか？

筑地 いちばんは辞書ですね。『貴社の記者が汽車で帰社した』を一括変換するAI辞書を載せられなかったのが残念です。それと省入力関連ですね。「推測変換」はCE版でも要望が高かったのでPalm版にも装備したいと考えていたのですが、メモリーの問題に加え、トリガーとなるボタンがないことが理由です。「連文節変換」も部分確定させながら進めなければならないなど妥協せざるを得なかった部分が多いですね。

割り切りが必要ということですね。

筑地 とはいえ、「かな入力確定後の再変換」など要望の高かったものは、パッケージ版で追加しています。実は、Muchyさんのサイトでの評価が厳しかったので、なんとかを増やそうと追加したんです(笑)。もうひとつ、パッケージ版に収録した「Large辞書」^{ラージ}については、パソコン版並みの語彙をそろえていますし、短縮入力として定型文パネルなども用意してあるので、連文節変換でも変換効率はいいはずです。

石山 「ATOK Pocket」では、入力パネルにも工夫を凝らしてありますが、キーボードをつないでみると、歴代のATOKに迫る強力な日本語入力ツールになります。ぜひ試してみてください。



パーム コンピューティング ポータブル キーボード
「Palm Computing Portable Keyboard」(パーム コンピューティング機)にもATOKが添付されている。キーボードとATOKでPalmデバイスの日本語入力環境は完璧だ

Buying Advice

ちょっと気になるあの製品。
 考えあぐねるあなたの背中を
 Palm Magazineがそっと押しましょう。
 実際に試した感想を
 新鮮なうちにお届けします。

CONTENTS

- 60 IrGEAR for KEITAI
- 61 SnapConnect
- 61 Targus Stowaway Portable
Keyboard for Handspring Visor
- 62 axxPAC
- 62 QuickLinkPen
- 63 SpringPort 56k モデムグローバルアクセス
- 63 MiniJam
- 64 dave design TRGpro用
アルミニウムリブレスメントケース
- 64 楽ペン



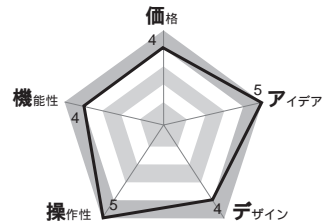
赤外線通信モジュール

ケータイを120%活用する新ツール

IrGEAR for KEITAI

開発元 リンクエボリューション(株) 赤外線通信規格 IrDA 1.0 インターフェース PDC16芯 電源 CR2032リチウム電池 本体サイズ 幅32×奥行き18×高さ45mm、重さ約25g 対応機種 Palm全機種 備考 PDC方式の携帯電話に対応するが、動作確認はNTTドコモ製品のみ。記事作成は試作機で行ったため、市販品ではボディーが黒に変更される

ズバリ!.....
 対応の携帯電話を持つ
 すべてのユーザー



携 帯電話に装着する赤外線アダプター「IrGEAR for KEITAI」が登場した。赤外線モデムとして利用したり、Palmと相互にアドレスデータのやり取りを行える。そのため、携帯電話とPalm、あるいはノートパソコンを、ケーブルレスで有機的に接続することができるようになる。

大きさはタバコの箱の約半分以下と非常に小さい。PDC方式の携帯電話との接続をするためのコネクタや操作ボタン、赤外線ポートで構成される簡単な構造だ。電源はボタン型リチウム電池1個を使用し、約20時間稼働する。

赤外線モデムとしての使用方法はいたってシンプル。携帯電話にIrGEARを装着して、Palmと赤外線ポート同士を5~20センチほどの距離を保って向かい合わせる。あとはPalmから通信を開始するだけだ(写真)。また、アドレスデータを携帯電話に送信するときも、Palmからデータを送信してから本機の操作ボタンを1回押すだけ。

あらかじめ携帯電話の暗証番号を登録しておく必要があるが、シンプルな操作性に好感が持てる(図)。送れるデータ項目は、「氏名」「ふりがな」と「電話番号」ひとつだけで、メールアドレス情報を転送できない点は残念だ。このほか、本機にアドレスデータを記憶させておき、単体でPalmに名刺を送信する機能も搭載している。

赤外線通信機能を持つNTTドコモの携帯電話「NM502i」のように「NoM502i」というバームウェアを利用して、アドレスデータを一括で転送することはできないが、専用の電話帳編集ソフトを配布する予定なので、さらに活用方法が増えそうだ。

1万円を下回る価格で、コンパクトなサイズ、Palmデバイス以外にも使い回せるなど、秀逸な出来の製品だ。動作状況を視覚的に確認できないが、その代わりにピープ音で教えてくれるので安心。PDC方式の携帯電話を所有しているPalmユーザーなら間違いなく「買い」だ。(難波茂彦)



写真 赤外線ポートを向かい合わせるだけで、ワイヤレスモデムとして利用可能。ポート間の距離をある程度あけておこう

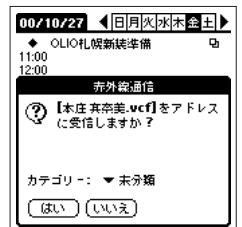


図 IrGEAR単体でPalmに名刺を送信可能。IrGEARの名刺は、「vCard」方式に準拠する

価格 オープンブライス(実1万円弱)
 間 リンクエボリューション(株)
 TEL 03-5301-2700
 URL <http://www.linkevolution.co.jp/>

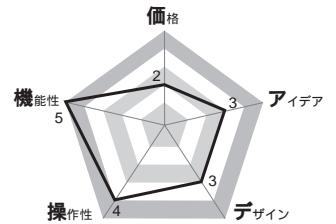


モデム

Palmで通信するための必須アイテム SnapConnect

開発元 (株)アイ・オー・データ機器 対応通信規格 cdmaOne (PacketOne対応)、PDC、パケットデータ通信、PIAFS (64Kbps対応)、ドッチーモ 電源 単4形乾電池2本 本体サイズ [PC9664] 幅80.3×奥行き57×高さ21.6mm、重さ約50g、[PC9664] 幅84.4×奥行き124.5×高さ14.5mm、重さ約70g 対応機種 Palm c、同 x、WorkPad 30J、同c3

ズバリ!.....
Palm c/xのユーザーで
高速モバイル通信をしたい人



定 番モデムがPalm OS 3.5を搭載した新機種に対応して再登場した。「SnapConnect」は、Palm cや同 xのシリアルポートに装着して、携帯電話を利用したモバイル通信を行うツールだ(写真)。シリアルポートの形状の違いにより、「PC9664」(Palm 系専用)と「PC9664」(同 系専用)の2機種がある。

両製品ともに、cdmaOne方式の携帯電話とエッジ端末による64Kbps通信に新たに対応したため、現在国内で提供されているすべての携帯電話・PHSサービスに対応したことになる。つまり、SnapConnectさえ

用意すれば、どの電話会社を利用していても、モバイル通信ができるのだ。

ただし本機を装着すると、Palmの魅力のひとつである「コンパクトさ」が失われてしまう。また、すべての携帯電話サービスに対応しているとはいえ、2万円を超える価格は「どうしてもPalmで通信したい」という意志がなければ高く感じるかもしれない。もっとも、Palm c/同 xユーザーがcdmaOneやPHSを利用した32Kbps以上の高速通信を利用するなら、ほかに選択肢はない。Palmの可能性が広がり、購入するメリットは大きいはずだ。(難波茂広)



写真 来年3月31日まで、旧型SnapConnectのユーザーは、ファームウェアアップデート(国1000円)とcdmaOne対応ケーブル販売(国3000円)が受けられる

価 2万8000円
問 (株)アイ・オー・データ機器
TEL 076-260-1024
URL <http://www.iodata.co.jp/>

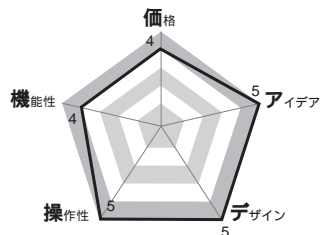


キーボード

ギミックだけではない実力派キーボード Targus Stowaway Portable Keyboard for Handspring Visor

開発元 米シンク アウトサイド社 本体サイズ(クローズ) 幅93×奥行き130×高さ20mm、重さ224g 本体サイズ(オープン) 幅352×奥行き130×高さ9mm 対応機種 Visor Deluxe

ズバリ!.....
Visorで長文を書く
すべての人に



V isor用キーボードの決定版が登場。この「Targus Stowaway Portable Keyboard」で最も驚かされるのは、その折り畳みギミックだ。フルサイズのキーボードがパタパタ変形してVisorと同じくらいのサイズになってしまう。ギミックの面白さばかりでなく、キータッチを含め、細部まで妥協なく作られている。

ドライバーをインストールしたVisorをキーボードのコネクターに接続すれば、その瞬間からほぼすべてのソフトでキーボード入力が可能になる。特別な切り替え操作が不要なところは便利だ。

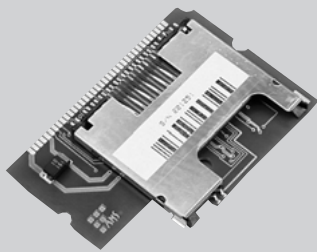
「予定表」や「メモ帳」などハードウェアボタンを代替するキーや、日本語変換関係のキーも用意されている(写真)。キーボード使用時には、Visor本体に触る必要がないので作業効率が向上する。

キーボードの出来がいいだけに、Palm OSの日本語変換が力不足なのが浮き彫りになる。単文節変換では物足りないし、入力が追いつかないときもある。パームコンピューティング(株)のように、できれば「ATOK Pocket」をバンドルして欲しい。とはいえ、外出先で長文を書く必要があるなら、強力にオススメできる。(吉沢正敏)



写真 しっかりとしたキータッチで、日本語版に特有のキーもきちんと用意されている

価 オープンブライズ(国1万2000円)
問 ターガス・ジャパン(株)
TEL 045-242-9399
URL <http://www.targus.co.jp/>

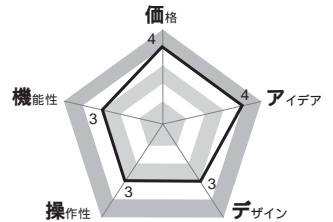


スマートメディアアダプター

WorkPadに大容量メモリーを増設 axxPAC

開発元 独AMSソフトウェア&エレクトロニクス社 記録メディア スマートメディア (64MBはベータ版ソフトで対応) カラー グレー、ブラック、クリア
対応機種 WorkPad 30J

ズバリ!.....
CLIEやTRGproをうらやむ
30Jユーザーには魅力大



独 AMSソフトウェア&エレクトロニクス社製の「axxPAC」は、WorkPad 30Jの拡張スロットに装着するスマートメディアアダプターだ(写真)。最大で容量64MBまでWorkPadのデータをスマートメディアに記録しておく。

スマートメディアとWorkPad本体のデータ転送は、付属の専用ソフトで行う。使用頻度は少ないが、携帯しておきたい辞書やデータベースがあるユーザーにはありがたい。記録方式は、標準的なFAT形式を採用しており、PCカードリーダーを使えばパソコンで容易に読み書きできる。HotSyncを

しなくても、ソフトのインストールがスマートメディア経由で可能だ。ただし、現時点ではメディア上のソフトを直接実行できず、WorkPadのメモリーにデータを読み込む専用ソフトの使い勝手もイマイチだ。開発者向けの情報が公開されているので、スマートメディア上のソフトを直接実行できるソフトの出現を期待したい。

標準では不可能なメモリー増設が9800円できるのはうれしい。すでにデジカメなどでスマートメディアを使用していたり、手持ちのWorkPadを末永く使いたい人には、「買い」の製品だ。(小島 始)

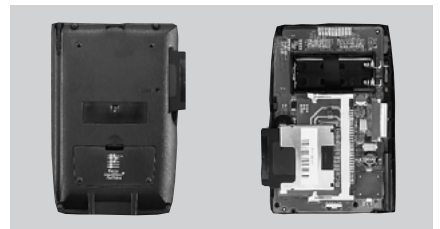


写真 装着方法は、WorkPad 30J本体の裏蓋を開けて内部の拡張スロットに差し込む(右)。メディアの差し込み口が付いた専用の裏蓋が付属する(左)

価格 9800円
問 Vis-a-Vis (株)ミヤビックス
TEL 075-344-1169
URL <http://www.visavis.co.jp/>

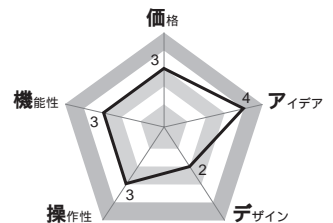


モバイルスキャナー

サツとなぞってテキスト転送 QuickLink Pen

開発元 イスラエル ウィズコム・テクノロジー社 光学解像度 400dpi 液晶サイズ 122×32ドット 電源 単4形乾電池2本 インターフェース RS232C、赤外線ポート 本体サイズ 幅163×奥行き38×高さ23mm、重さ90g
対応機種 赤外線ポートを備えた全機種

ズバリ!.....
どこでも英文を読み込み
Palmで活用したい人は買い



モ バイルスキャナー「QuickLinkPen」の特徴は、OCRソフトと赤外線ポートを搭載した点にある。スキャンした活字データを、Palmに赤外線転送して活用できる(写真)。

「Notes (メモ)」、「Address Book (住所録)」、「InternetLinks (ブックマーク管理)」、「Tables (表形式メモ)」の4つのデータ管理機能を内蔵。文字入力、印刷されたテキストをスキャンして内蔵のOCRで認識する方式だ。LCD横の操作ボタンでも文字入力が可能だが、操作性は悪い。そのためOCRが誤認識した場合の修正はかなりの手

間になる。赤外線によるPalmとのデータ転送は、「Notes」と「AddressBook」で可能だ。大量の名刺をスキャンしておき、あとから赤外線転送でPalmに送信するといった用途に適している。

長文をPalmに書き写したいのなら、キーボードよりもお勧めだ。執筆時点では、日本語を認識できない欧文版でレビューを行ったが、12月には日本語版が登場する。Palmとデータ共有可能なモバイルスキャナーと考えれば、高くはないと感じるユーザーも多いはずだ。日本語の文字認識率に期待したい。(小島 始)



写真 ペンでなぞるようにスキャンするだけで、英文を次々と読み込める。スキャンしたデータを簡単にPalmへ転送できる

価格 1万9800円
問 ウィズコム・ジャパン
TEL 03-5456-8507
URL <http://www.wizcomjapan.com/>

Buying Advice



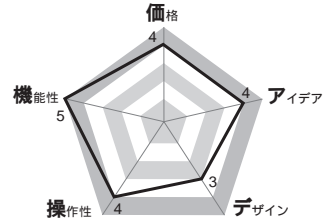
スプリングボードモジュール

ケータイ対応の高機能モデム

SpringPort 56Kモデムグローバルアクセス

開発元 米ザーコム社 インターフェース RJ-11モジュラージャック、GSM/PDS ケーブルスロット 通信規格 V.90対応 電源 単4形乾電池 消費電力 180mA (動作時) 10mA(スリープ時) 本体サイズ 幅54×奥行65×高さ24mm、重さ85g 対応機種 Visor Deluxe 備考 別売の「PDCコネクションキット」(価1万1500円)により、PDC方式の携帯電話やPHSと接続可能

ズバリ!.....
Visorを「どこでも携帯メール端末」にしたい人に



ザーコムジャパンから発売されたスプリングボード SpringPort 56Kモデムグローバルアクセスは、通信速度56Kbpsの一般回線モデムと携帯電話アダプターがひとつになったスプリングボードモジュールだ。

モジュール本体はやや大柄で、背面からかなり張り出す形となってしまう(写真)。モジュール側に電源を内蔵するためだが、これは通信時にVisor本体の電池消費を抑える利点を持つ。

モデムは、世界各国で使用可能な56Kbpsタイプだ。別売の「PDCコネクションキット」を使うと、通信速度9600bpsでのデー

タ通信ができる(cdmaOneには非対応)。接続速度に不満は残るが、手持ちの携帯電話でインターネットに接続できる強みがある。ドライバーをインストールする必要もなく、モジュールを挿すだけで設定パネルが自動的に表示される親切設計。内蔵のフラッシュROMには、英語版だが電子メールソフトやAvant.Go用ブラウザなどの通信ソフトも搭載している。

マニュアルが不親切なのはいただけないが、Visorでインターネットにアクセスするのなら、マストなアイテム。海外に行く機会が多い人にはオススメだ。(吉沢 正敏)



写真 5000セット限定の「ゲットモバイルバック」にはPDCコネクションキットが付属する

価 オープンブライズ(実1万5000円)
問 ザーコムジャパン(株)
TEL 03-3407-0180
URL <http://www.xircom.co.jp/>



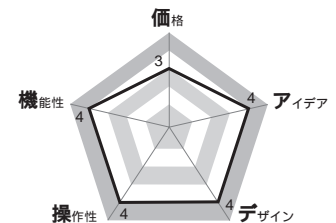
スプリングボードモジュール

VisorでMP3を聴きまくれ!

Innogear MiniJam

開発元 米インノギア社 インターフェース MMC(マルチメディアカード)スロット2基、イヤホンジャック カラー アイリス、グラファイト 本体サイズ 幅54×奥行65×高さ29mm、重さ40g 対応機種 Visor Deluxe

ズバリ!.....
MP3をこよなく愛する音楽ファンにぜひ!



音楽好きにはすっかりおなじみになったMP3。「MiniJam」は、Visorを携帯型MP3プレーヤーにしてしまうスプリングボードモジュールだ。

スロットにMiniJamを挿して、ヘッドホンを接続。「Play」ボタンを押すだけで、お気に入りの音楽が楽しめてしまう(写真)。モジュール上部のボタンで操作するのでもいいが、コントロールソフト「MiniJukeBox」を起動すれば、CDプレーヤー風の画面で再生操作や曲目管理が可能だ(図)。記憶メディアには、MMCカードを採用。最大2枚まで利用できるため、合計128MB、時間

にして2時間以上もの音楽データを持ち歩ける。マックやウィンドウズからは専用ソフトを使い、クレードル経由でMP3ファイルを転送する。USB接続のマックで実測したところ、1MBあたり28秒ほどだった。MMCカードへの転送は一方通行で、パソコンへデータを転送することはできない。

音質的にも携帯用MP3プレーヤーとしての標準はクリアしており、微妙な音質コントロールまでできるのは立派だ。ただし、連続で5時間程度で本体ごと電池切れとなってしまうのは残念。乾電池が大量に必要になりそうだ。(吉沢 正敏)



Visorの電源が入っていても上面のボタンで操作可能だ



図 コントロールソフトの画面は、表示の雰囲気を取り替えられる

価 オープンブライズ(実32MBタイプ)2万5800円、[64MBタイプ]3万2800円)
問 (株)エム・ディ・エス
TEL 03-3834-5250
URL <http://www.mds2000.co.jp/>

Buying Advice



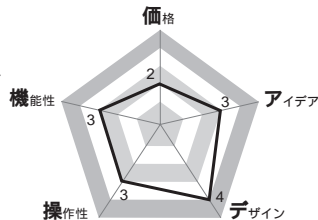
リプレースメントケース

誰もが振り返るTRGproにしよう

TRGpro用アルミニウムリプレースメントケース

開発元 米デイブ・デザイン社 カラー シルバー、ブラック、グレー、ブルー、レッド、ゴールド 材質 アルミニウム 本体サイズ 幅82×奥行き20×高さ121mm、重さ70g 対応機種 TRGpro

ズバリ!.....
自分流のTRGproのために
財布を捨てる覚悟のある人



T RGpro用のリプレースメントケースが登場した。アルミの削り出しで作られた製品で、本体には専用ボタンも付属。ケースの取り替え方法はそれほど難しくない。ドライバーで本体背面にある4つのネジを外し、そっと裏ぶたをはがす(写真1)、その際裏ぶたにはスピーカーが固定されているため、配線を損傷しないように注意する。スピーカーを慎重に外して元のケースからTRGproの内部ユニットを取り出す(写真2)。ボタンに付属している接触端子は使い回すのでリプレースメントケースに移す(写真3)。あとは取り外しと反対の

作業を行えば完成だ(写真4)。ボタンも大きくなり、今までのケースとは雰囲気ガラッと変わる。カラーも6色から選べるので、一品モノが欲しいなら外せないケースだ。(編集部・雨宮 徹)



写真1 うまく行えば電池を入れたままでも作業できるが、バックアップは忘れずに行っておこう



写真2 マイナスドライバーでゆっくりツメを曲げて慎重に外す。ツメを折らないように注意する



写真3 ボタンの裏に付いている端子を外す。これだけは、新ケースでも利用するので忘れずに



写真4 新ケースにはスピーカーの留め具がないが、セロハンテープなどで固定しておけばいい

価格 オープンブライス(実 3万円台後半)
問 (株)アスク
TEL 03-5215-5650
URL <http://www.ask-corp.co.jp/>



手書き認識ソフト

「松下」が手書き認識でPalm市場参入 楽ペン

開発元 松下電器産業(株) 必要メモリー容量 約700KB 対応機種 日本語版PalmOS 3.1以上

ズバリ!.....
グラフィティーが苦手か
難読文字を入力したい人

最 近ブームの手書き認識ソフト。ネオスコアレーション(株)製の「NEOS GOGOペンフォー」に続いて、(株)エム・ディ・エスから「楽ペン」が登場した。インストールすると、ランチャーに「楽ペン」アイコンが表示されるので、まずは「手書き入力パネルを有効にする」にチェックを入れる。すると、文字を入力できるすべてのソフトで「キーボード」を呼び出すと手書き入力が可能になる(図)。入力パネルの一番大きな四角形が「手書き入力エリア」だ。ここに、漢字や仮名、アルファベット、数字、記号などを入力す

ると、その上の「候補表示エリア」に候補が現れる。最初は第一候補が選択された状態なので、次の文字を入力するとそれが確定される。手書き入力エリアの横にはグラフィティーで改行や消去が行える「ジェスチャエリア」が用意され、入力したアルファベットの半角/全角変換を行うボタンなど、使い勝手はよい。気になる認識率だが、楷書ならかなりの高確率で第一候補になるが、悪筆の人には辛いかもしれない。「字が汚すぎる」と言われた人以外なら、十分実用に堪える認識率だ。(編集部・雨宮 徹)

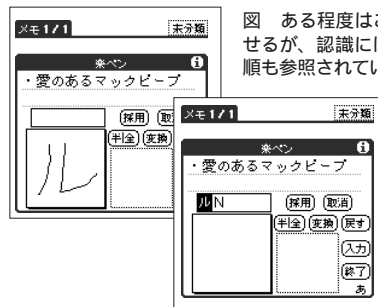


図 ある程度はごまかせるが、認識には書き順も参照されている

価格 オープンブライス(実 4800円)
問 (株)エム・ディ・エス
TEL 03-3335-8333
URL <http://www.mds2000.co.jp/>

自分にピッタリの Palmを選ぼう!

P68 とりあえず欲しい



今年Palmの新製品ラッシュに沸いた一年だった。機種の種類が増えたことは喜ばしいことだが、一方でどの機種を選んだらいいのか、わからなくなってきたのも事実。その悩みには、目的に合ったPalm選びの提案をこめよう。

しもけん 文 長部透 イラストレーション

P70

遊びで使いたい



P72

ビジネスに活用したい



P74

Palmだけで何でもしたい



失敗しない

Palm 選びのポイント

最近のPalmデバイスの機種が多さは、正直なところ何を選んでいいのやら見当もつかないほどだ。しかし中身はどれも同じPalm OS。自分の使い方さえ想定できれば、意外と簡単に買うべき機種は絞り込めるものだ。これからのポイントをよく読んで、自分はPalmを何に使用したいのか確認してみよう。

新機種が続々と登場した 2000年は日本のPalm元年

ミレニアムイヤーの今年、国内でのPalmにとって記念すべき年だろう。3月にはPalm コンピューティング㈱設立と同時に発表になった「Palm IIIc」^{スリーシー}と「Palm Vx」^{ファイブエックス}。4月は日本語Palmの老舗、日本アイ・ピー・エム㈱からマイナーチェンジした「WorkPad c3」^{シースリー}。6月は「Visor」^{バイザー}を擁するハンドスプリング㈱も日本法人を設立し、Visorの日本語版も発表された。そして、9月からは怒濤の新製品ラッシュとなる。最初に国内メーカー初のPalm OS搭載デバイスであるソニー㈱の「CLIE」^{フリエ}が登場。同時期に低価格モデルとして「Palm Computing」^{エムワンハンドレット} m100、そして拡張性が期待の「TRGpro」^{ディーアールシープロ}も日本語版で登場した。10月にはVisorの

カラー液晶モデルも発表され、これからも新機種はますます増える勢いだ。

Palmで何をやりたいのかをじっくり考えよう

Palmデバイスは「Palm OS」という共通の基本ソフト(オペレーティングシステム)で動いており、操作もほぼ統一された環境の上で行う。よってどの機種を選んででも、操作に関しては大きな違いはない。では違いは何なのか? それは機能が性能、外形の違いにある。要は基本ソフト以外のすべての部分が違うのだ。

そうすると、どうせ買うなら機能がたくさん付いている機種のほうが汎用性もあっていいと思うだろう。もちろんそういう考え方もあるが、あなたがもしPalm初心者なら、ちょっと考え直してほしい。Palmはシ

ンプルさをウリにしてきたPDAだ。シンプルだけに小型、低価格を実現してきたが、最近のPalmデバイスは他機種と差別化するために各メーカーが独自の機能を付け加えるのがトレンドである。

実はこれらの機能に落とし穴があるのだ。これら独自機能は、すべての操作が共通しているPalm OSと違って互換性がない場合がほとんどで、Palmでの用途を認識して選ばないと、機能があるだけで使えない宝の持ち腐れ状態となってしまうのだ。

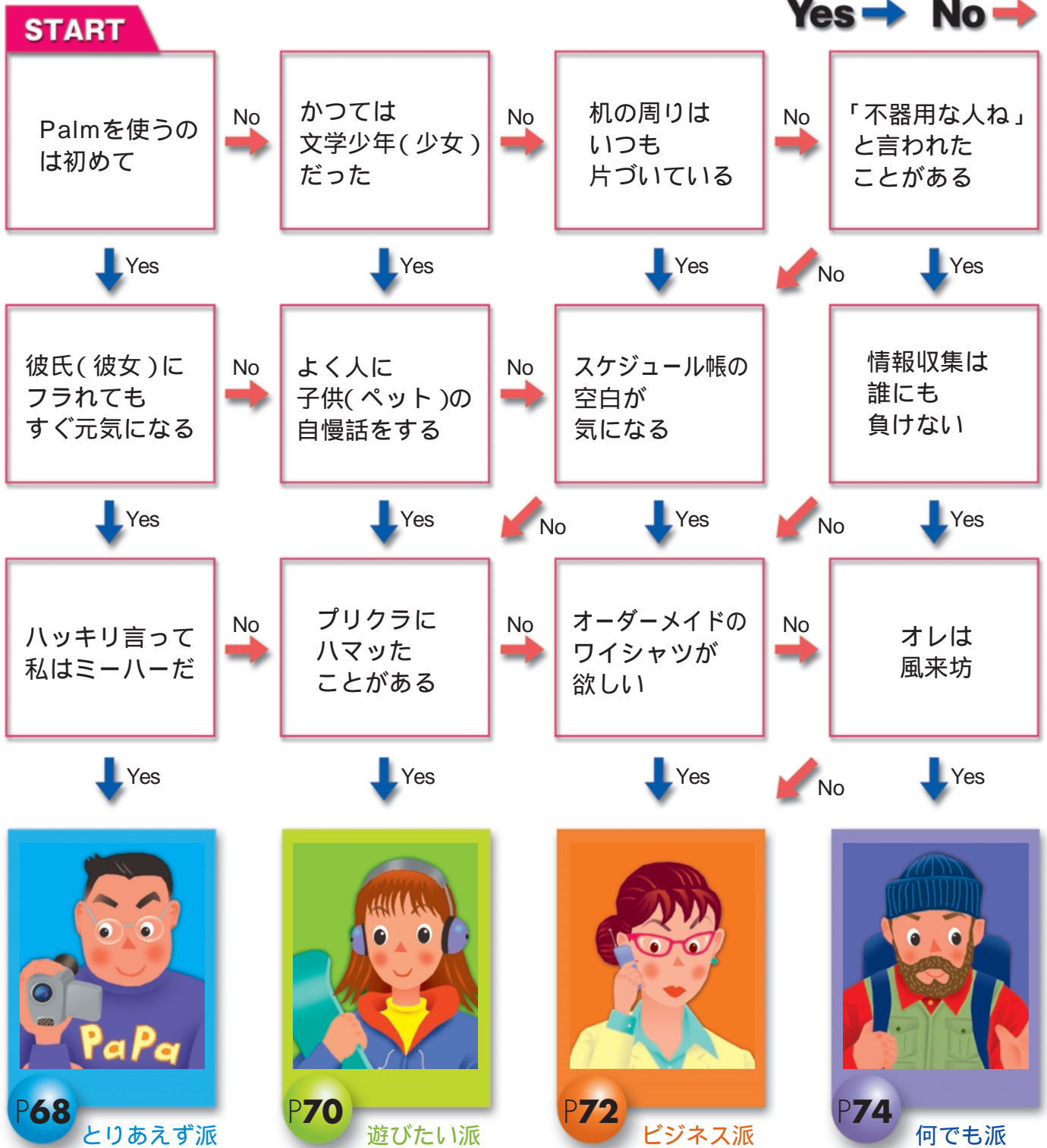
しかし心配はいらない。自分が何をしたいのかさえわかれば、おのずと選択肢は絞られてくるはずだ。今回はポイントを絞って4つのモデルケースを設定してみた。自分の使い方と必ずしも合致しないだろうが、参考として、これからのPalm選びに利用してもらいたい。

デバイス一覧							
サイズ	縦118×横79×奥18ミリ	縦114×横78×奥10ミリ	縦128×横80×奥17ミリ	縦115.5×横79×奥11.35ミリ	縦122×横76×奥15ミリ	縦114.7×横70.9×奥15.2ミリ	縦121×横81×奥20ミリ
重量	137グラム	113グラム	193グラム	119グラム	153グラム	120グラム	165グラム
画面	160×160ドット	160×160ドット	160×160ドット	160×160ドット	160×160ドット	160×160ドット	160×160ドット
色数	モノクロ16階調	モノクロ16階調	256カラー	モノクロ16階調	モノクロ16階調	256カラー/モノクロ16階調	モノクロ16階調
電源	単4形乾電池×2本	リチウムイオンバッテリー	リチウムイオンバッテリー	リチウムイオンバッテリー	単4形乾電池×2本	リチウムイオンバッテリー	単4形乾電池×2本
バッテリー寿命	約2カ月	約2週間	約2週間	約2週間	約2カ月	約15日	約2カ月
メモリー容量	2MB(RAM)/4MB(マスクROM)	8MB(RAM)/4MB(フラッシュROM)	8MB(RAM)/4MB(フラッシュROM)	8MB(RAM)/4MB(フラッシュROM)	8MB(RAM)/4MB(マスクROM)	8MB(RAM)/4MB(フラッシュROM)	8MB(RAM)/4MB(フラッシュROM)
拡張スロット	なし	なし	なし	なし	スプリングボードスロット	メモリースティックスロット	CFカードスロット
OS	Palm OS 3.5 日本語版	Palm OS 3.5 日本語版	Palm OS 3.5 日本語版	Palm OS 3.5 日本語版	Palm OS 3.1H 日本語版	Palm OS 3.5.1 日本語版	Palm OS 3.5.1 日本語版
CPU	DragonBall-EZ(16MHz)	DragonBall-EZ(20MHz)	DragonBall-EZ(20MHz)	DragonBall-EZ(20MHz)	DragonBall-EZ(16MHz)	DragonBall-EZ(20MHz)	DragonBall-EZ(16MHz)
価格	1万9800円	3万9800円	4万9800円	オープンプライス(約3万9800円)	2万9800円	5万4800円 / 4万9800円	オープンプライス(約4万2800円)
問い合わせ	パームコンピューティング㈱	パームコンピューティング㈱	パームコンピューティング㈱	日本アイ・ピー・エム㈱	ハンドスプリング㈱	ソニー㈱	㈱エム・ディ・エス/㈱アスク

あなたはどのタイプ？

ピッタリの機種がわかる Yes・No

チャート





とりあえず欲しい

特にコレといった目的はないが、いま注目されているPalmを「とりあえず」使ってみたい、財布に優しく低予算で済ませたい、というPalm初心者には、この3機種がおすすめ!

おすすめ機種



Palm Computing m100



Visor deluxe



CLIE(PEG-S500C/PEG-S300)

おすすめポイント

1 手ごろな価格

いくらPalmがノートパソコンより安いとは言っても、衝動買いできるほど安価ではない。限られた予算で良い物を買うのはどんなものでも難しいのだが、「m100」と「Visor」の2機種は2~3万円台の低価格ながらPalmの基本は押さえられており、パワーユーザーが使っても不満がないレベルだ。

2 必要な物がワンセット

Palmは周辺機器の豊富さでも人気がある。しかし、その種類の多さや入手方法が限られるという理由でパワーユーザーでない手を出しにくいのも事実。その点「CLIE」は最初から通信アダプターとメモリスティックをワンセットで販売。本体+周辺機器のトータル価格を考えると、CLIEの価格は実はけっこう安いのだ。

3 遊び心も忘れない

「m100」は、外装のフェイスプレートを自分で交換できるので気分に合わせて色をチョイスできる。「Visor」は、独自の拡張規格スプリングボードのモジュールで、さまざまな道具に変えられる。「CLIE」は自社製品で展開中のメモリスティックが使えるデジカメやビデオカメラなどの画像データの流用も可能だ。

興味はあるけれど どれを購入すれば.....?

以前はマニア向けのPDAだったPalmも、初めてPDAを購入するユーザーのことを考慮しているといえる工夫をしている。中でも価格に関してはハングスプリング隣の「Visor」(価格2万9800円)を皮切りにPalmコンピューティング隣の「m100」(価格1万9800円)と、大幅に下がってきている。

Palm自体の購買層もすそ野が広がり、Visorやm100といった廉価な機種だけでな

く、ソニー隣の「CLIE」のように、エントリーモデルとしてオールインワンパックを設定したのも登場した。いままでPalm購入を検討していたがイマイチ踏み切りがつかなかったようなユーザーが安心して購入できるモデルとして、メーカーも力を入れているようだ。メーカー各社はパソコンやPDAに詳しくないユーザーでも楽しく使ってもらえるように工夫しており、なおかつパワーユーザーが使用しても飽きのこない作りは特筆に値する。「何はともあれ使いたい」というユーザーにおすすめだ。

本家のPalmデバイス 兼価版マシン「m100」

m100は、コストを落とす部分は巧みに処理しつつも基本機能はしっかり押さえた製品。最大の特徴はいままでない丸みを帯びたボディと、交換可能なフェイスプレートと呼ばれる5色のカバーだ(写真)。

搭載メモリーは2MBだが、予定表やアドレスを見るといったビューアー的な使い方をするなら問題はない。ショップで7000~8000円前後で8MBに増設もできる。クレードルをUSBでパソコンとつなげる場合は、別途「Palm Connect USBキット」(価格4480円)を購入しよう。ただしUSBキットはマック版なので、ウィンドウズ98ではさらにUSBドライバーをパソコンに入れる必要が

ある(価格<http://www.palm-japan.com/support/windows/palmconnectusb/index.html>)。

メモリー増設サービス対応ショップ

PDA工房 <http://www.u-systems.co.jp/pda/>
 術マスター <http://www.master-corp.co.jp/>
 Hit in <http://www.hitin.com/>



写真 メタリック系カラーバリエーションのフェイスプレート(価格各1980円)は自分で交換可能だ

拡張性もほしいなら「Visor」がイチオシ

できるならば拡張性ももう少し欲しい場合はVisorがおすすめだ。価格はm100より1万円高い12万9800円だが、8MBのメモリーと独自規格のスプリングボードという拡張スロットも装備しているので、将来性も高い。また、鮮やかな5色のスケルトンボディーもおしゃれで、女性が持っていて違和感はまったくない。

スプリングボードスロットに差し込む拡張モジュールにはメモリー以外にモデムやオーディオプレーヤー、デジタルカメラといったものもあり、PDA以外の使い方としても活用できるのはうれしい機能だ。本格的にPalmを使う際にも十分な拡張性も装備し

ている。

USB接続のクレードルが標準で付属しているので、パソコンとシリアル接続する場合は別売の「Visor シリアルクレードル」(価 3680円) を購入しよう。



メモリーバックアップ・モジュール
Visorに入っているデータのバックアップ用モジュール

価 6980円
販 ハンドスプリング(株)
TEL 0120-517-301
URL http://www.handspring.co.jp/



デジタルカメラアイモジュール
カラーとモノクロで撮影可能なデジタルカメラ

価 1万9800円
販 株式会社・ディ・エス
TEL 03-3834-5250
URL http://www.mds2000.co.jp



モデム
Springport 56モデム
グローバルアクセス
速度56Kbpsのアナログモデムモジュール

価 1万5000円
販 ザーコム ジャパン(株)
TEL 3407-0056
URL http://www.xircom.co.jp/



モデム&バックアップ
容量2MBのメモリーとバックアップ機能を持つ

価 5480円
販 株式会社・ディ・エス
TEL 03-3834-5250
URL http://www.mds2000.co.jp



MP3プレーヤー
SoundsGood
国内販売が期待されるMP3プレーヤーモジュール

価 249ドル
販 米グッドテクノロジー社
URL : http://www.good.com

面倒のないオールインワンパック「CLIE」

金額よりも面倒な買い物がイヤな人におすすめなのは、ソニー(株)のCLIEだ。CLIEには本体以外に最初から、各社携帯電話やPHS (cdmaOne方式は未対応) に接続してデータ通信するための「コミュニケーションアダプター」やデータのバックアップができるメモリースティックなど、ひと通りの周辺機器が付いている。店頭で本体さえ購入すれば、それで基本セット+通信セットがそろうのだ(写真1)。

また、CLIEの特徴でもあるメモリースティックスロットによって、同社のビデオカメラやデジタルカメラのメモリースティック

との連携も可能だ。CLIEはそれらから画像データを取り込めるので、CLIEにお気に入りの画像をためておいて人に見せるといった使い方ができる(写真2~4)。

すでにメモリースティック対応機器を持っているなら、それらを活用するのにCLIEを選択するのもひとつの手だ。今後はこのメモリースティックを使ったCLIE本体のハードウェアの拡張も予想される。ソニーの十八番とも言えるジョグダイヤルの採用は、

片手でソフトを操作できる。ジョグダイヤル対応のパームウェアも続々とリリースされているので、これからが楽しみ(写真5) また、日本人の手に合わせた細身のボディーは使いやすさ抜群だ。

CLIEにはカラーモデルの「PEG-S500C」とモノクロモデルの「PEG-S300」の2モデルがあるが、「まずは使ってみよう」という気持ちで購入するのならモノクロモデルをおすすめする。



写真1 CLIEのパッケージの中身。USBクレードル、メモリースティックなどが入っている



写真2 静止画だけでなく、GIFアニメも作成できる同社のデジタルカメラ「サイバースロット DSC-P1」



メモリースティックで取り込み



写真3、4 サイバースロットで撮影した画像をメモリースティックから直接読み込んで閲覧できる

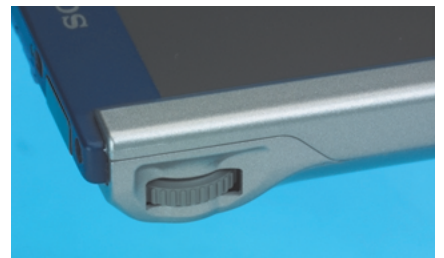


写真5 ジョグダイヤルは他機種にはないCLIE独自の機能。対応ソフトも続々登場している

デザイナー
石神由起子



以前からPalmは使ってみましたが、あまりにも機械っぽいのにはイヤだったので、形がかわいくて色も変えられる「m100」を選びました。締め切りスケジュールの管理やレストランのリストなどの閲覧に重宝しています

遊びで使いたい

便利なものはビジネスよりもプライベートで使いたい。ポケットやバッグにいつも携帯していて必要に応じてサッと使う。情報ビューアーとして使い道はいろいろ。もちろん見た目も重要だ。

おすすめ機種



CLIE(PEG-S500C/PEG-S300)



おすすめポイント

1 脱ビジネスデザイン

PDAというと、まずビジネスツールと思ってしまう。原因はその「いかにも」なデザイン。そんな中で「Visor」の5色のスケルトンボディは際立っている。これならプライベートで持っていて違和感がない。対して、CLIEはシックなカラーでどんなスタイルにも無難に合うのでプライベートからビジネスまで安心だ。

2 遊びも意識した 独創的な周辺機器

Palmデバイスの中でも、Visorの周辺機器だけはちょっと違う。Visorは「スプリングボードモジュール」という本体に組み込むカセットで、本体をMP3プレーヤーやデジタルカメラにまでしてしまう。赤外線のリモコンやゲームを収録したモジュールなど、「遊べる」製品も登場している。

3 Webと連動してより活用

ほかとちょっと変わった展開をしているのがWebページ「CLIE Plaza!」だ。このページはWebと連動してPalmデバイスをより活用できるようにサービスを展開している。Palmならどの機種でも利用できるが、「CLIE」なら付属の通信アダプターを使ってすぐに映画の予告ムービーなどを楽しめる。

フォーマルからカジュアルに向かう本体デザイン

いままでのPDAはビジネスの現場での活用が想定されていたせいもあり、デザインもビジネスシーンで違和感のないもので統一されていた。Palmもどちらかというところのようなイメージがあり、プライベートで使っても、その姿はどこかビジネス的な感じがぬぐいきれていなかったのも事実だ。初期のころのPalmの姿は、主張しすぎない、目立たない色でデザインをしている(写真1)。

ところが、アップル社の「iMac」のブレイクによりパソコンの色やデザインに関する既存概念は一変し、他社もこれまでにない製品を発表するようになった。そして、その流れはPDAにも訪れた。国内外のPDAに、いままではあまり使われることのなかったスケルトンボディなど、ポップなイメージを喚起する素材が採用される製品も登場してきたのだ。Palmにも、「Visor」(写真2)という新しい流れができたのはごく最近の話だ。

その後、パソコンの世界でも「VAIO」という独自路線でブランド化していたソニー(株)が「CLIE」という製品を発表したことで、従来のPalmつばい「実用本位」という部分はさらに薄まり、デザインも使用目的も「遊び」の要素の比重が高くなったと言

える。これからは、各メーカーが織りなす新しいコンセプトのPalmデバイスが生まれてくるだろう。もはやPalmはビジネスツールという枠を超えて、プライベートでも個人が持つすべての情報を管理するツールとして確立しつつある。

そういった意味では、カジュアルかつスタイリッシュでありながら、性能も拡張性もヘビーユースに十分に堪え得るVisorとCLIEは、ビジネスでもプライベートでも使える魅力ある製品である。



写真1 '97年に発売された「Palm Pilot」。デザイン、色ともに実用性を重んじた質実剛健なイメージ



写真2 ボディの素材と色が代わるだけで、グッとカジュアルな印象になったVisor

カラフルなボディーと拡張性の「Visor」

何よりもプライベートで使いたいと思わせる鮮やかな5色のスケルトンカラーは派手すぎず、かつ気軽に使える雰囲気を持つ(写真1)。電源の単4形電池は、出先で急に電池切れになってもすぐに入手でき、気楽に持ち歩ける魅力がある。

ソフト面では特別な機能はもっていないが、ハード機能をスプリングボードと呼ばれるカセット型の拡張モジュール(写真2)で追加できるのが特徴。どのように拡張したいのか自分でコーディネートできる柔軟性の高い拡張方法だ。すでに各社がVisorのスプリングボードの規格に対応したモジュールをリリースしている。

例えば、移動時にはオーディオプレーヤーで音楽を聴き、目に留まった風景があればデジタルカメラに付け替えて撮影。携帯電話接続用のモジュールを付ければ外からメールの送受信だって可能だ。国内で手に入るモジュールは、HANDSPRING社のWebサイト(<http://www.handspring.co.jp/>)で確認できる。米国では携帯電話モジュール「VisorPhone」がリリースされ、Visorを携帯電話として使える。

また搭載メモリーが標準で8MBというのも心強い。12月に発売予定の日本語変換システム「エイトックポケットATOK Pocket for Palm OS 手書き入力対応版」(ニッポン ジャストシステム) は標準構成のファイルをPalmにインストールする際、約2MB以上の空き容量が必要になるが、Visorならばなんら問題はない。



写真1 グラファイト、ブルー、アイス、オレンジ、グリーンの5色のラインアップが魅力



写真2 モジュールは背面のスプリングボードスロットに差し込む。電源のオン/オフにかかわらず使える

すぐに通信したいならシックな「CLIE」

Visorに対して「CLIE」は落ち着いたカラーに直線で構成されたシンプルなデザインで、質感の高さはさすがにソニー製とうなずける。ソニー(ニッポン)ではCLIEをパーソナル・エンターテインメント・オーガナイザーと位置づけており、最初から「遊び」を意識した製品作りをしている。もちろん、ビジネスに使っても何ら問題はない。

CLIEには、静止画を表示できる ピクチャーギアポケット PictureGear Pocket や、モノクロ動画を再生できる ジューメディア gMedia」といったソフトが付いており、他製品と違って、画像での遊びがすぐに楽しめるのが魅力だ。

また、本体にメモリースティックスロットを備え(写真1)、メモリースティックにソフトを保存して使うだけでなく、メモリースティックを装備した他機器との連携を想定している。近い将来はGPSやデジタルカメラの機能を搭載したメモリースティックが登場し、Visorのようにハードウェアを拡張できる可能性もある。

携帯電話やPHSと接続するためのアダプター「モバイルコミュニケーションアダプタ

ー」(cdmaOne方式は未対応)も標準で付き、すぐにインターネットへの接続ができる(写真2)。これはビジネスでも有効だが、同社としては個人でのメールのやり取りやWebページからの情報入手を考えており、Webページ「CLIE Plaza!」を開けてPalmユーザー間のコミュニケーションやニュースの配信などの情報提供を積極的に行っている(図)。

CLIEの価格は他のPalmと比較すると高価だが、商品構成を見れば逆にバリエーションとも言えるほど安価だ。自分で商品構成を選べる通販サイト「PDA Style」(<http://www.jp.sonymstyle.com/peg/>)もあり、必要なものだけ購入することもできる。パソコンと家電の間の存在とも言えるCLIEを使った今後の展開が楽しみだ。



写真1 メモリースティックにWebサイトからダウンロードしたチャンネルや、デジカメの写真を保存できる



写真2 「モバイルコミュニケーションアダプター」でCLIEでのモバイル通信もすぐに体験できるのが魅力



図 「CLIE Plaza!」(<http://www.peo.ne.jp/>)には、Palmで楽しめるコンテンツが多数用意されている

本誌編集者 本多いずみ



スプリングボードモジュールの拡張性を見込んでグリーンのVisorを使っています。付属のUSBクレードルのおかげでiMacとの連携も簡単にでき、その簡便さに非常に満足しています。パソコンに詳しくない女性におすすめですね



ビジネスに活用したい

やはりPDA活用の真骨頂はビジネスにあり。必要な情報をPalmに入れておけば、情報の整理整頓も完璧で仕事の能率も大幅アップ。もちろんパソコンとの情報の共有も得意なのだ。

おすすめ機種



Palm Vx



WorkPad c3

おすすめポイント

1 上品なデザイン

「Palm Vx」「Work Pad c3」ともに、どんなビジネスシーンでも違和感のない落ち着いたカラーと洗いデザインはスタイリッシュで、持っているだけでほかの人から「できる人」に思われるに違いない。ボディの素材もPalmデバイス中でも唯一アルミ製で質感もよく、ユーザーの所有満足度も高い。

2 究極のスリムサイズ

本体の厚み約10ミリ程度と、Palmデバイスの中で最もスリムサイズ。それでいてPalmとしての基本機能はフル装備されている。これぞ真のポケットサイズのモバイルツールと言えるだろう。スーツの内ポケットに入れてもかさばらず、カバンに入れても邪魔にならない。出張の多いビジネスマンにおすすめだ。

3 周辺機器の多さ

Palm IIIシリーズほどではないが、外付けキーボード、通信アダプターなどの周辺機器はひとりそろっているのだから、これら周辺機器を組み合わせて活用できる。また、収納用のケースもカジュアルなものからノブールな高級ブランド品まで多数あり、TPOに合わせて使い分けられる楽しみもある。

高級感あふれるスリムな2機種

初期のPalmは、当時のPDAに対してその小型さと低価格から爆発的に売れた。だが消費者は常にわがままで、だんだんとPalmに対して要求が厳しくなってきた。そこでPalmを製造・販売していた米3COM社は、新型の「Palm V」を発表した。それはいままでのPalmにはまったくなかった美しいアルミニウム製のボディと、大幅に薄くなったサイズだった。少々価格は上がってしまったものの、従来のPalm IIIシリーズも販売されていたので、ユーザーは自分の欲しいものを選択でき、価格面では特に問題にはならなかった。それにPalm Vは少々高くてもそれに見合うだけの仕上がりのよさがあり、所有する満足感もあったのだ。

また、Palm Vは固定用のベルクロテープを使用しないケースの独自の固定方法により、いままでは予想すらしなかったブランドによるPalmケース市場への参入が始まった。その後、ファッション誌などにも登場する機会も増えて、より高級感とこれからのビジネスツールとして強調される結果となった(写真1)。

また、武骨なデザインのPDAは会議などで机の上に置いたり、仕事場に置くと目立ってしまう場合が多々ある。いかにも「PDA使ってます」という姿に多少の抵抗

感を感じるユーザーは少なからずいるはずだ。その点Palm Vx、WorkPad c3は約10ミリという厚みのおかげでそれほど目立たず、ケースに入れてしまえば完全にシステム手帳サイズだ。特に女性ユーザーには、その辺りが気になるころではなからうか。

もちろん移動時にもサイズによるメリットは多い。男性ならワイシャツの胸ポケットやスーツの内ポケットに入れても邪魔にならないサイズだし、女性はハンドバッグに入れてもかさばることはない(写真2)。



写真1 革製品の米Dooney&Bouke社 (<http://www.dooney.com/>) のPalm V、WorkPad c3用ケース



写真2 スリムなデザインなのでスーツのポケットに入れてもかさばらず、やぼったくならない

唯一の金属製ボディーにより得た利点とは何か?

Palmデバイスのラインアップの中で、「Palm Vx」と「WorkPad c3」のみがボディーにアルミニウムを採用している。これは薄型化に伴う内部構造のスペース確保と、全体の強度を維持するためのものだ。だがそれ以上に、高い質感という副作用が生じた。初期のPalmとはまったく異なる高級感を生み、ビジネスシーンにおける道具としてのステイタスも得られたのだ。

ただし、この2製品は見た目だけでステイタスを得たのではない。よい万年筆は美しい外観だけでなく書き味も素晴らしいように、道具としてもよくできている。薄型になったのにもかかわらず液晶の画質は向

上し、使用環境の明るさが変化してもハッキリと見える。ちょっとしたことで変わりやすかった液晶のコントラスト設定も電子化され、同じ設定を保てるようになった(図)。注目すべきはスタイラスホルダーが左右に装備され、利き手に合わせて選択できるようにになった点だ(写真1)。このスタイラスホルダーを利用したスタイリッシュなケースも発売されている(写真2)。



写真1 スタイラスホルダーが本体の左右にあるので、利き手に合わせて選べる



図 液晶の質が向上し、コントラスト調整が電子化されて意図しない変更がなくなった



写真2 スタイラスを取めていないほうのホルダーを利用して本体を固定するケース

Palm VxとWorkPad c3 両製品の違いは?

ボディーのカラーを除いて形状、性能こそまったく同じPalm VxとWorkPad c3だが、購入する際は注意が必要だ。

パーム コンピューティング㈱のPalm Vxには、パソコンとつなげるためのソフト「Palm Desktop」(ウィンドウズ/マック対応)(図)と、ウィンドウズマシンとシリアル接続するクレードルが付属する。マックとつなげる場合は付属のシリアル変換コネクタを使えばいい。対する日本アイ・ピー・エム㈱のWorkPad c3には、マック版のPalm Desktopやシリアル変換コネクタは付いていない。しかし、同製品には「Palmscape」をはじめとしたインターネット関連のソフトなどを集めたCD-ROMが付属し、ソフト面ではWorkPad c3のほうが充実している。

しかし気をつけてほしいのは、「パソコンとクレードルをUSB接続したいときはどうするのか」である。それには両製品とも別途「Palm Connect USBキット」(4480円)が必要になるのだ。このパッケージにはUSB変換コネクタ(ウィンドウズ/マ



図 マック版Palm Desktopは無償でダウンロードできる(URL <http://www.palm-japan.com/>)

ック両用)とマック用シリアル変換コネクタ、マック版Palm Desktopが入っている(写真1~5)。

トータルで考えた場合、シリアル端子のウィンドウズマシンとつなげる場合を除けば、WorkPad c3のほうが無駄のない買い物ができる。あとは好みの問題だ。



写真1 USB接続する場合は、「Palm Connect USBキット」のUSB変換コネクタを使う



Palm Connect USBキット
 価格 4480円
 販売 パーム コンピューティング㈱
 電話 0120-564-380
 URL <http://www.palm-japan.com/>

写真2 マック版Palm DesktopのCD-ROM。パソコンとデータを同期させるときに必要

写真3 多数のパームウェアを収録したCD-ROM。Palmをより便利にするソフトがいっぱい



写真4 マック用シリアル変換コネクタ。iMac以前のマックとつなげるには必要



写真5 ウィンドウズ、マック両方で使えるUSBコネクタ。ウィンドウズはUSBドライバーが必要

映像クリエイター 野村ひかる



さりげなく使えてかさばらないPDAが欲しかったのでWorkPad c3を使っています。現場でのちょっとしたメモやスケジュール、連絡先などはこれ一台にすべて入っているの、これがないと仕事にならないほど使っていますよ



Palmだけで何でもしたい

PDAとはいえ必要なのはパワー。周辺機器が充実していることは重要な要素。可能ならば、パソコンの資産も流用できるとなうれしい という人にはこの2機種。

おすすめ機種



Palm IIIc



TRGpro

おすすめポイント

① パソコンに負けない拡張性

ノートパソコンに比べてPalmは小型で軽量、バッテリーの持続時間も格段に上。足りない機能は周辺機器で補えばいい。これまでに発売されたPalmの中で、Palm IIIシリーズの周辺機器が一番豊富なのだ。周辺機器の組み合わせ次第では、ノートパソコンを超えるモバイル機器に変化するかも!?

② パソコンの資産を有効活用

機能を拡張するうえでいま、一番種類が豊富で汎用性があるのはCF(コンパクトフラッシュ)カードだろう。そのCFカードをPalmでも使えれば便利だし、あらためてPalm用として投資する費用も節減できる。「TRGpro」ならばCFカードスロットが付いているので、すでに多数存在するCFカードを利用できる

③ 鮮やかなカラー画面

最近のノートパソコンはカラーが当たり前! どうせパソコン並みにバリバリ使うならPalmにだってカラー画面が欲しいもの。明るいカラー液晶ディスプレイを持つ「Palm IIIc」なら、カラー画像もキレイに表示できる。Palmデバイスのフラッグシップモデルは、徹底的に使いこなすユーザーも納得の出来栄だ。

パソコン代わりにもなるPalmの可能性

Palmはパソコンの周辺機器としての補助的な色合いが強かったが、最近はひとつの「道具」としての存在が強くなってきた。以前はPalmで電子メールなんて.....という雰囲気もあったが、いまはもうPalmだけでインターネットにダイヤルアップ接続し、電子メールだけではなく、Webだって閲覧するのは難しいことではない(写真1)。Palm本体のスペックが上がったことにより、いままでのようにパソコンに依存していたPalmから、パソコンの代わりとなるPalmへと存在価値が変化するのは自然な流れだ。Palm用の周辺機器も、Palm単体で使うことを考慮した製品が発売されるようになり、Palmはだんだんとその姿をいろいろなものに変化できるようになった。

Palmをパソコン並みに活用するには2つの方法がある。ひとつはPalm専用の周辺機器を付け加え、新たな機能を追加する方法。もうひとつは、パソコンで使われている周辺機器をPalmでも利用する方法だ。前者はPalm全機種に言えることだが、その中でもPalm IIIシリーズのボディーを持つ製品は、初期のPalmPilotの周辺機器も使用できるので使える周辺機器が最も多い。現行機種だと「Palm IIIc」と「TRGpro」がそれに該当する。後者の活用法にびったりな

のがTRGpro。TRGproは本体にCFカードスロットを備えているので、ノートパソコンなどで使用するCFカードを流用できるのだ(写真2、3)。どちらが自分に合っているか見極めよう。



写真1 「SnapConnect(PC9664)」(¥2万8000円)はcdmaOne方式とエッジ端末による通信にも対応



写真2 TRGproの背面上部には、CFカードスロットが用意されている



写真3 汎用性の高いCFカードが利用できるのていままでの資産を活用できる

表 現力豊かなカラー画像の「Palm IIIc」

Palmの中で初のカラー液晶を採用した「Palm IIIc」は、ソニー製の「CLIE」のカラー液晶とは異なり、ノートパソコンと同じCFL（冷陰極管）を使った非常に明るいものだ（写真1）。表示色は256色と少ないが、Palmというハードでの使用を考えれば十分なレベル。それでいて処理や表示速度、バッテリーの持続時間はそれほど低下していない。グラフィックの美しさは、Web上の画像も十分に閲覧できるレベルだ。

Palm IIIcはPalm IIIシリーズのボディ形状を基本としており、同シリーズ用の周辺機器を利用できる。Palm IIIシリーズは初期のPalmの周辺機器とのシリアルポートが共通なので（写真2、3）、最も周辺機器に恵まれている点も見逃せない（一部の周辺機器はOSの関係により使用不能）。



Palm Pilot
写真2 '97年に発売されたPalm Pilotのシリアルポート



写真1 Palm IIIcのほうが明るいですが、直射日光の下ではCLIEのほうがキレイ



Palm IIIc
写真3 Palm Pilotとシリアルポートの形状が同じ

さ らなる拡張性を求めるなら「TRGpro」

Palm IIIシリーズの拡張性をもちながら、さらなる拡張性を求めるならば迷わず「TRGpro」だろう。液晶画面こそモノクロだが、「Palm IIIc」とは比較にならない可能性を秘めている。その要となるのがType I、IIに対応したCFカードスロットだ。CFカードはサブノートパソコンやウィンドウズCEなどの小型パソコンに採用されているPCカ

ードを、さらにひと回り小型にしたものだ。CFカードにはメモリーをはじめ、ハードディスク、モデム、LAN、携帯電話接続カードなどパソコンでは一般的な周辺機器がズラリとラインアップされている。需要があるので安価で入手しやすいのがうれしい。

TRGproはそのうちメモリー、モデム、携帯電話接続カード、シリアルI/Oなどを使える。これらはあくまでも現状であって、今後ソフトによって対応カードは増えるだろう。例えば、日本アイ・ピー・エム㈱から発売しているCFカードサイズのハードディスク「MicroDrive」を使うと、1GBというPalmに不相応とも思える膨大な保存領域を得られる（写真1、2）。NTTドコモのCFカードサイズのPHS端末「P-in Comp@ct」を使えば、本体のみで64kbpsの高速通信が可能となるのは現時点でTRGproだけだ（写

真3）。メモリーカードはパソコンの一般的なフォーマットであるFAT16なので、HotSyncを行わなくてもパソコンから直接カードに書き込むことで大容量のファイルも楽に取り扱いができる。

また、TRGproは電源に乾電池を利用するので不意のバッテリー切れにもすぐに対応ができる点はモバイルユーザーにとって大きなメリットである（写真4）。ほかにアンプ付きの内蔵スピーカーを持っており、音質もPalmデバイスの中で最もクリアだ（写真5）。



写真1 CFカードType I対応の容量1GBのハードディスクドライブ。価格は4万9800円（☎0120-041992）



写真2 まさしく手のひらサイズのハードディスクだが、Palmには不相応ほどの大容量

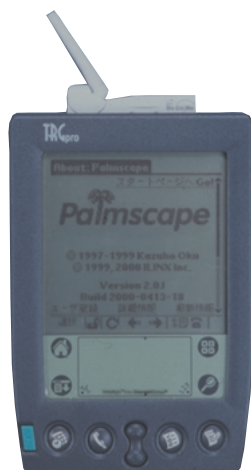


写真3 P-in Comp@ctとTRGproの組み合わせでスマートにモバイル通信できる



写真4 単4形乾電池を使っているので、バッテリーが切れてもすぐに調達できる



写真5 実はPalmデバイスの中で内蔵スピーカーが付いているのはTRGproだけ

本誌編集者
飯田成康



パソコンとの連動も簡単で、Palmの可能性を最大限に引き出せるという意味では、TRGproの拡張性は注目に値します。外出する機会が多いうえに、メールチェックが欠かせないという人には、特におすすめですね



160×160ドットで**遊び倒せ!**

GO GO

小田嶋 絵里 文

Palm Gammers!

手のひらサイズで遊べるからって甘くはない!
このコーナーではPalm用ゲームたちを徹底的に攻略!
これであなとも真の「Palm Gammers」に!

モノクロ版で一躍Palmゲーム界に旋風を巻き起こしたあの名作「Tap Step Music」がカラー対応で再登場!



Tap Step Music カラー対応版

対応OS PalmOS3.1以上、カラー対応

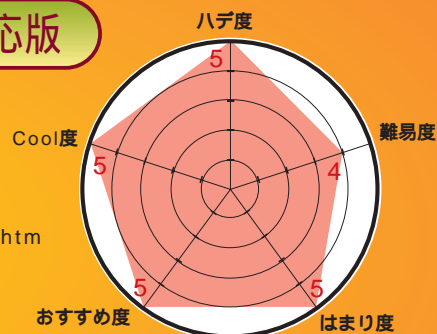
作者 シャあみん

価 未定(2000年11月7日現在)

販 単体での販売はしない。モノクロ版をアップデートする形態となる

URL <http://www.d2.dion.ne.jp/sharming/tsm/body.htm>

パルム君を
タップしてスタート



スタイラスで奏でるリズムあふれる音の世界!

音楽に合わせて出現するリズムビーンズをタイミングよくタップすることで音楽を奏で、リズム感と音感の必要なゲーム。できるだけ多く叩き出し、「のりのりぐらふ」を上げていこう。曲が終わるまでにグラフの中のラ

インを超えないと画面をクリアできない。また、曲が進むにつれてクリアレベルも変わってくる。作者・シャあみんさんのホームページ(URLは上記参照)では細かいプレー方法も公開している。

作者から

Palm OS3.5対応(カラーにも対応)がようやく発表になりました。これからもよろしくお願いたします

Point 1

まずはスタイラスを用意!

Palmと切っても切れないもの、そしてこのゲームになくはならないもの.....それは「スタイラス」。スタイラスは純正だけでなく、各メーカーが独自の製品を出しているが、それぞれに個性があってももちろん書き味も違ってくる。つまり画面に触れる際の「タップ感」も違ってくるわけだ。ここではどのスタイラスが最も「TapStepMusic」(以下TSM)にマッチしているか比較してみた。個人的な好みとしてはやはりペ

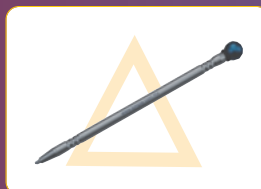
ン先が伸縮する「ぺんとぴあ」がタップしやすい。スタイラス自体にやや重みのある純正スタイラスの場合、激しくタップする必要がある「TSM」のようなゲームで使うと、画面を傷つける原因にもなりかねない。どちらかといえば軽めのスタイラスが向いている。個人の好みもあるし、ここで紹介しなかったスタイラスもPalmにはたくさんある。自分だけの「TSM専用スタイラス」を見つけ出してみるのも面白いのでは?



純正スタイラス

やや重たい使用感、ペン先が固く力が入りやすいので液晶が危険だ! 写真は「Palm c」の純正スタイラス

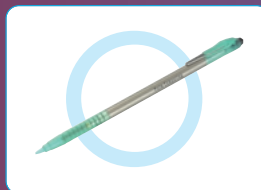
価 1680円(3本セット)
問 パーム コンピューティング(株)
URL <http://www.palm-japan.com/>



すたぼQ

純正スタイラスよりは軽いがペン先はやはり固くすべりやすい、ペンをすべらせて操作するタイプのゲームには向いているだろう

価 2280円
問 シンプルコム
URL <http://www.simplecom.co.jp/pen/>



ぺんとぴあ

ペン先にほどよいクッションがあり、かつ軽い。ペン自体がやや細い! Palm V系がディー用のものよりはPalm III系用のためのもののほうが持ちやすく感じる

価 1500円
問 (株)パイロット
URL http://www.pilot.co.jp/line_up/index.shtml

Point 2

「かんたん」よりも「ふつう」からやっしまおう!

もちろんこの手のゲームにはお約束の「かんたん」モード、TSMにも練習用にちゃんと用意されている、が、しかし……筆者としてはいきなり「ふつう」でプレーすることをおすすめする。それには以下のような理由があるからだ。

TSMでは、「かんたん」モードは「ふつう」以上のテンポより、かなりスローなテンポで演奏がスタートするのである。

「練習なんだから、ゆっくりやらなきゃできない!」そう思うだろうが、実はこれがクセもの。ここで「かんたん」のテンポが身についてしまうと、「ふつう」でプレーするとき、どうしてもタップがスローになってしまうのだ! あらかじめやや速いと感じても、「ふつう」を失敗しながらゲームすることで、リズム感を身につけてしまおう!



モードの設定はココ!

曲の設定はココ!

Point 3

タップタイミングの法則をつかめ!

これはTSMにとっての「究極の攻略法」と言えるかもしれない。

「TSM」で高得点を叩き出すには、実はある「法則」を知っていれば、あとはなんとなくクリアできてしまうという方法が存在する。これを身に付けてしまえば、実際、音を「消して」しまっても(もったいないけど)クリアすることが可能だったりする。その法則とは?

タップする際、人間は「音に合わせて」と言われてしまうと、どうしても「音」を聴くことに集中してしまい、それに合わせようと強引にタップしてしまう。ここに高得点でクリアできない問題点があるのだ。

ゲームの説明にもリズムビーンズが中心部からパッドへ向かって飛んでいくとき、リズムビーンズが「入りきった瞬間にタップ」とあるのだが、この「入りきった瞬間」というところにポイントが隠されている。

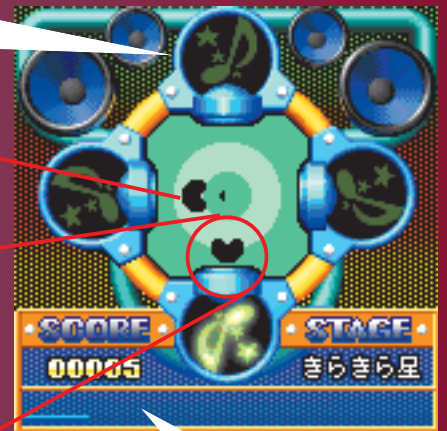
リズムビーンズの「シッポ」がぎりぎりパッドの中に入る瞬間、これこそが「入りきった」とみなされる瞬間なのだ! つまり半分だけ入っていたりするときにはタップしても とみなされてしまう……。ここを見極めて、実際には「目で」確認してタップするようにしてみよう!

パットをタップ!

シッポが入る瞬間をねらえ!

ビーンズ

タイミングをつかんで
つかんで
ハイスコアを
たたき出せ!



のりのりぐらふ

これはゲームボーイ?
いえいえ、Visorです

Visorにコントローラーが!
と驚くのは無理もない。これはVisor本体に「Game Face」というコントローラーを被せているのだ。10月17~21日に開催されたワールドPCエキスポで発表されたこの製品、年内にはHANDSPRING(株)より発売予定。シューティングゲームもこれでより楽しくなるぞ!



拡張性が光る TRGpro 日本語版

米TRGプロダクツ社が9月に発売した「TRGpro日本語版」は、背面にコンパクトフラッシュType スロットを搭載し、拡張性という大きな特徴を持つ。特に通信機能の拡張はヘビーなモバイルユーザーに人気が高い。

難波茂広 文

ハードウェア本体を見てみよう

基本的にはPalm 系デバイスに準ずるTRGproだが、CFスロットの搭載など、背面側に大きな変更点がいくつかある。

注目の3つの新機能は 背面部に集中

「TRGpro日本語版」は外観こそ「WorkPad 30J」に酷似しているが、コンパクトフラッシュ（以下、CF）スロットの搭載など、次の機能が新たに利用できる。

- ・CFメモリーカードを用いたバックアップ / レストア、アプリケーションやデータのインストール
- ・通信機能をもつCFカードを利用して低コストでスマートにデータ通信を行える
- ・オーディオアンプスピーカーの搭載で、明瞭な音が再生可能

ハードウェア的には先行販売された英語版を基本的に踏襲しているが、「Palm OS 3.5.1日本語版」を搭載するために内蔵フラッシュROMが2MBから4MBに増量された。また、ほかの日本語版Palmデバイス同様、グラフィティエリアに変換ボタンなど4つのボタンが追加され、Calcボタンをキーボードボタンに変更している。

基本的な外観部分はWorkPad 30Jとほぼ同一で、CFスロットのぶん若干厚みがある。ボディカラーは海外で販売されているPalm シリーズと同じグレーで「Visor^{バイザー}」や「CLIE^{クリエ}」などより少々地味な印象だ。

アプリケーションボタンや上下ボタンは、

最近の機種に多く搭載されているストロークの浅いものと違い、深く押し込むタイプ。液晶パネルは16階調のグレースケール表示が可能で、「Palm x」やCLIE「PEG-S300」ほどコントラストは高くないが、視認性は十分に高い。シリアルポートやスタイラスもPalm 系デバイスと同じ形状で、WorkPad 30Jや「Palm c」用の周辺機器やアクセサリを使い回せる。

赤外線ポートとCFスロットが隠れている背面上部の黒いカバーは赤外線通信に干渉しない素材なので、取り外さなくても赤外線通信が可能。CFスロットはCF Type^{ビーズコンパクト}対応で、P-in Comp@ctやマイクロドライブなども利用できる。ただし、CFメモリーと同サイズのCFカードなら挿した状態でカバーを装着することができるが、P-in Comp@ctのようにアンテナ部がはみ出すカードはカバーを装着できない。使用時は一部の基板がむき出しになっているので、取り扱いには要注意。なお、背面中央9つの穴の部分にオーディオアンプスピーカーが内蔵されている。



スピーカー
ボリュームは環境設定パネルが、ランチャー上部のバッテリーインジケータ横にあるスピーカーアイコンをタップし調整画面を呼び出して調整

バッテリー
単4形乾電池を2本使用。P-in Comp@ctなど、使用時に電池に与える負荷が大きい機器を利用するときは、ニッケル水素充電電池を利用するとい

シリアルポート
Palm 系デバイスとまったく同じ形状である

TR Gpro日本語版の主な仕様

OS	Palm OS 3.5.1日本語版
CPU	DragonBall-EZ (16MHz)
メモリー	8MB (DRAM) 4MB (フラッシュメモリー)
カードスロット	コンパクトフラッシュType / カードスロット (各種ドライブ、モデムなどの追加用)
ディスプレイ	160x160ドットFSTN液晶、16階調グレースケール、バックライト
ポート	Ir DA v1.2 (最大115kボー)、RS232シリアルポート(HotSyncクレードル接続用)
サウンド:	内蔵オーディオアンプ&スピーカー
付属品	単4形電池2本 ユーザーズマニュアル、プロテクトカバー、HotSyncクレードル
外形寸法	縦121×横82×奥行き20mm
重量	170g (バッテリー含む)
標準価格	4万2800円



ロゴがなければPalm xと区別がつかないほどだ



赤外線通信に干渉しない素材を用いた黒いカバーを取り外すと、赤外線受光部とCFスロットが現れる。カバーを開けているときは、ホコリなどに注意する。

ほかのPalmデバイスと比較してみよう

CFスロットやスピーカーの搭載で、TRGproはPalmデバイスの中で特異な存在となっている。ほかのPalmデバイスとの比較を交えながら、TRGpro日本語版のメリットを探ってみよう。

CF拡張カードが利用できる 拡張性の高さ

図らずも、Palm コンピューティング機以外から今年発売されたPalmデバイスには、何らかの拡張スロットが搭載されている。ハンドスプリング機のVisorは独自規格のスプリングボードを、ソニー機のCLIEはメモリスティックを、そしてTRGproは現時点で業界標準レベルで普及しているCFをそれぞれ採用している。

ひと言で拡張性といっても、行えることには違いがある。例えば、CLIEのメモリスティックは現時点でメモリーカードとしての機能拡張しか行えない。また、スプリングボードは米国でVisorが発売されてから1年がたつが、思ったほどモジュールが増えていない。その点、CFタイプの拡張カードは売れ行きは別にしてウィンドウズCEデバイスが数年も前から国内市場に普及の下地を作ってくれたおかげで、通信系の実用的な拡張カードが何種類も発売されている。スプリングボードが今後さまざまな拡張性を提供する「夢」にあふれているのに対して、TRGproのCFは購入してすぐ活用できるという点で優れているわけだ。



P-in Comp@ctをCFスロットに装着すると10ミリほどはみ出すので、カバーはできない。差しっぱなしだと基板の一部が露出したままになるので注意しよう



PDCタイプの携帯電話用を接続するためのCFカードは、松下電器産業(株)とTDK(株)、ザコムジャパン(株)から発売されている。写真はTDKのDP96CF

CFスロットにCFメモリーカードを差したところ。CF Type I規格のカードは、側面のレールに合わせて基板と少しすきまを空けた状態で差し込む必要があるので注意



TRGpro (左)とVisorのそれぞれの拡張スロット。大きさはTRGproのCFのほうが小さいが、Visorのスプリングボードはモジュールの外観形状に自由度が高い

ただし現時点で利用できるCFカードは、CFメモリーカードとCF通信カードだけ。それ以外は、専用のドライバーソフトウェアがなければ動作しないので注意が必要だ。

モバイル通信に 大きなアドバンテージ

軽快な動作が自慢のPalmデバイスもTRGpro以外の機種でモバイル通信を行おうとすると、通信機器の導入コストが高かったり(Snap Connect)、コンパクトさを犠牲にしたり(モバイルコミュニケーションアダプター)、赤外線通信機能を持つ特定の携帯電話の利用に限定されたり(NM502i)と、さまざまなハードルが存在した。貧弱な通信機能は、情報端末の用途としてメールを最重視する人にPalmデバイスが敬遠されがちな要因のひとつだった。

しかし、TRGproなら、NTTドコモ機のデータ通信専用PHS「P-in Comp@ct」を使用すれば、ケーブル接続不要で高速データ通信が利用できる。また、携帯電話モデムやアナログモデムのCFカードも発売されているので、PHSが利用できない地域でも活用可能。また、CFカードはノートパソコンでも使えるので一石二鳥だ。

CFメモリーカード



CFは、PCMCIA規格を基に作られた業界標準規格で、アダプターを装着すればパソコンでも利用できる。メモリーカード以外にモデムやデータ通信専用PHSなどのCFカードで拡張も可能

スプリングボードモジュール



ハンドスプリング機がVisorの拡張スロットとして提唱した専用規格。装着することでソフトウェアも同時に導入することができるので、ドライバーソフトいらずの真のプラグ&プレーを実現する

メモリスティック



ソニー機が提唱し、同社の製品に幅広く搭載されている独自規格。現在はメモリーの拡張しかできないが、デジカメやGPSなどの拡張機器を開発中

低コストでバックアップ 唯一のオーディオアンプスピーカー

バックアップに関してVisor、CLIE、TRGproは三者三様だ。Visorはバックアップ/レストアを行うために専用のバックアップモジュールを利用する。さすがに専用モジュールだけあって、本体にバックアップモジュールを挿すだけでバックアップユーティリティが起動し、タップするだけ。

これに対して、TRGproは一般的なCFメモリーにバックアップソフト「CFBackup」でバックアップセットを作成するというスタイル。いちいちソフトを起動する手間がかかるが、コストが格安なうえ、CFカードをほかの用途に使い回せる。なお、CLIEのメモリスティックは専用のバックアップソフトは用意されていないが、すべてのファイルを選択してメモリスティックにコピーし、バックアップをとることは可能。

ところで、Palmデバイスの中では唯一TRGproだけがオーディオアンプスピーカーを搭載している。音質の良さを生かした利用法は、CFメモリー内のWAVEファイルを再生するなどまだわずか。この点、新たなPalmウェアの登場に期待したい。

英語版との搭載ソフトの違い、内蔵ソフトは？

CFスロットとスピーカーの搭載で、これらの機能をフル活用するためにTRGpro独自のパームウェアが搭載されている。これらを通信環境の構築法も含めて紹介しよう。

Palm OS日本語版の搭載と 独自搭載ソフトウェアの日本語化

Palm OS 3.5.1日本語版を搭載したTRGpro日本語版は、同OS搭載のほかのPalmデバイスとほぼ同じ操作性を提供している。英語版はフラッシュROMにアプリケーションやデータを転送できるユーティリティー「FlashPro」を搭載していたが、日本語版では空き容量がほとんどなく搭載は見送った。一方、CFメモリーユーティリティー「CFPro」とバックアップ・レストアソフト「CFBackup」が日本語対応を果たしている。

CFユーティリティー

CFPro

CFProは内蔵メモリーやCFメモリー内にあるアプリケーションやデータのファイル管理ユーティリティー。内蔵メモリーからCFメモリーへのファイルのコピーやCFメモリーから内蔵メモリーにパームウェアのインストールが行える。TRGpro英語版と異なり、CFメモリー内にある日本語のファイル名に対応し、メニューも日本語化された。ただし、日本語の長い名称を付けたディレ

クトリーは、ディレクトリー移動をするときにエラーとなることが確認されている。CFメモリー内にあるWAVEファイルを再生することもできる。

バックアップ・レストアソフト

CFBackup

CFBackupは内蔵メモリーの内容をCFメモリーへバックアップ、CFメモリーからレストアするためのユーティリティー。通常、PalmデバイスはHotSyncでバックアップがとれるが、中にはその対象にならないアプリケーションやデータも存在する。CFBackupなら、バックアップ時点の環境を完全かつ簡単にレストアすることが可能。日本語版にはバックアップセットファイルから個別のファイルのみの復元機能も搭載されている。

CFメモリー内のソフトを自動起動

AutoCF

「AutoCF」はPalm OS 3.5.1以降で環境設定に組み込める機能拡張ファイルで、CFメ

モリー内の特定のディレクトリーに保存したアプリケーションをランチャーから直接起動させる。CFメモリー内のアプリケーションはランチャーのAutoCFカテゴリーに表示され、少々起動時間がかかる以外は通常のアプリケーション同様に利用できる。DOCファイルなどのデータも利用可能だ。

通信のための環境設定

Palmデバイス単体で通信するためには、環境設定の接続、ネットワーク設定パネルを利用する。TRGpro日本語版はP-in Comp@ctが利用できることをセールスポイントにしているが、設定方法はスクリプトを入力するという面倒なもの。PHS自体が日本独自の通信機器なので英語版が考慮していないのは致し方ないが、日本語版でも「パルディオ611S」用の設定がわずかに用意されているだけ。この設定の代行アプリケーションがSarion Systems Research (<http://www.sarion.co.jp/>)の「Modem Plug」だ。



標準で搭載されているアプリケーション群。バッテリーインジケータの脇には音量調整を呼び出すスピーカーアイコンも見られる

1 CFPro

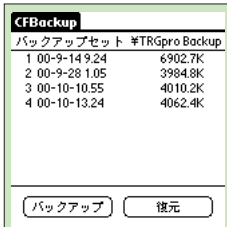


内蔵メモリー、CFメモリー内のファイルリスト。ファイルはアルファベット順のソート



CFメモリーのフォーマットやWAVEファイルの再生もCFProで行うことができる

2 CFBackup

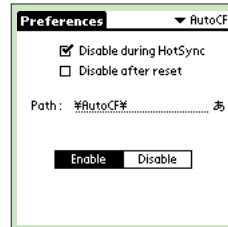


バックアップセットはCFメモリーの容量が許す限り、複数個作成できる



TRGpro日本語版で新しく搭載された、個別ファイルのレストアモード

3 AutoCF



環境設定パネルでは、AutoCFの利用の有無とファイルの格納場所を指定する

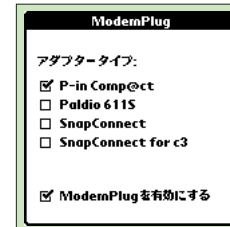


標準のランチャーは、AutoCFの設定メニューを追加した拡張版に変更されている

4 通信環境



P-in Comp@ctを利用するために必要なスクリプト。設定は少々煩雑だ



ModemPlugを有効にすれば、P-in Comp@ctなどの通信機器を簡単に利用できる



パルディオ611S用の設定も、スクリプトを設定しないと利用できない



ModemPlugを利用すれば、P-in Comp@ctもモデムとして設定することが可能

特集 3

Dress-up Your Palm

いつもそばにあるPalmだから、その装いにも飛び切りこだわりたい。
格調高いブランド品、手になじむ職人の逸品、実用性一辺倒の頑固モノ。
ひとつひとつのケースがあなたのPalmを着飾ります。

この特集ではケースに、対応する機種を次の記号で表しています。

- 全 全機種
- 5 Palm V系
- 3 Work Pad 30J系
- 3c Palm c
- V Visor
- C CLIE
- T TRGpro

撮影協力：Bo concept SHINJUKU
(TEL.03-5302-5544)

Visor用革ケース 白 V

価 8400円

問 丑や

TEL 075-391-7367

URL <http://www.kyoto2001.co.jp/ushi-ya/>

木の葉をイメージして作られている。Visorのカラーを生かすべく仕上げはあえてホワイトに



Fashionable

休日の昼下がりに、友人からの呼び出しでケータイのベルが鳴る。バックから取り出したPalmでさっとスケジュール確認。そんなオフの光景に似合う、気軽なケースを取りそろえました。



Visor用聖書型革ケース V

価 6800円

問 丑や

TEL 075-391-7367

URL <http://www.kyoto2001.co.jp/ushi-ya/>

Y.Sahashi氏プロデュースによる革製ケース。Visorの液晶カバーを利用する作りになっている



Compact Case 3

価 1万3000円

問 Coach日比谷ショップ

TEL 03-3597-0100

URL <http://www.coach.com/>

上質な革で作られたコーチのブランドケース。カバーはジッパーで密閉できるようになっている



Kazuyo Nakano Palm Cover 5

価 1万4000円
 問 榊サン・フレール
 TEL 03-3265-0251
 URL <http://www.kazuyonakano.com/>
 米ニューヨーク在住の日本人デザイナー、Kazuyo Nakano氏のデザイン。2001年モデル



Harpo 5

価 3万2000円
 問 オーソドキシー
 TEL 03-3780-5876
 URL <http://www.orthodoxee.com/>
 赤・緑・青のステッチがワンポイント。ひとつひとつが職人の手作り。液晶保護用のパットが仕込まれている



XIGMA S-P5E 全

価 オープンブライズ(案3~4000円)
 問 ㈱エコサイエンス
 TEL 03-5823-8355
 URL <http://www.xigma.com.tw/>
 某ブランドメーカーと同じ革を、イタリアから買い付ける本格革ケース。10色のカラーバリエーションで全機種に対応する

Dress-up Your Palm



カジュアルレザーケース(チェスナッツ) V

価 4980円
 問 榊HANDSPRING
 TEL 0120-517-301
 URL <http://www.handspring.co.jp/>
 ベルクロ不要で、チェスナッツ/ヌバック/ディストレス/ブラックナチュラルの4色を用意する



INCIPIO Wildones Case 3 V

価 3980円
 問 LOOP 8
 TEL 03-3708-8818
 URL <http://www.loop8.com/>
 同スタイルで30近いバリエーションを持つ米インシピオ社製。ジッパーで密閉できるタイプ



CLIE Holder C

価 3万2000円
 問 オーソドキシー
 TEL 03-3780-5876
 URL <http://www.orthodoxee.com/>
 ポシェットタイプのCLIE用ケース。取り出しやすいように底に適度な穴が開いている



Dooney & Bourke Slim Case 3

価 7980円
 問 Vis-a-Vis
 TEL 075-344-1169
 URL <http://www.visavis.co.jp/>
 定番の感あるPalm III用ケース。アイビー/タン/ブラック/ルージュ/ネイビーの5色を用意



mbuga OSTRICH V

価 1万9800円
 問 PX Store
 TEL 03-3347-0801
 URL <http://www.pxstore.co.jp/>
 ダチョウの皮という珍しい素材を利用。羽毛を処理したあとの丸い模様がひととき特徴的



ARM Organizer Reflective Edition V

価 オープンブライズ(案4~5000円)
 問 榊アスク
 TEL 03-5215-5650
 URL <http://www.ask-corp.co.jp/>
 ケースを外さなくてもHotSyncを行える。レッド/オレンジ/グリーン/ブルー/ブラックを用意



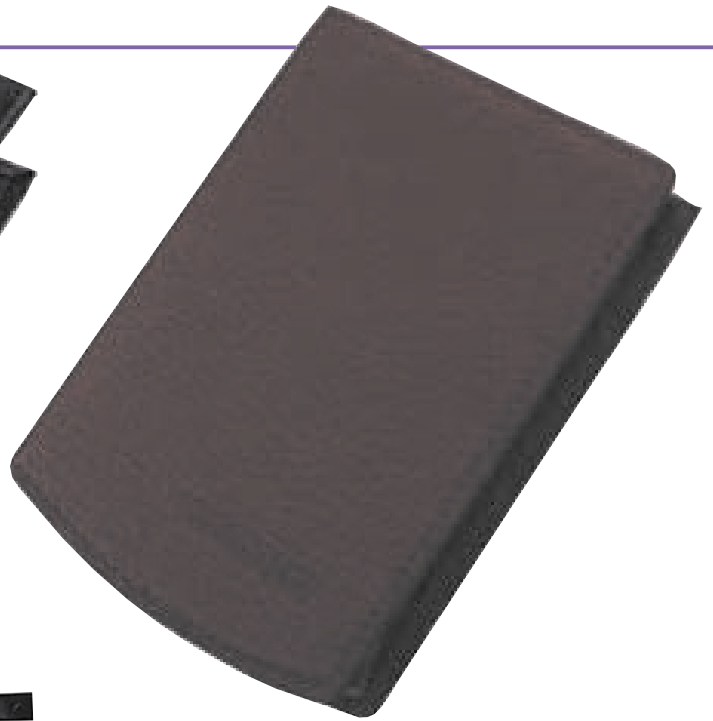
INCIPIO Hawaii V

価 3980円
 問 LOOP 8
 TEL 03-3708-8818
 URL <http://www.loop8.com/>
 米インシピオ社製ケースの新バリエーション。ハワイをイメージさせる楽園ムードいっぱい



PDAケース (#1706) ③

価 9000円
 問 トゥミ
 TEL 03-5806-0280
 販 <http://www.tumi.com/>
 ヨーロッパメーカーに負けない高級感を持つ米トゥミ社製ケース。メモパッドで実用性にも優れる



Dooney & Bourke Case ⑤

価 7980円
 問 Vis-a-Vis
 TEL 075-344-1169
 販 <http://www.visavis.co.jp/>
 全11色をそるえるPalm の定番。しっかりとした縫製と、存在感ある上品な雰囲気の魅力



Formal

Palmは有益なビジネスパートナー。スーツが並ぶ会議の席上でも恥ずかしくない装いでいたい。靴やネクタイといった小物と同様、ケースのセンスでも、取引先はあなたを見ているかもしれない。



CLIE Wear ④

価 3万8000円
 問 オーソドキシ
 TEL 03-3780-5876
 販 <http://www.orthodoxee.com/>
 オーダーメイド革製品で知られるオーソドキシ製のCLIE用ケース。全製品が職人の手作り



ピアス・バームケース

価 1万2000円
 問 (株)ノックス
 TEL 03-3462-4266
 販 <http://www.knox-japan.co.jp/>
 システム手帳で知られるノックス製。スタイラス用の溝を利用した同色のペンホルダー(要1500円)はオプション販売





Palm Pilot Leather Case 5

価 125ドル
 問 Ondata
 販 http://www.ondata.it/
 気品あるイタリア産。ブラックとブラウンの2色
 を用意し、製品の通し番号がふられている

New Palm V Case 5

価 1万4000円
 問 Coach日比谷ショップ
 販 03-3597-0100
 販 http://www.coach.com/
 落ち着きと高級感が同居するコーチ製。Palm
 本体を留め具で固定しするフルジップタイプ



**SONY CLIE用高級革ケース C
 (止めベルト付き)**
 価 6700円
 問 ウエダキカク
 販 075-391-4473
 販 http://www2s.biglobe.ne.jp/ uedaplan/
 ブラックとブラウンがあり、止めベルトの有無を
 選べる。製品にはロットナンバーが記されている



Palm V-WorkPadc3用ケース 5

価 5800円
 問 ウエダキカク
 販 075-391-4473
 販 http://www2s.biglobe.ne.jp/ uedaplan/
 ブラックツートン / ブラック / ブラウンツートン /
 ブラウンの4色を用意し、ケースオプションも充実



エグゼクティブレザーケース V

価 5980円
 問 ハンドスプリング(株)
 販 0120-517-301
 販 http://www.handspring.co.jp/
 仕上げの異なる4種類のカーフ素材を用意し、
 メーカー純正とは思えない存在感がある

Dress-up Your Palm



スリムレザーケース V
 価 4300円
 問 パーム コンピューティング(株)
 販 0120-564-380
 販 http://www.palm-japan.com/
 パーム コンピューティング(株)のシンプルな
 ケース。m100およびPalm IIIc用もある



ベルトクリップ付きレザーケース 3c
 価 4480円
 問 パーム コンピューティング(株)
 販 0120-564-380
 販 http://www.palm-japan.com/
 ベルトに付けるパーム コンピューティング(株)
 純正ケース。何にでも合う落ち着いたデザイン



SE-110 C
 価 オープンブライス(販 7980円)
 問 ソニー企業(株)
 販 03-5769-6590
 販 http://www.sony.co.jp/
 携帯アダプターの装着にも対応し、パン
 ドに携帯電話を挟んで通信が行いやすい



SE-100 C
 価 オープンブライス(販 5980円)
 問 ソニー企業(株)
 販 03-5769-6590
 販 http://www.sony.co.jp/
 本革を使用したコンパクトな手帳タイプ。
 そのまま携帯アダプターを装着できる



Blue HandGear Palm V Hard Case 5

価 5280円
 問 Vis-a-Vis
 TEL 075-344-1169
 URL <http://www.visavis.co.jp/>
 メタリックブルーに輝くハードケース。「Dual Action Stylus」を組み合わせれば、さらに魅力が倍増する

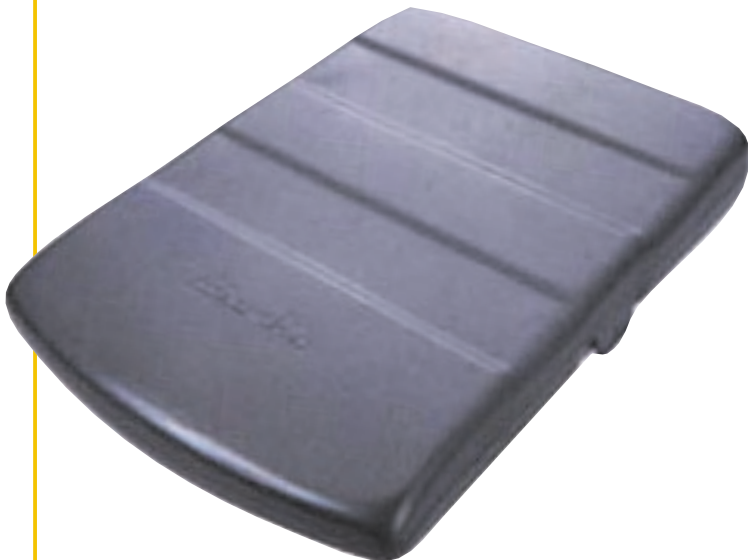


VS1-100 V

価 2800円
 問 アルティザン&アーティスト(株)
 TEL 03-5430-3436
 URL <http://www.aaa1.co.jp/>
 スポーティー&カジュアルな8色を用意しており、内側には実用的なストラップループを備える

Sporty

軽やかに駆け回るその手にはいつもPalmが握られている。アクティブな性格にふさわしく、ケースも活動的なものを選びたい。自己主張をしすぎず、軽快さを損なわないアイテムがいい。



PalmV Molded Hardcase 5

価 オープンブライス (1万~1万2000円)
 問 (株)アスク
 TEL 03-5215-5650
 URL <http://www.ask-corp.co.jp/>
 航空機に使用されるアルミニウムを使い、耐性構造を施す。ハードな扱いからPalmを守る



Luxury Italian Palm 5

価 149ドル
 問 Orbino
 URL <http://www.orbino.com/>
 液晶部分を除いてスッポリとPalmを覆う独特の奇抜なデザイン。全6色を用意し、トラベルキットをケースに入れたまま接続できる



パームグローブソフトケース 全

価 4480円
問 パーム コンピューティング㈱
☎ 0120-564-380
URL <http://www.palm-japan.com/>
ウェットスーツ素材を一部に使用し、防水性に優れる。カラーは6色を用意



mbuga ELEPHANT 5
価 1万9800円
問 PX Store
☎ 03-3347-0801
URL <http://www.pxstore.co.jp/>
独特のしわのある象革を使用。耐久性にも優れ、マットな質感が手になじむ



Dress-up Your Palm



mubuga PYTHON rainbow 5

価 9400円
問 PX Store
☎ 03-3347-0801
URL <http://www.pxstore.co.jp/>
ウロコが特徴のダイヤモンド・バイソンの革を使用した珍品。ヘビの質感が伝わってくる



INCIPIO Mylar 3 V

価 6980円
問 LOOP 8
☎ 03-3708-8818
URL <http://www.loop8.com/>
シルバーに輝くケース。ほかの米インシピオ社製ケースと同様、財布としても利用できる



Sport Suit 全

価 オープンプライス(3 ~ 4000円)
問 株式会社
☎ 03-5215-5650
URL <http://www.ask-corp.co.jp/>
多数のポケットを備え、Palmをベルクロで固定するタイプ。クッション性があるネオプレーン製で、多少の衝撃なら大丈夫



LIGHTWARE Deluxe Pews Pass 全

価 7900円
問 南アシストオン
☎ 03-5772-5172
URL <http://www.assiston.co.jp/>
Palm用ケースではないが、しっかり作られている。ケース内に仕切りがあり、Palmなら2台は入る

Dress-up Your Palm



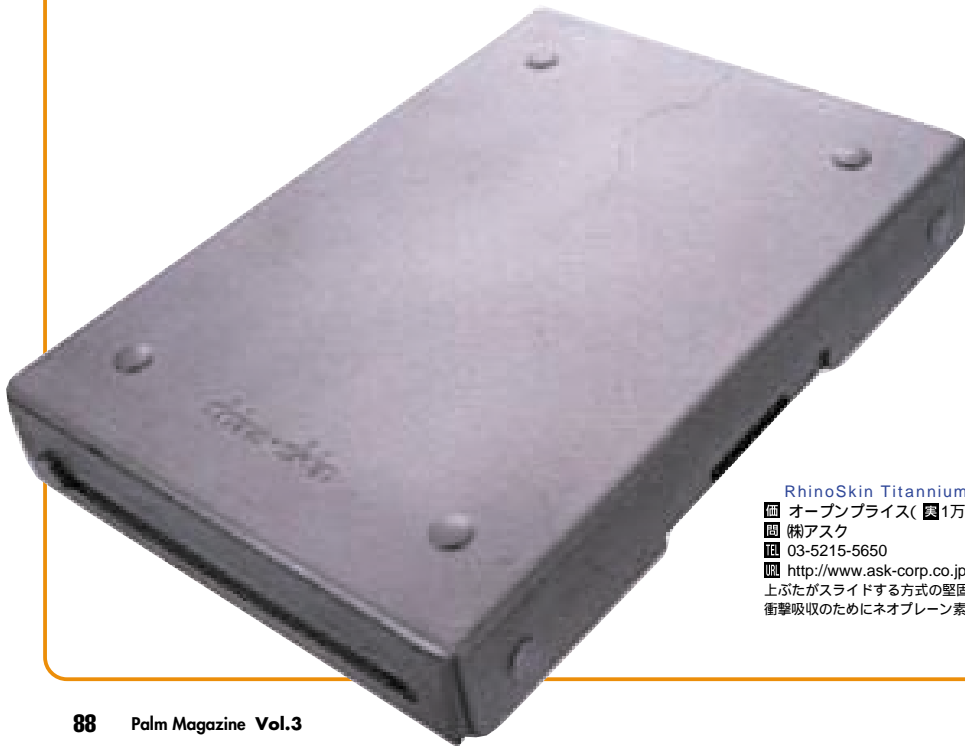
XIGMA G-P5B 全
 価 オープンプライス(¥4~5000円)
 問 ㈱エコサイエンス
 TEL 03-5823-8355
 網 <http://www.xigma.com.tw/>
 良質の革を使い、内側にカードホルダーを備える。10色のカラーバリエーションで全機種に対応する

Practical

道具としての使い心地が悪くては、Palmのケースとしては不十分。ガジェットには程遠いIPalmだから、ケースも実用的なものがマッチする。使えるケースをまとめてこそ、その真価が発揮される。



Mulberry Palm V Congo Case 5
 価 3万2000円
 問 PX Store
 TEL 03-3347-0801
 網 <http://www.pxstore.co.jp/>
 高級革製品で有名な英マルベリー社製。メモパッドが付属しており、ホルダーでPalm本体を収容する



RhinoSkin Titanium Slider Hardcase 5 3c V
 価 オープンプライス(¥1万3~5000円)
 問 ㈱アスク
 TEL 03-5215-5650
 網 <http://www.ask-corp.co.jp/>
 上ぶたがスライドする方式の堅固なチタン製ケース。内側は衝撃吸収のためにネオプレーン素材を使用している



ピアス・パーム対応システム手帳 5

価 1万6000円
問 (株)ノックス
TEL 03-3462-4266
URL <http://www.knox-japan.co.jp/>
13mm径システム手帳に、スタイラスの溝を利用してPalmを固定。リフィル80枚収録可能



デジタルホルスタボックス 全

価 2500円
問 チャンドラー(株)
TEL 03-3267-3971
URL <http://www.chandler.co.jp/>
ダークグレー、ブラック、ネイビーの3色があり、ショルダーベルトが付く使い勝手優先の製品



Baylor bittCASE PDA016 5

価 4280円
問 Vis-a-Vis
TEL 075-344-1169
URL <http://www.visavis.co.jp/>
ケースと首から下げるストラップがセットに。ケース上部には、赤外線用の穴が開いている

ピアス・パームホルダー 5

価 1万5000円
問 (株)ノックス
TEL 03-3462-4266
URL <http://www.knox-japan.co.jp/>
ほぼ真四角なシステム手帳タイプ。ペン差しや携帯ホルダー、メモパッドも付く

ピアス・パームホルダーフルジップタイプ 5

価 1万8000円
問 (株)ノックス
TEL 03-3462-4266
URL <http://www.knox-japan.co.jp/>
ジッパーで開めるため、カバンの中で開くことはない。これひとつで打ち合わせに行けるほどの収容力

ウルトラハードケース 3 5

価 1万8000円
問 国立商店
TEL 042-576-7567
URL <http://www.kawaya.com/>
2.7ミリ厚の牛革に、削り出しのシルバーを使用する。ブラックとブラウンを用意



革ケース 3 V T C

価 5800円
問 丑や
TEL 075-391-7367
URL <http://www.kyoto2001.co.jp/ushi-ya/>
メモリスティックやコンパクトフラッシュ用ポケット付き。ベルトに通すことも可能



デジタルホルスタ ロパッキ 全

価 3800円
問 チャンドラー(株)
TEL 03-3267-3971
URL <http://www.chandler.co.jp/>
ナイロン製の収容力の大きなボジレットタイプ。ウエストベルトが付属し、3つのカラーを用意



VS1-200

価 2000円
問 アルティザン&アーティスト _
TEL 03-5430-3436
URL <http://www.aaa1.co.jp/>
同社の「VS1-100」を入れるためのベルトがーチ。スプリングボードを収容しておける



デクリオ 3 5

価 2万4800円
問 武藤工業(株)
TEL 03-5486-7177
URL <http://www.mutoh.co.jp/>
メモに専用ペンで描いた図形をPalmに転送できる。携帯ポケットや名刺ホルダーも備える



INCIPIO Blast V

価 4980円
問 LOOP 8
TEL 03-3708-8818
URL <http://www.loop8.com/>
防弾チョッキにも使われるバリステック・ナイロン製。バツグンの耐久性を誇る



Mobile PC Carry Case V

価 9800円
問 (株)クラブキング
TEL 03-3418-3399
URL <http://www.clubking.com/>
PORTERとのコラボレーションにより誕生。ビニール越しに操作し、ほかにページとブラックがある



デジタルホルスタ ジッパ 全

価 2800円
問 チャンドラー(株)
TEL 03-3267-3971
URL <http://www.chandler.co.jp/>
メモ帳を備えたジッパータイプ。カラーバリエーションは3色で、ショルダーベルトが付属する



RhinoSkin ShockSuite 3

価 3980円
問 イケショップモバイルプラザ店
TEL 03-3251-7555
URL <http://www.ikeshop.co.jp/>
耐衝撃性に優れ、ブラック、ブルー、シルバーグレーの3色を用意。ベルトクリップ付き



Palm用のケースはたくさん販売されていますが、「人とは違うものが欲しい!」という気持ちもきっと心のどこかにあるでしょう。専門店でオーダーメイドのケースを作ってもらうのもひとつの方法ですが、けっこう高額だし本当に自分の思ったものができるのか少々心配です。「それなら自分でケースを作ってしまう」と、身近な素材を使って自分だけのPalmのケースを作ってみましょう。

今回は安価なビニールシートを使い、首から下げるタイプのケースを作ります。簡単に作れて、使い勝手がいいのが特徴です。そう、展示会などで配布されるパスケース。そんなケースなのです。

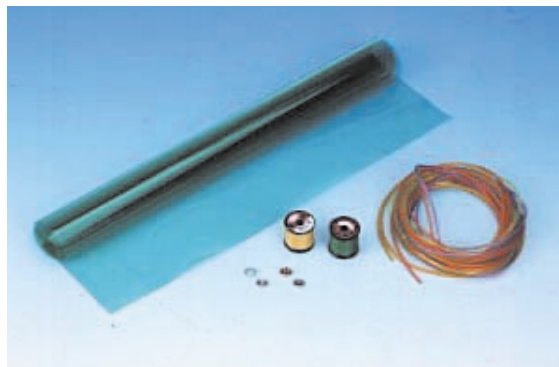
Dress-up Your Palm

自作ケースに チャレンジしよう!

文 ななきち

1 材料をそろえよう

今回使用する材料です。ビニールシートは0.15~0.3mm程度の厚みのものがちょうどいいようです。厚すぎると家庭用ミシンの力では縫えなくなってしまいます。無地のシートではなく、模様が入ったシートを使うと面白い柄もののケースになります。切り売りで販売されているビニールシートが入手できないときは、テーブル用のビニールシートでも十分代用できます。ほかにはヒモを通すためのハトメ、ケースのふたとしてスナップボタン、縫うための糸が必要になります。



【材料】

ビニールシート(0.15~0.3mm程度の厚み): 1m×0.5m (■ 500円)

ヒモ: 2mほど (■ 300円)

ハトメ: 4~12個(12個入り■ 350円)

スナップボタン: 1~2個(6個入り■ 2500円)

糸: 厚生地用30番 (■ 300円)

1point Advice

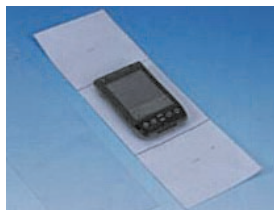
ビニールシートは、一度縫ってしまえば針穴がクッキリと残ってしまい、再利用できません。縫製に自信がない場合は、多めにビニールシートを買っておきましょう

【道具】

ミシン針(厚生地用16番)、木づち、台座となる堅い板(皮加工用が理想的)、ハサミ(工作用のもので問題ない)、カッター、テープ(粘着力の弱い製品)

2 型紙を作ろう

まず、ケースに入れたいPalmに合わせて型紙を作ります。型紙は材料を正確に切り抜くためのもの。大きめ



の紙の上にPalmを置いて、全体の大きさのところに鉛筆で印を付けてPalmの形を描きます。そして、切り抜きの位置や折り目の位置を決めます。このときに、ヒモを通す場所を決めて印を付けておきましょう。ひと通り描いたら、切り抜いて完成です。

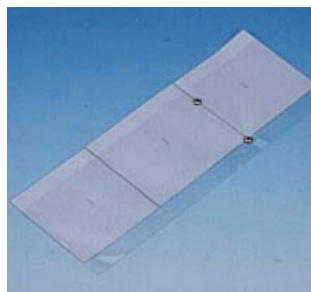
次に、完成した型紙をビニールシートに重ねてテープで固定。型紙に合わせて切り抜きます。直線が多ければカッターナイフを使い、曲線の部分はハサミを使うようにすると、作業がとても楽になります。またケガを未然に防ぐためにも、カッターナイフとハサミはよく切れるものを使うようにしてください。

1point Advice

型紙の大きさはPalmの大きさギリギリに作らず、余裕をもたせるのが失敗しないコツです

3 金具を付けよう

ヒモを通すためのハトメを取り付けます。あらかじめ切り抜いておいたビニールシートに、型紙



の印に合わせて針などでひと突きして取り付け位置の印を付けます。そしてビニールシートから型紙を外し、ハトメ用のポンチで下穴を開けてからハトメを打ちつけます。ハトメを打つ作業には、木づちなどのハトメを傷つけないものを使ってください。また、打ちつける際は台座をもしっかりとしたものがないと機を傷つけてしまうので注意してください。

1point Advice

ハトメはビニールシートがちぎれないように、縁には近すぎない位置に取り付けましょう

4 ケースを縫っていこう



金具類をひと通り付け終わったら、ビニールシートを縫い合わせます。型紙の曲げ位置に合わせてビニールシートを折り曲げ、ミシンで縫っていきます。縫う際にシートの色に対して使う糸の色を工夫すると全体のアクセントとなり、イメージを変えることができます。また、ミシンがない場合はハトメだけでもケースを作ることができます。側面などに装飾用のリベットなどを使ってみるのも面白いでしょう。

1point Advice

ミシンで縫い合わせる際にビニールシートの滑りが悪くて引っかかって縫いにくいときは、両面をトレーシングペーパーで挟むと滑って縫いやすくなります。トレーシングペーパーは、縫い終わったあとにゆっくりと破れば、きれいに取ることができます

5 ヒモを付けよう

縫い終わったケースにヒモを通します。ヒモは綿やビニール、チェーンなど何でも構いません。ヒモだけたくさん買って、気分に合わせて交換するのもいいでしょう。写真のヒモはビニール製で、光をためて暗い場所で光る蓄光性のものです。

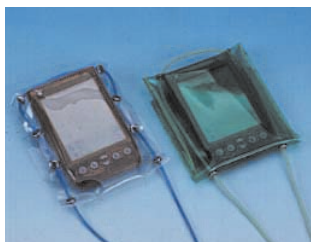


1point Advice

ヒモの長さ調整は、ケースにPalmを入れてからに行いましょう。首から下げた状態で使いたいときは、少々長めにします

6 完成

完成品です。今回のケースは上下にヒモを通せるようになっており、使うシチュエーションに合わせて好きな方向を選べます。また、透明な薄手のビニールシートを使っているので、ケースに入れたままPalmを使うことができます。少々雨でも使うことができますが、縫い目から水が入ることもあるので、やはり水は大敵です。裏側には恋人写真を入れてみるのも、ちょっとおしゃれかもしれませんね。

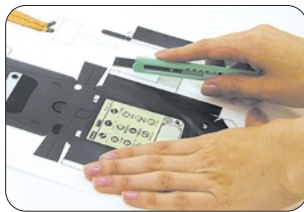


素材がビニールシートなので、工夫次第で面白いケースができると思います。ぜひチャレンジしてみてください。

Palm Computing m100 ペーパークラフト

子供のころに紙相撲を作って遊んだ記憶はないだろうか？ 今回、Palm Magazine編集部は、そんな工作好きの読者のために「Palm Computing m100」のペーパークラフトを用意した。実物と同じサイズで、付属CD-ROMの「記事連動フォルダー」に収録されているPDFファイル（ジェフ・ホーキンス人形のおまけ付き）をプリントアウトするか、93ページの展開図をコピーしてから実際の組立作業に移ろう。

01 シートから展開図を切り取る



カッターで切り取り線に沿って、切り取っていく。なお、ケガをしないように刃物類の取り扱いには十分注意しよう

02 各部の折り目を付ける



やま折り線に沿って各部に折り目を付けていく

03 底面のカーブ部を接着する



m100本体底面にあるカーブ部を作成。のりしろ部分を図の通りのりづけしていく

04 スタイラスのフック部を接着する

m100本体の内側にあるスタイラスを固定するフックを図の通りにのりづけしていく



05 余分なショルダー部を収納する



m100本体の側面にあるのりしろ部を接着したのち、ショルダー部に切れ込みを入れ本体内部へ収納する

06 カーブ部をつなぎ合わせる



03で接着したカーブ部をのりづけしてつなぎ合わせる

07 スタイラスを本体に差す

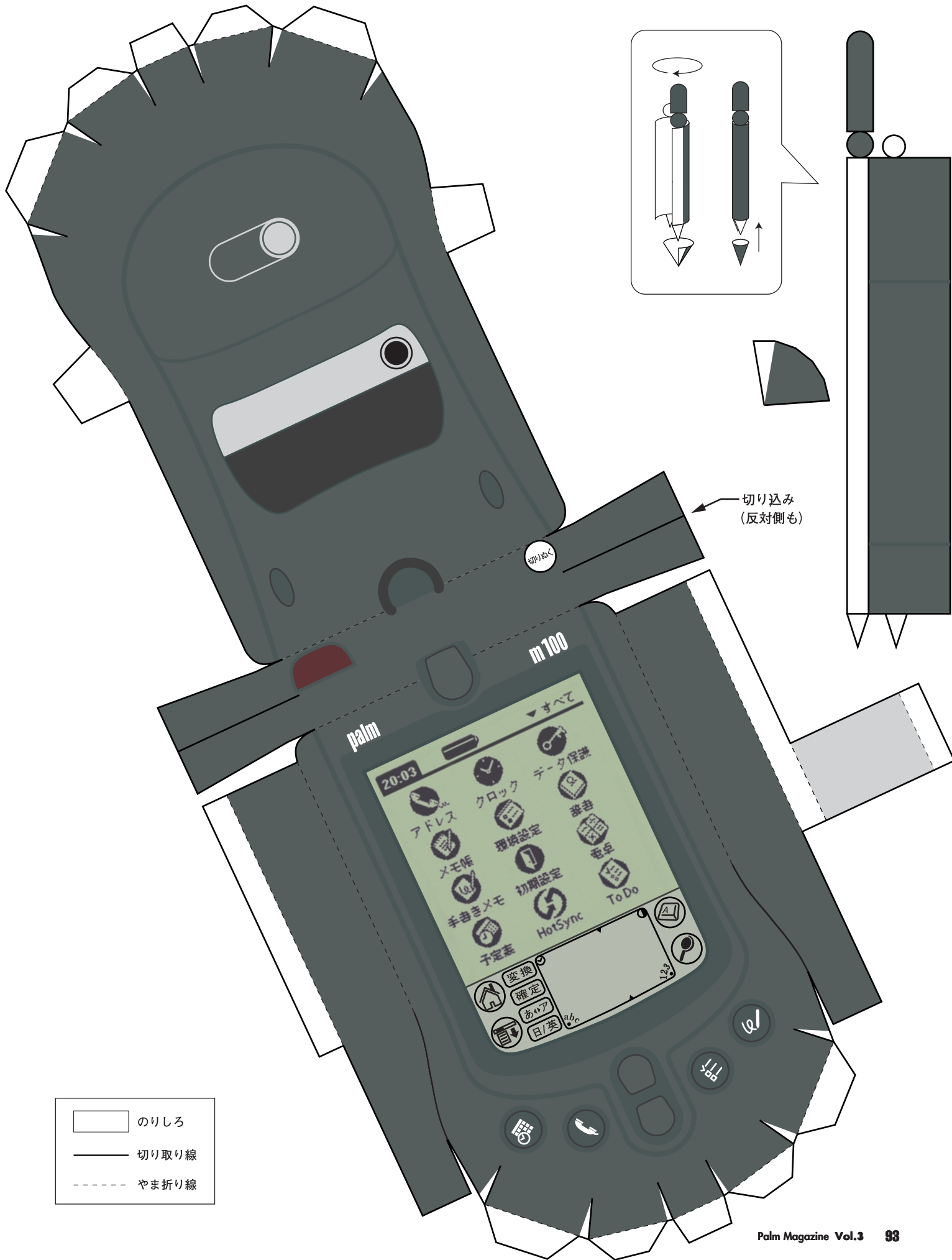


別掲の組立図の通りにスタイラスを作成し、m100本体のスタイラス収納部に差す

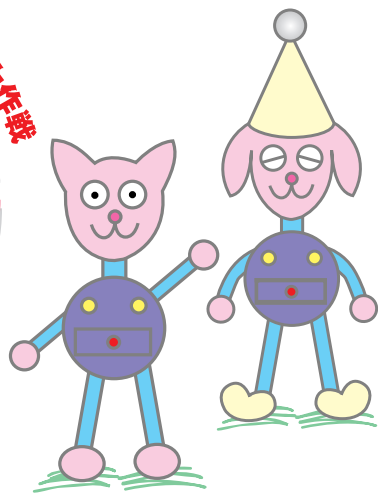
08 ペーパークラフト版m100の完成



これでm100の出来上がりだ。HotSyncもビームもできないが、このペーパークラフトで雰囲気味わおう



- のりしろ
- 切り取り線
- やま折り線



Palmデバイスは購入時からそれ単体で使用しても威力を発揮する端末だが、パソコンと接続し、HotSyncというデータの同期をすることでその真価を発揮する。パソコンのデータをPalmに移行して閲覧したり、外出時にPalmで入力したデータをパソコンに取り込んだりして、双方向でやり取りができる。しかし、逆にいえばシンクロしないと双方向のデータのやり取りはできないということだ。それだけに、シンクロを制する者がPalmを制すといっても過言ではない。

ルキ・ナカツ 文



このマークの付いたソフトウェアは、本誌付属のCD-ROMに収録されています。



自分の手で育てるノート

Palmデバイスを購入していちばん初めのことと云ったら何か。手に取って電源を入れて、まずは触ってみるだろう。アイコンをタップして、ひと通りのソフトを起動し、眺めていくうちにあることに気がつく。購入したままでは、てのひら大の白紙のノートでしかないということに。やがて、スケジュール、名刺交換した際の相手のアドレス、仕事のチェックリスト、身の回りのメモなどのさまざまな情報を入力して、データを常に持ち歩くようになる。しかし、これらの情報の入力をPalmデバイス単体でやるのはちとつらい。もちろん出先での入力はグラフィティーかキーボードパレットでPalmデバイスに直接書き込むか、周辺機器のキーボードを使うしかないのだが、パソコンで連絡先やスケジュールの管理を行っている人はそれをそのまま使えば、こんな楽なことはない。そこでシンクロとなるわけだ。今や、PDAはパソコンとシンクロ(同期)することが必要条件になっているが、ここで基本に立ち戻って、シンクロとは何のためにやるものかを考えてみよう。



シンクロで使い勝手は増すばかり

まず、初めに「情報の入力の手助け」がある。Palmデバイスの入力方式はグラフィティーによる手書き入力、キーボードパレットによるペンタッチ入力、周辺機器であ

る外部キーボードからの入力と、基本的には3通りである。さらに加えて、パソコンに入力したデータをシンクロさせる方法が挙げられる。当然のことながら、文字の入力操作にはパソコンのほうが優れているし、もともと存在するデータをPalmの形式にしてシンクロしてしまえば、新たにPalm上でデータを作成する手間が省ける。

次に「パソコンに保存してあるデータの閲覧」がある。パソコンで管理している住所録やスケジュールをシンクロしてPalmで閲覧するのはもちろんのこと、パソコンのデータベースファイルやテキストファイルをPalmに転送して、それらを出外時に閲覧することができる。

そして最後に「外出時にできる仕事のサポート」がある。外で打ち合わせをした場合のスケジュール入力を帰宅もしくは帰社後、シンクロすればパソコン側にも反映できる。また、思いついたアイデアを逃すことなくメモが取れるので、あとでパソコン上でそのメモを見ながら企画を考えたりといった使い方も考えられる。メールのシンクロを設定している場合は外出時に返事を書いて、あとでパソコンから送信することが可能だ。筆者がPalmを使い始めた理由のひとつはテキスト入力を一度で済ませたからだ。外出先でのメモ書きや手書き原稿の場合、それらをまとめるときに、もう一度キーボードで同じ文章を入力しなくてはならない。それは手間だし、手書きで書いた文章というのはワープロで入力したときには印象が違うものになっているからだ。



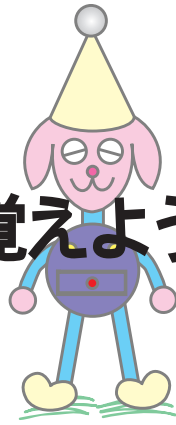
HotSyncはボタン一発!

HotSync
PalmにはHotSyncという機能が用意されており、これによってパソコンとのシンクロを行う。HotSyncはクレードルのボタン一発で起動するので、面倒な操作は必要ない。実際にHotSyncで行う処理は、パソコンのデータ(おもにPalm Desktop)とのシンクロ、アプリケーションのインストールとに大きく分けられる。前者の場合は、パソコン上のソフトウェアでPalmで読める形式に変換して、Palmに転送する。シンクロのかぎを握っているコンジット書類を持っているアプリケーションであれば、変換をユーザーが意識することなく、HotSync時に自動でシンクロが可能だ。後者はPalm上で使用するソフトウェアをインストールする。Palm内蔵アプリケーションは、少ない操作でさまざまなコマンドが実行できて使い勝手がいいのだが、その機能を拡張させたり、好みのソフトを追加することができる。それでは、実際にシンクロにまつわるソフトやツールを見ていこう。



HotSyncが始まると、Palmデバイスではピロロ~と音が鳴る。シンクロが終了すると、ピロロ~と鳴って終了を告げる

まずは、基本の基本 Palm Desktopを覚えよう



Palmデバイスを購入すると標準で付属してくる「Palm Desktop」は、パソコンとPalmをシンクロするために必要なソフト。Palmデバイス上の各アプリケーションに対応する機能をもっており、統合PIMソフトといえる。

Palm Desktop ウィンドウズ版

開発元：パーム コンピューティング㈱
URL：http://www.palm-japan.com/
対応機種：ウィンドウズ95/98、
ウィンドウズNT 4.0
価格：Palmデバイスに付属

「Palm Desktop」をパソコンにインストールすると、セットアップの途中でメールのセットアップに関するダイアログが現れるので、通常使っているメーラーを選択しよう。インストール完了後、Palm Desktopのショートカットがデスクトップに表示される。ショートカットからPalm Desktopを起動してみると、ウィンドウ左側に「予定」「アドレス」「To Do」「メモ帳」「支払メモ」のボタンが並ぶ。起動時のウィンドウは「ツール」メニューのオプションから変更可能。「予定」の日表示画面の左側は、Palm本体の日表示に比較的似ており、感覚的に操作しやすい。画面右側の上部には、カレンダーが表示されていて、ここから目的の日付に移動することができる。下部は、アドレスとTo Doの切り替え閲覧ウィンドウだ。右端に並ぶ、週表示と月表示のタブからはビューを切り替えることができる。「アドレス」では、画面左側にアドレスリスト、右側には内容が表示される。ファイルメニューの「インポート」からアドレスの取り込みも可能なので、ほかのソフトで住所録を管理している場合はタブ区切り、もしくはコンマ区切りテキストなどで取り込もう。To Do、メモ帳、支払メモも同様で、左側がPalmアプリケーションに近い画面で、右

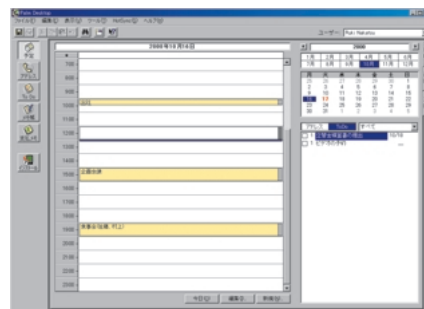
側がその詳細となっている。



HotSyncを実行前に、 データの移動の方向確認を

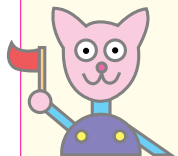
「インストール」ボタンをクリックすると、インストールツールダイアログが開くので、Palmデバイスに追加インストールするソフトを選択できる。ここで指定したファイルは次回HotSync時にインストールされる。

Palm Desktopに情報を入力したら、HotSyncを実行する前に、HotSyncメニューから「動作設定」を選択して各アプリケーションのデータの移動の方向を確認しよう。通常は「ファイルの同期」にしておいて問題ないだろう。あとはHotSyncを実行するのみ。クレードルのHotSyncボタンを押すと、自動的にシンクロが行われる。



アドレスとTo Doの切り替えウィンドウから、ドラッグ&ドロップで「予定」に入力が可能。予定の参加者をアドレスリストから入力するときなどに便利

ここがポイント



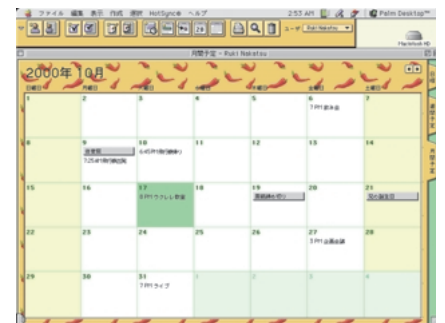
「Palm DesktopにPalmデバイスが付属している」と言わしめたほど、PIMソフトとして完成している。直感的に入力が行えるインターフェイスは普段使用としては秀逸だ

Palm Desktop マック版

開発元：パーム コンピューティング㈱
URL：http://www.palm-japan.com/
対応機種：マックOS 8.1以上(シリアル
キット) マックOS 8.5.1以上
(USBキット)
価格：無償で配布 / Palmデバイスに付属

Palm Desktopマック版は、ウィンドウズ版とは異なったインターフェイスが採用されている。それもそのはず、「クラリスオーガナイザー」がその前身なのだ。

機能的にはどうかというと、ウィンドウズ版と比べると、支払メモに相当する機能が省略されている以外は、基本機能は同じと考えていい。操作はツールバーに配置されているアイコンから行う。左から「アドレス」「To Do」「メモ」「予定表」の順で並んでいて、それぞれ個別にリストウィンドウが開く。ただし、「予定表」の日程表示では画面右側にTo Doの項目が表示される。もちろん、各機能間での項目のドラッグ&ドロップにも対応している。各項目から別のタスクにドラッグ&ドロップすると、項目名が補足されて入力できる。具体的には、アドレスから予定表にドラッグ&ドロップすると、「～との会合」となって入力されるなど、なかなか気が利いている。



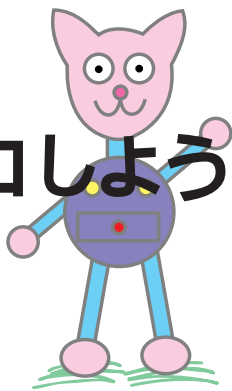
マック版では編集メニューの「設定...」から詳細な設定が可能だが、スタイル集から好みのスタイルを選択すると、さまざまな雰囲気を楽しめる

ここがポイント



マック版のPalm Desktopは無償でダウンロードできるので、Palmデバイスの購入を考えているマックユーザーは、まず使用感を試してから、購入を検討するのも手だ

普段使っている PIMソフトでシンクロしよう!



さまざまなツールを使って、標準のPalm Desktop以外のPIMソフトでシンクロすることもできる。自分の好みのPIMソフトを選んだり、シンクロの際の設定をカスタマイズしたり、Palm Desktopにはない機能で差をつけよう。

Intellisync for Palm 3.5J

発売元：プーマテック ジャパン(株)
URL：http://www.pumatech.co.jp/
対応機種：ウィンドウズ95/98/NT、
日本語版Palm OS搭載デバイス、
J-OS インストール済みのPalmデバイス
価格：1万2800円(税別)

Palmデバイスを購入するとPalm DesktopのCD-ROMが付いているので、パソコンにインストールすれば、そのままシンクロソフトとして使用することができる。ただし、当然のことながら、新たなPIMソフトの導入はデータを整えるまでが大変だ。Palmデバイスを購入後、アドレスの新規入力、もしくはほかのPIMソフトからのデータのインポートには、多くの情報を管理している人にとっては、かなりの時間がかかり、最初のHotSyncまで延々と下ごしらえをする必要に迫られるのではないだろうか。

ウィンドウズには「Outlook」や「ロータスノーツ」など、定番のPIMソフトも多く、それらを使っているユーザーも多いだろう。ましてグループ管理されている場合は、使っているPIMソフトをおいそれと替えるわけにもいかない。今まで使っていたPIMソフトがそのまま使えて、Palmとシンクロできれば、新たにデータを入力したり、移動する必要もないし、こんなにいいことはないのだ。ここでは、正式に日本語に対応している唯一のソフトである「Intellisync for Palm」を中心に見ていこう。

Intellisyncは「Microsoft Outlook 2000

/98/97」₁、「ロータス オーガナイザー2000/97」₂、「ロータス ノーツ 4.6/4.5」₃、「ノーツ パーソナル4.6」₄、「Schedule+ 7.0/7.0a/7.5」₅、Palm Desktopに対応しており、ほとんどのPIMソフトと連携がとれるといっても過言ではないだろう。また、I-コネクター方式に対応しているため、そのほかのソフトでもI-コネクターモジュールを追加することで対応可能だ。最新の対応ソフト状況はプーマテック ジャパン(株)のホームページ(☎ http://www.pumatech.co.jp)を参照して確認しよう。



シンクロ振り分けのエキスパート

まず、Intellisyncが何を行うソフトか説明しておこう。Intellisyncは先に挙げたPIMソフトとの橋渡しを行うソフトである。つまり、Intellisync自体は何もデータを保持する機能はない。まさに、シンクロのためだけに生まれてきたツールなのだ。Palmデバイスの対応機種だが、日本語Palm OSを搭載した「Palm」₆、「WorkPad」₇、「Visor」₈、「CLIE」₉に対応している。では、英語版のPalmデバイスでは使えないのかというと、なんと英語版PalmデバイスとJ-OSの組み合わせにも対応している。Palm DesktopとJ-OSの組み合わせでは、通常アドレスの項目の一致に不都合があるが、Intellisyncによって、この問題も解消される。実は筆者もJ-OSの愛用者で、Palm Desktopに対するアドレスの入力には今まで苦労してきただけに、うれしい仕様といえる。

インストール後は自動的に環境設定ダイ



CD-ROMを挿入すると、インストールセットアップ画面が開く。ここで、通常のIntellisyncのインストールとJ-OS用が選択できる

アログが開くので、基本Palmアプリケーションの「To Do」「アドレス」「メール」「メモ帳」「支払メモ」「予定表」をパソコン上でのどのアプリケーションに対応させるかを選択していく。このウィンドウを見ればわかる通り、各アプリケーションごと個別に選択可能になっているあたりは、さすがにシンクロに特化したソフトであることを感じさせる。それに、パソコン側のソフトによっては、統合タイプのソフトであってもPalm側のアプリケーションのそれぞれに相当する機能をすべて持ち合わせているとは限らないし、ユーザー側でも各機能に合わせて、別々のソフトを使い分けている場合もあるだろうから、このように細かく設定できるのはありがたい。



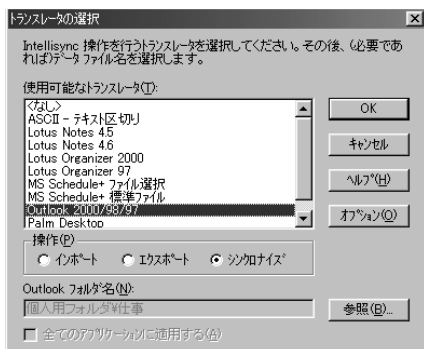
環境設定ダイアログで、各機能に割り当てているアプリケーションが一覧。シンクロのオン/オフの切り替えは各項目の左端のチェックボックスで行う



機能別にアプリケーションを選択

それではまず、To Doを例にとって設定を見ていこう。To Doを選択し、反転表示されている状態で、選択ボタンをクリックするとアプリケーションのリストが現れる。ここで、To Doに対応させるアプリケーションを選択する。操作のラジオボタンには

「インポート」「エクスポート」「シンクロナイズ」の項目があるが、すでにパソコンでデータを入力しているのであれば、初回のHotSyncはエクスポートを選択して、パソコン側の情報をすべてPalmに移してしまおう。次回からは「シンクロナイズ」にする。逆に今までPalmデバイスをガンガンに使っていて、パソコンにアプリケーションの導入、もしくはアプリケーションの乗り換えをする場合にはPalm側からインポートすればいい。アプリケーションの指定が終了したら、「OK」をクリックして環境設定に戻ってみよう。



トランスレータの選択ダイアログでは各機能に対して割り当てるソフトを選択する。対応しているソフトの中から自由に選択可能だ



至れり尽くせりのオプション設定

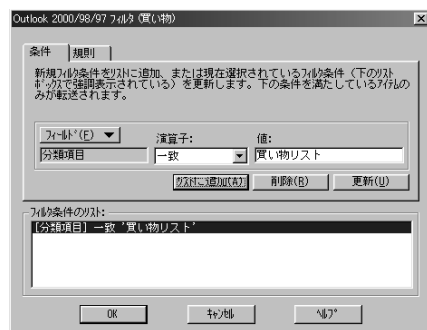
環境設定画面の詳細ボタンをクリックすると、詳細設定ダイアログが開く。「To Do」「確認」「矛盾回避」「フィルタ」の項目があるが、To Do以外はほかのPalmアプリケーションの設定でも共通だ。

「確認」の項目では、レコードの削除/変更時に確認をとるか否かを選択できる。「矛盾回避」ではパソコンとPalmとの間で矛盾が生じた場合の手段を選択できる。具体的には、住所録中の同じレコードの電話番号がそれぞれ食い違っていた場合、どういふ処理をするかを選択する。「矛盾が起こったときに通知する」が選択されていれば、HotSync中にどういふ処理をとるかを、その場で設定/確認できるので、確実なデータの移動が可能だ。どちらを優先させるかが確実に決まっている場合は、最初から設

定しておく、HotSyncのときに選択する手間が省ける。ここでは、HotSyncの都度、変更してもいいだろう。例えば、普段パソコンのほうを使う頻度が多いなら、パソコン側を優先させて、出張時にPalm中心にデータを入力していたのであれば、帰ってきた後にはPalm優先にすればいい。「フィルタ」の項目では自分でフィルターを作成することでシンクロするレコードとシンクロしないレコードの設定が可能。例えば、日付をいつからいつまでのレコードのみを対象とするか定義することや、特定のカテゴリのみを対象とすることができる。

すべての設定が終了したら、お約束のHotSync。HotSyncのプログレスバーがぐんぐん進んで、各アプリケーションの振り分けが始まる。一度「これ!!」という設定さえ決まってしまうと、あとは自動にしておまかせだ。シンクロさせるアプリケーションの変更やフィルターの追加など、詳細を変更する場合は、Intellisyncのショートカットから環境設定ダイアログを開いて、再設定すればいい。

まずは堅苦しく考えないで、アプリケーションだけを指定し、シンクロして問題があった場合に設定を変更してカスタマイズしていくといいだろう。



分類項目(カテゴリ)の名称が「買い物リスト」に一致したときのフィルター。ここでフィルターリングしたもだけをシンクロの対象にできる

こ が ポ イ ント

高機能 = 操作が難しいと思いがちだが、ソフトの機能自体が設定オンリーだし、直感的に設定が可能。悩むのはパソコンのスケジューラーとPalmのダブルブッキングの調整!?

PocketMirror 3.0

販売元: Chapura, Inc.
URL: <http://www.chapura.com/>
対応機種: ウィンドウズ95/98/2000、
ウィンドウズNT 3.51/4.0
Palm全機種
価格: スタンダード版(US\$ 39.95)
プロフェッショナル版(US\$ 49.95)

「ポケットミラー」はOutlookの「予定表」「連絡先」「仕事」「メモ」をPalmデバイスとシンクロさせるためのツールだ。残念ながら、メールには対応していない。スタンダード版とプロフェッショナル版があり、自分に必要な機能に合わせて選択できる。それぞれの機能の違いに関しては販売元のホームページに一覧表がある。シンクロソフトの中では最もコストパフォーマンスに優れ、リーズナブルな選択肢だ。

Desktop To Go

販売元: DataViz
URL: <http://www.dataviz.com/>
対応機種: ウィンドウズ95/98/2000
/Me、ウィンドウズNT 4.0
Palm全機種
価格: US\$ 49.95

「PocketMirror」同様、英語版のソフトでOutlookとSchedule+に対応している。若干PocketMirrorより高機能だが、Outlookとのシンクロを考えている人はどちらを選択するか悩むところだろう。「Global」の項目でユーザーと一般設定をして、あとは各機能別にシンクロの際の動作を細かく設定できる。

こちらは15日間の試用版がダウンロードできるので、選択に悩む人は試してから決めてもいいだろう。

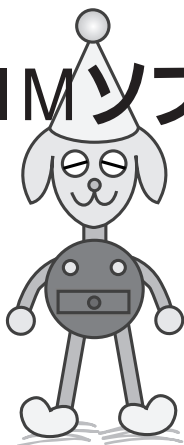


試用版を使って、購入しなくなったらDesktop To Goの設定ダイアログから「Demo」の項目でオーダーの方法を見ることができる。オンライン購入もあり

PIM(マック)

マックでは老舗のPIMソフトもPalmに対応

ウィンドウズではOutlookという定番ソフトがあるが、以前マックのPIMソフトの定番であった「Now Up-to-Date & Contact」はこのところ息を潜めていた。ところが、眠れる獅子が目覚めるごとく、Palmとのシンクロ機能を引っ提げて帰ってきた。



Now Up-to-Date & Contact 3.9J

開発元：Power On Software, Inc.
URL：http://www.poweronsw.com/
販売元：(株)アクト・ツー
URL：http://www.act2.co.jp/
対応機種：68030以上のマック、
漢字Talk 7.5.5以上のOS
価格：1万2800円

マックには、ウィンドウズでいうところのOutlookやロータスノーツのようなPIMソフトの定番がなかった。半面、不動の地位にあるPIMソフトがないということは、シンクロに特化したPalmフレンドリーなPIMソフトの登場が期待できる。マック版のPalm Desktopではコンジットというシンクロファイル形式を用意しており、マック側のアプリケーションがコンジットファイルを備えていれば、それをPalm Desktopの「コンジット」フォルダーに入れることで、そのアプリケーションとのシンクロが可能になる。すでに存在するPIMソフトにはコンジット書類の追加による今後の対応を望みたいし、これから登場するものにはコンジットファイルが搭載されているとありがたい。



バージョンアップとともにPalmに対応!

「Now Up-to-Date & Contact」はローカライズ/販売元が変更された関係で、しばらくは日本語版のバージョンアップはなかったが、3.9Jへのバージョンアップとともに、待望の「コンジットファイルの追加 = Palm対応」となって現れた。

Now Up-to-Date & Contactのインストール

を実行すると、Palmとの同期を行うためのコンジットファイルをインストールするかどうか聞かれるので、迷わずOKしよう。インストール作業が終了すると、デフォルトのコンジットファイルの「To Doコンジット」「アドレスコンジット」「予定表コンジット」が「Palm」フォルダーの中の「コンジット(使用停止)」フォルダーの中に移動され、代わりに「NCJコンジット」と「NUDJコンジット」ファイルがコンジットフォルダーの中に追加される。これ以降、HotSyncを行うと、Now Up-to-Date & Contactとのシンクロが行われる。

Palm DesktopからNow Up-to-Date & Contactへの移行は、手軽に行える。手順はPalm DesktopでHotSyncする
その後、Now Up-to-Date & Contactをインストールする

Now Up-to-Date & ContactとHotSyncする

これにより、Palm Desktopに入力されていたデータはPalmデバイス経由でNow Up-to-Date & Contactにインポートされることになる。もし、Now Up-to-Date & Contactに移行したあとに、Palm Desktopにデータを移動したい場合は、手動でコンジットファイルを入れ替えてHotSyncすればいい。



コンジットの入れ替えで自由自在

シンクロの際の設定のカスタマイズは、メニューバーのPalmアイコンから「HotSyncコンジット設定...」を開く。コンジット設定のダイアログの中には「Now



Palm標準の予定表フォーマット以外に「Datebook+」「DateBk3/DateBk4」に対応しているのが魅力



カレンダー表示は直感的にスケジュールを把握しやすい。右側のウィンドウでTo doの閲覧もできるので、ビューの切り替えも最小限で住むだろう

Contact」と「Now Up-to-Date」が追加されているはずだ。それぞれを選択して「コンジット設定」ボタンをクリックすると、設定の詳細ダイアログが開く。ここで、同期の際の処理方法を「同期」「Macintoshによる上書き」「何もしない」から選択する。Now Contactの設定ではカテゴリの同期ボタンから、カテゴリのマッピングを行える。Now Up-to-Dateの設定では、データフォーマットならびに日付の範囲の選択が可能なら、Contactと同様、カテゴリのマッピングもできる。

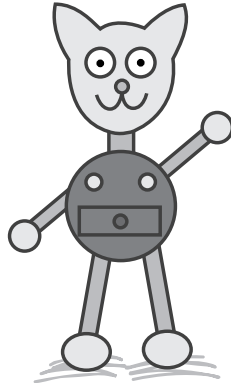
Now Up-to-Date & Contactを起動するには、メニューバーのアイコンから「予定表」のUp-to-Dateと「アドレスリスト」のContactをそれぞれ必要に合わせて起動する。Up-to-Date側を使っている場合にも、Contactから必要情報をリンクさせたり、Contact内に検索をかけることもできるので、相互に利用可能だ。Contactレコードを追加したり、検索したいときは、Contactのみを起動させるとよい。



バックアップ

Hotsync時に 素早くバックアップ

HotsyncでPalm Desktopとシンクロするだけで、バックアップ代わりになるかという、答えはノー。環境を含めた丸ごとバックアップとリストアは「BackupBuddy」におまかせ。これで緊急時のデータ復活には万全だ。



BackupBuddy 1.3 for Windows

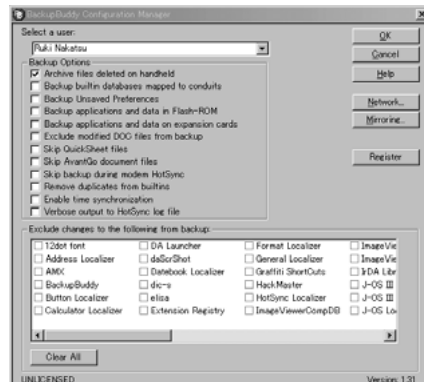
販売元: BackupBuddy Software, LLC
URL: <http://www.backupbuddy.com/>
対応機種: ウィンドウズ95/98/2000、
ウィンドウズNT4.0、Palm OS
2以上のPalmデバイス
価格: US \$ 29.95

Palm Desktopにはバックアップ機能もあるが、おもにPalm Desktopはシンクロしてデータを同期させるものなので、Palmデバイスの情報を生のまま保存しているわけではない。パソコンユーザーであれば、バックアップという言葉には敏感に反応するが、Palmデバイスも同じ。いざという時はバックアップファイルがモノをいう。転ばぬ先バックアップバディの杖として「BackupBuddy」を使おう。

使い方はいたって簡単。インストールすれば、そのままHotSync時にバックアップができる。インストールを進めていくと「Extra components」ダイアログが現れるので、Palmデバイスにインストールするソフトを選択する。どれもPalm側で使用するソフトだが、単にパソコンでバックアップをとるだけならインストールは不要だ。また、これらのソフトはあとからインストールすることも可能。続いて「Driveway.com」のアカウント取得を確認するダイアログが現れる。米ドライブウェー社は25MBまでのサーバー容量を無償で提供しており、サインアップだけで以降、Palmのバックアップサーバーとして活用できる。アカウントを取得しておけば、外出先からモデム経由でのリストアも可能だ。

設定は「BackupBuddy Configuration」

を開いて行う。ダイアログ上部のチェックリストはバックアップの条件やオプションで、バックアップの必要がないデータは対象外にできる。下部のチェックリストはバックアップされているファイルの一覧で、チェックを入れるとそれ以降、Palm側で変更されてもバックアップが行われない。

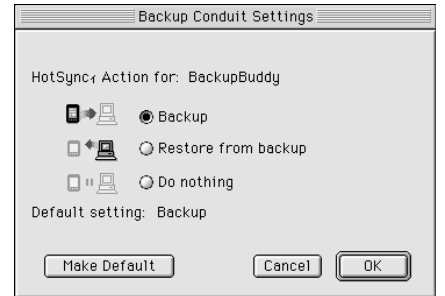


効率よくバックアップを取るためにも、適宜、設定すると、HotSyncの際のバックアップ時間も短縮される

BackupBuddy NG for Macintosh 1.01

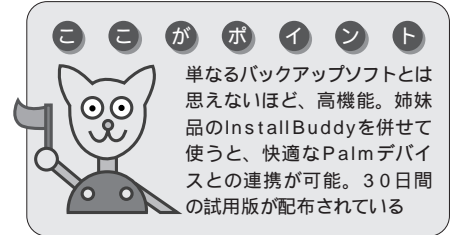
販売元: BackupBuddy Software, LLC
URL: <http://www.backupbuddy.com/>
対応機種: Power PC搭載のマック、
Palm OS 3.5は非対応
価格: US \$ 29.95

マック版のBackupBuddyは基本的にはWindows版と変わりなく、インストールすれば、HotSync時に自動的にバックアップが行われる。インストールの方法だが、「BackupBuddy Conduit」ファイルを「Palm」フォルダーの中の「コンジット」フォルダーにコピーする。その際、デフォルトの「バックアップ コンジット」ファイ



リストアの設定は驚くほど簡単だ。コンジット設定で「Restore from backup」にチェックしてHotSyncするだけ

ルは別の場所に移す必要がある。「Palm」フォルダーの中に「コンジット(使用停止)」フォルダーを作成してその中に保存しておく、元の状態に戻すときにわかりやすい。バックアップしたファイルはウィンドウズのBackupBuddyファイルとも互換性があり、そのまま利用できる。

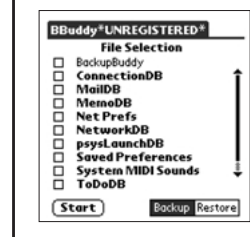


単なるバックアップソフトとは思えないほど、高機能。姉妹品のInstallBuddyを併せて使うと、最適なPalmデバイスとの連携が可能。30日間の試用版が配布されている

COLUMN

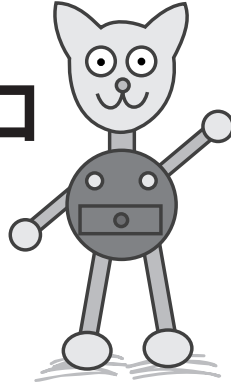
Palm単体でも バックアップ可能!

Palm側で使用するソフトは、「BackupBuddy Palm Client」「TimeSync」「Automatic Sync」の3つだ。BackupBuddy Palm Clientはネットワーク経由でバックアップとリストアを行うソフトで、Palm単体でバックアップとリストアができる。TimeSyncはパソコンとPalmデバイスの時計の時刻をHotSync時に一致させる。Automatic Syncは設定した時間に自動的にHotSyncを行うためのものだ。これらはウィンドウズ版BackupBuddyに付属している。



ネットワークにアクセスする場合は、リストアかバックアップを選択してから、ファイルを指定してスタートボタンを押す

好みのメーラーを使ってPalmとシンクロ



メールソフトは使用頻度が高いだけに、吟味して選択したいもの。しかもPalmとのシンクロに対応していれば言うことなし。シンクロさせて電車で読んで、返事を書いたら、またシンクロ。もはやPalmを手放すことはできない!

Shuriken Pro

販売元：(株)ジャストシステム
 URL：http://www.justsystem.co.jp/
 対応機種：ウィンドウズ95/98/2000、
 ウィンドウズNT 4.0、WorkPad
 日本語版Palm OS ver3 搭載機種
 価格：5800円

Palm DesktopはPalmデバイス用のPIMソフトとはいえ、単体で使っても使い勝手のよいアプリケーションだが、Outlookと比べると欠けている点がある。それがメール機能だ。もっとも、Palm DesktopではHotSync時にシンクロさせるメーラーを指定できるのだが、対応しているメーラーは限られているし、メーラーだけは統合PIMソフトと切り離して単独で使いたいユーザーもいるのではないだろうか。そんな中「Shuriken Pro」はWorkPadに対応したメーラーとして期待できる。

インストールの手順だが、最初にセットアップダイアログでインストールするコンポーネントを選択する。まずは「Shuriken Proのセットアップ」を選択して、Shuriken Pro本体をインストールしよう。

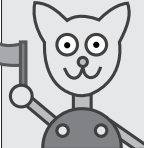


設定メニューの「表示効果の設定...」から、画面デザインを選択して変更することが可能。また、公式サイトでも新たなデザインがダウンロードできる

本体のインストールが終了すると、次は「WorkPad追加コンポーネント」のインストールを始めよう。インストールを進めていくと、セットアップするコンジットを選択するダイアログが現れる。リストには「Shuriken Mailコンジット」、「Shuriken Adress Bookコンジット」があるので、必要に応じて選択する。その後、選択したコンジットファイルを有効にするための「HotSync機能の動作設定」ダイアログが自動で開くので、それぞれのコンジットが「ファイルの同期」になっていることを確認する。もし、ほかの設定にしたい場合はここで変更可能だ。インストール後のHotSyncの動作はこの設定で行われる。

Shuriken Proには代表的なメーラーのほとんどからメールのインポートができるので、使用中のメーラーからの移行も簡単に行える。スタートメニューからShurikenメール変換ツールを起動して使用中のメーラーを選択後、取り込むフォルダーを指定し、実行するだけでShuriken Proのメールボックスに取り込まれる。画面レイアウト設定では、フォルダー一覧、メール一覧、ビューワーのウィンドウ位置を変更できるので、好みに合わせた画面にできる。


こ こ が ポ イ ン ト



12月1日発売の「R.2」ではPalm、CLIE、Visor、TRG-proにも新たに対応。また、長いメールを分割しPalmデバイスに転送する機能などもプラスされる(5800円)

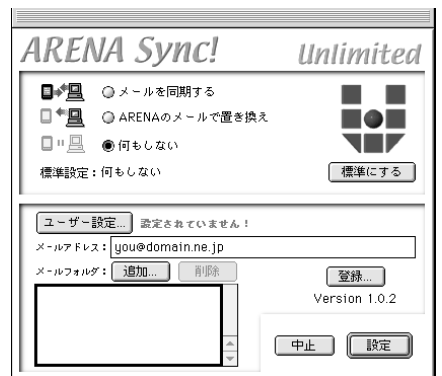
ARENA Sync !

作者：福本 修仁
 URL：http://www.umap.net/
 対応機種：パワーマックシリーズ、Palm OS 2.x 以上(メールアプリケーション搭載のもの)
 価格：1400円(シェアウェア)



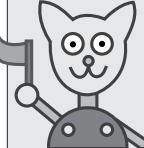
マック版のPalm Desktopではメールセットアップ機能がないため、なにかしら、シンクロできるメーラーが欲しいところだ。「ARENA Sync」は国産のコンジットファイルでは、最も初期に誕生したもので、これは「ARENA Internet Mailer」をPalmデバイスとシンクロさせるためのコンジットファイルだ。

インストールは「ARENA Sync! コンジットファイル」を「Palm」フォルダーの中の「コンジット」フォルダーに移すのみで、あとはPalmメニューの「HotSync」から「コンジット設定...」を選択して、「コンジット設定」ダイアログのリストから「Arena Sync! 設定」ダイアログを開こう。ダイアログの上半分はHotSyncの際の動作設定で、下半分はユーザーの設定とメールボックスの選択画面だ。フィルターを作成して、Palm上で見やすくすることも可能だ。



メールの同期に設定しておく、Palmで読んだメールは次回HotSyncでARENAでは既読となり、Palmでは削除される。残したい場合は「Filed」に入れよう

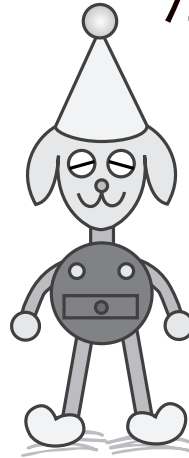
こ こ が ポ イ ン ト



マックに合ったインターフェースがgood。POPサーバマウント機能を使うと、サーバにたまっているメールの件名だけを先に読み込むので、必要なメールを選択して受信が可能

なんでも変換して Palmに送っちゃおう!

Palmの中で最も多い利用の仕方は情報の閲覧だ。電話番号を探したり、スケジュール確認はもちろんのこと、画像データにしても、テキストファイルにしても、なんでもコンバーターで変換してPalmに入れて持ち歩きたい。



なんでもシンクロ!

Album To Go

開発元：Club photo, Inc.
URL：http://www.clubphoto.com/tools/atg.php
対応機種：Album To Go Desktop マック OS 8.5以上、ウィンドウズ95/98/NT
Album To Goカラー版
Palm c
同モノクロ版 Palm Pilot Professional以上
価格：フリーウェア



「Album To Go」は画像をPalmとパソコンでやり取りするためのツールだ。まずパソコン上で「Album To Go Desktop」を使って、JPEG形式の画像データをPalmの形式に変換し、HotSync後にPalm側のAlbum To Goビューワーで閲覧となる。パソコン側でオリジナル画像とPalmに転送後の画像の確認や、カラー/モノクロの設定、コントラスト、明るさなどのエフェクトが可能だ。



Album To GoのウィンドウにJPEG画像をドラッグ&ドロップすると画像が読み込まれ、変換準備が整う

SmartDoc

発売元：CUTTING EDGE SOFTWARE
URL：http://www.cesinc.com/smartdoc/smartdoc.html
対応機種：Palm OS 3.xを搭載したPalmデバイス
価格：US \$ 19.95



Palmでは標準のメモ帳でテキストを取り扱うことができるが、通常、パソコン側からテキストファイルをPalmに転送したいときは、Palm Desktopのメモ帳に入力もしくは貼り付ける必要がある。ところが、Palmのメモ帳は「あくまでもメモとして利用する」ことを基本に設計されているので、長い文章を扱うことができない。PalmにはDOC形式という長いテキストに対応した共通フォーマットがあり、DOC形式に対応したDOCエディターであれば、Palm側でテキストの編集が行える。

「SmartDoc」はDOCエディターの機能だけでなくネットワークにも対応していることが特徴。単体でFTPによるアップロードができ、HTTP/FTPでのダウンロードも可能だ。自分がアクセスできるサーバーさえあれば、Palm単体でテキストにまつわる仕事を外出先でもこなせるようになるだろう。



画面下部には検索やオートスクロールなどがある。InfoボタンからInfoダイアログを開くとHotSync時にバックアップする場合のチェックがある

PiloDoc

作者：関根元和
URL：http://hp.vector.co.jp/authors/VA011708/
対応機種：ウィンドウズ95以上
価格：1000円(シェアウェア)



「PiloDoc」はパソコン上でDOC形式を取り扱うことのできるエディターだ。文章を保存するときにDOC形式を選択できるし、DOC形式ファイルそのまま開くことも可能。Palmで編集を加えたバックアップファイルをパソコン側で開くのもOK。



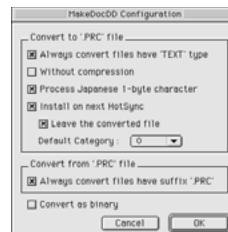
ツールバーに配置されたボタン日付の挿入や定型文の入力など、気の利いた機能で軽快に文章を作成

MakeDocDD 1.0.2

作者：吉沢正敏
URL：http://www.pluto.dti.ne.jp/yozy/
対応機種：マック システム7.5 / 漢字Talk 7.5以上を推奨
価格：フリーウェア



「MakeDocDD」はマック用のDOCコンバーターである。テキストファイルをMakeDocDDのアイコンにドラッグ&ドロップで重ねるとDOC形式のファイルに、DOC形式のファイルを重ねるとその逆に変換してくれる。



DOC形式への変換時に、半角カナを全角に自動で変換してくれるなど、便利な機能も備えている

こ が ポ イ ント

カラー対応機種の充実により、今後ますます画像を取り扱うソフトは増えるだろう。写真はもちろん、Webで見つけたアイテムの画像を入れて、ショップで探すこともできる

こ が ポ イ ント

Palmのメモ帳では1レコードの容量制限があるので、長文テキストは扱えない。DOC形式にすれば、メモリーの許す限り大きなテキストファイルが取り扱えるので便利だ

素朴な疑問からトラブルまでサクッと解決！

FAQ Palmなんでも相談所

いよいよ日本でもブームの兆しが見え始めたPalm。初めてPalmに触れるユーザーが増加したため、「Palmのあるところ常に疑問あり」といった状況が増えつつある。ここでは、そんな初心者にもわかりやすく、素朴な疑問からトラブルまで、なんでもお答えしていく。

Q 画面の明るさやコントラストはどうやって調整するの

屋外や電車などでPalmを使っていると、画面が見づらいときがある。環境設定には液晶モニターのコントラストの調整に関する項目が見当たらないが.....

A コントラストコントロール、コントラスト調整ボタンおよび電源ボタンを利用する

Palmデバイスのシルクスクリーンエリアのどこかに、白と黒の半円を組み合わせた、小さな円形のマーク（コントラストコントロール）が見つかるはずだ（写真）。Palmデバイスの電源をオンにして、このコントラストコントロールをタップすると、画面に「コントラストの調整」という画面が現れる（図）。スライダーをスタイラスでなぞって移動させるか、スクロールボタンを押せば、コントラストの調整が可能だ。

ただし、Palm VxやWorkPad c3は本体左上のコントラスト調整ボタン、Palm 、WorkPadは電源ボタンを長く押し続けると、コントラスト調整の画面が表示される。調整方法は上記と変わらない。また、Palm cでは「明るさの調整」という画面が表示されるが、コントラスト調整と同じと考えて問題ない。



写真 小さく見づらいが、コントラストコントロールの位置は上図のとおり。製品によって位置は異なる。写真はVisor Deluxe



図 コントラストコントロールをタップすると、上図のような「コントラストの調整」ウィンドウが現れる。スライダーをドラッグして調節する

Q グラフィティー以外の方法で文字を入力したい

長文を入力したいときなど、どうしてもグラフィティーのような特殊な文字入力方法に不満を感じてしまう。もっと単純な文字入力の方法はないの？

A 入力支援用のユーティリティーや専用キーボードなどがある

グラフィティー入力エリア下隅の左右にある、「abc」あるいは「123」と記された部分、または「キーボード」アイコンをタップすると、画面に「スクリーンキーボード」が現れる。ここに表示されている文字をタップすることで、該当する文字が入力されていく仕組みになっている。

かなの場合、ローマ字入力が不要な分、このスクリーンキーボードから入力したほうが早いだろう。もちろん、日本語変換もグラフィティーの場合と同様に可能だ。しかも、かな入力のほかに、英数字も入力できるので、グラフィティーを一切使わずに文字入力できるといったメリットもある。

一度に大量の文字を入力したい場合は、パソコンで入力してからHotSyncでPalmデバイスへデータを移すのが基本だが、サードパーティーからPalmデバイス専用のハードウェアのキーボードが用意されている（写真）。パソコンでのキーボード操作に慣れきってしまった人やPalm単体での文字入力にストレスを感じる人には、最高の入力効率が得られるだろう。



写真 Palmデバイス用のキーボード。各Palmデバイスに対応した製品が各種登場している。写真は、米ランドウェア社の「GoType! キーボード」シリーズ

Q ハードリセットで消えたパームウェアの行方は？

ハードリセット後、パソコンに保存しておいたバックアップを HotSync で戻したが、自分でインストールしたパームウェアが戻らなかった(図1)。どうして？

A 通常、パームウェアは HotSync ではバックアップされない

HotSync 実行時にパソコンにバックアップされるファイルには、バックアップビットと呼ばれる印が付けられている。作成したデータはこのバックアップビットが有効になっているが、パームウェア本体は無効になっているケースが多い。
ディベエクスプローラ
 「DB Explorer」(図2)などを使えば、HotSync でもパームウェア本体をバックアップできる。

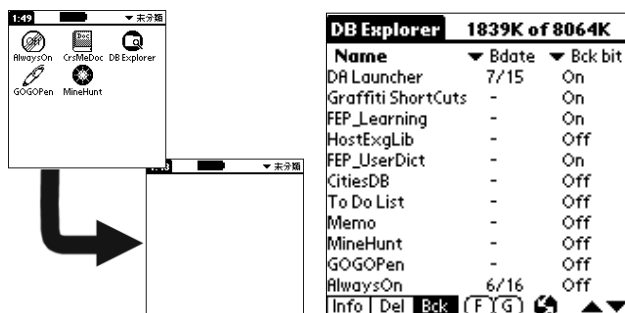


図1 作成したデータは保存時の状態に復帰できるが、パームウェアは戻らない。再度インストールする必要がある



図2 「DB Explorer」を使えば、バックアップビットの管理が可能 (Katsuhiko Endo, <http://www.fatal-error.com/>)

Q 日本語を直接手書きで入力したい

漢字を入力する場合、グラフィティーでひらがなをローマ字入力してから変換、確定という手順になり手間を感じる。直接漢字を入力できないだろうか

A 市販の手書き認識ソフトを利用しよう

市販のパームウェアとしては「ゴゴペン GOGO Pen」と「楽ペン」という手書き日本語文字認識ソフトがある。

どちらも使い方はほとんど同じで、キーボードを呼び出すと、内蔵のスクリーンキーボードの代わりに専用の入力画面が現れる(図1、2)。認識率についてはどちらも実用レベル。誤認識された場合は、別候補の中から選択可能だ。

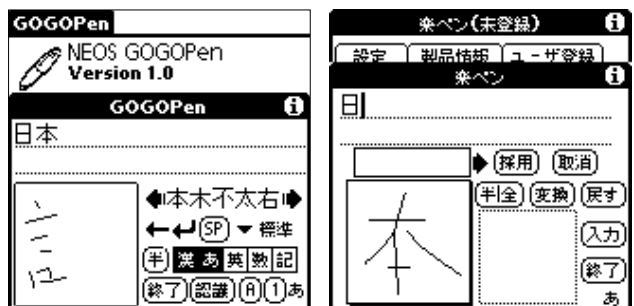


図1 「GOGO Pen」はJIS第二水準もサポートしている(ネオスコポレーション株, <http://www.neoscorp.co.jp>)

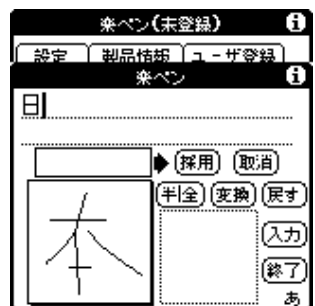


図2 左利き用に入力画面をカスタマイズできる「楽ペン」(株工ム・ディ・エス, <http://www.mds2000.co.jp>)

Q Palm がすぐにフリーズしてしまう

Palm デバイスの場合、パソコンに比べてフリーズすることは少ないが、それでも使い方によってはこのようなトラブルが発生してしまうことがある

A パームウェアのバグが HackTool が原因かも

まず、特定のパームウェアの特定の動作でフリーズが起る場合は、そのパームウェア自身のバグかもしれない。作者の Web ページにバグの報告が掲載されていることがあるのでチェックしてみるといい。

また、HackTool をインストールしている人は、こちらが原因かもしれない(図)。HackTool は Palm デバイスにさまざま

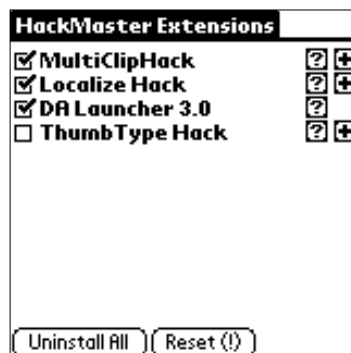


図 Palm デバイスの機能を拡張するパームウェア「HackMaster」(<http://www.daggerware.com/>)。HackTool を削除する場合は機能をオフにしてから

な機能を追加してくれるため、ついついたくさんインストールしてしまいがちだが、コンフリクトを引き起こす可能性がある。Palm を安定した環境で利用したいならば、必要な HackTool だけを選んでインストールしよう。

それでも問題が解決しない場合、ハードウェア自体に問題があると思われるので、メーカーに問い合わせよう。

Q メモリーが足りなくなったらどうすればいい？

いくつもパームウェアをインストールしたり、メールデータを蓄えたりしているためにメモリーの空き容量が気になってきた

A まずは不要なデータを削除してみよう

メモリーが足りなくなる場合、まずは不要なメールやメモ、パームウェアなどを削除してみよう。特にメールはたまっていると意外とメモリーを消費してしまう。

しかし、2MBしかメモリーを搭載していないモデルを利用していると、不要なデータを削除してもやはりメモリーが足りないというケースがあり得る。ならば、いっそのことメモ

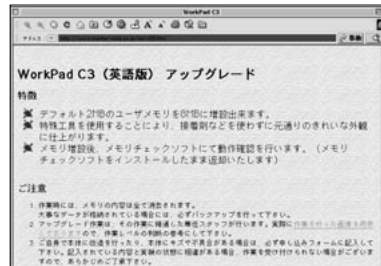


図 メモリー増設代行サービスを行っている(術)マスターのWebページ (<http://www.master-corp.co.jp/>)。Palm Computing m100もOK

リー容量をアップグレードしてみてもいいだろうか。Work Pad c3(40J)やPalm Computing m100については、メモリー増設を代行してくれる業者があるので、そちらを利用してみるのも手だ(図)。

Visorのように拡張スロットでメモリーを簡単に増設できる機種は増設メモリーの購入を検討してみよう。

Q データ保護で設定したパスワードを忘れてしまった

データ保護で設定したパスワードを忘れてしまい、プライベートデータを見ることができなくなった。このプライベートデータを取り戻すことはできないか

A HotSyncでプライベートデータを復活させる可能性はある

Palm デバイスのシステムがロックされていない状態ならば、まだプライベートデータを取り戻せる望みはある。まずHotSyncで現在のデータをパソコンと同期して保存する。次に「データ保護」で「パスワードを忘れた場合...」をタップする。警告画面が出るが、ここでは「はい」をタップしてパスワードとプライベートデータを削除する(図)。再度HotSyncを行い、パソコン側とデータを同期する。これでパスワードは削除され、プライベートデータはパソコン側からリストアされる。

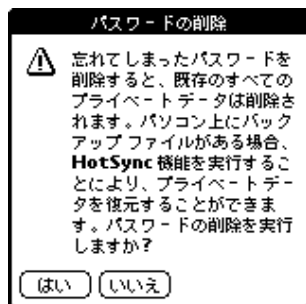


図 「データ保護」で「パスワードを忘れた場合...」をタップすると、左図のような画面が表示される。パソコン側にバックアップデータがある場合、次のHotSync実行時にデータが復元されるので「はい」をタップして構わない

Q 本体のボタンを押しても電源が入らないようにしたい

Palm デバイスはハードボタンを押すだけで電源が入るが、移動時に不用意に電源が入ってしまうこともある。この機能を無効にしたいのだが.....

A 専用のユーティリティソフトを利用する

Palm デバイスでは、ハードボタン(アプリケーションボタン)を押すと、自動的に電源が入りそのボタンに割り当てられたパームウェアが起動する仕組みになっている。しかし、移動時にかばんの中などで不用意に電源が入ってしまうと、バッテリーの浪費につながる。Palm OSのデフォルトでは、この機能を無効にできないが、「KeepSleep」というユーティリティソフトを利用すれば可能だ。KeepSleepはインストールすると、Palm OSの「環境設定」の中に組み込まれるので、ここで設定を行えばよい(図)。



図 「環境設定」から「KeepSleep」を選択すると、図のような画面が表示される。ここで「Disable Hardware keys」にチェックを入れるとハードボタンが無効になる(図 <http://www.shin.nu/FocV/>)

Q 複数のPalmウェアを同時に使いたい

メモを書いているときにかんたんな計算をしたい場合など、そのためにいちいち終了してからほかのPalmウェアを実行するのでは不便。どうにかならない？

A デスクアクセサリ - DA (Desk Accessory) を使ってみよう

Desk Accessory (DA) がおすすめだ。これは、J-OSの生みの親・山田達司氏が生み出したシステムで「DAランチャー」(DAL)をインストールすると利用できる。具体的には、DALで設定した画面上の位置をタップすると、インストールされているDAの一覧メニューが現れるので、そこから目的のDAを選択するという形を取る(図1、2)。

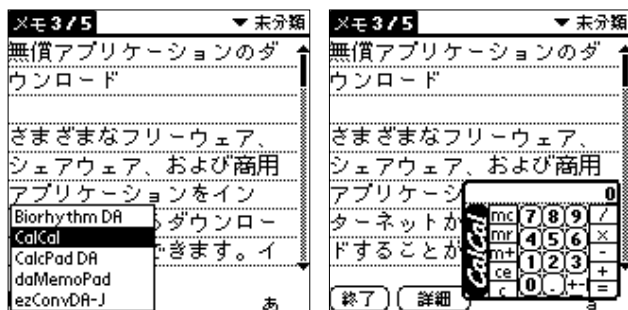


図1 DALには「HackMaster」が別途必要。山田氏のWebページから情報が入手可能(図 <http://simple-palm.com/>)

図2 DAを開いても、図のようにほかのPalmウェアがバックグラウンドで起動しているのがわかる

Q Palm VxをUSB経由でHotSyncしたい

Palm Vx やPalm IIIにはUSBクレードルが付属しないので、USBポートしか搭載しないウィンドウズマシンとHotSyncができなくて困っている

A パームコネクト PalmConnect USBキットと「Palm Desktop」のアップデートが必要

まずハードウェア的な問題として、USB接続のクレードルが必要になる。この場合、Palm コンピューティング(株)の「PalmConnect USBキット」というシリアル& USB変換アダプターを用意する必要がある。

ただし、この製品はマック版なのでウィンドウズマシンで利用するには、「Palm Desktop」をアップデートしなければならない。同社のWebページから「PalmConnect USBドライバ」を入手し、インストールすればOKだ(図)。なお、具体的なインストールの手順は、同Webページもしくは添付のドキュメントを参照してほしい。



図 「PalmConnect USBドライバ」の設定ウィザード。ウィンドウズ用USBドライバーの入手先は、Palm コンピューティング(株)のWebページ(図 <http://www.palm-japan.com>)

Q Mac OS 9.0.4でHotSyncするとよくフリーズする

日本語版Palm Desktopの登場で、マックとの関係もより手軽になった。しかし、Mac OS 9.0.4でHotSyncするとフリーズすることがある

A パームデスクトップ「Palm Desktop 2.6.1」にバージョンアップしよう

HotSyncに失敗する原因は2つある。ひとつは、Mac OS 9から9.0.4へアップデートした場合、新たに更新されたUSBドライバーが「HotSyncマネージャ」に深刻な影響を及ぼすため、一部データの同期が失敗する恐れのあることがPalm コンピューティング(株)のWebページですでに報告されている。同社では現在、「Palm Desktop 2.6.1」を配布することでこの



図 マックに関するトラブルについては、Palm コンピューティング(株)、ハンドスプリング(株)のWebページにその解決方法が紹介されているのでチェックしよう(図 <http://www.palm-japan.com/support/>、<http://www.handspring.co.jp/>)

不具合を解消している(図)。なおVisorユーザーは、ハンドスプリング(株)のWebページでVisor専用の「Palm Desktop 2.6.1」が用意されているので、そちらをインストールしよう。

もうひとつは単にマックOSの機能拡張書類どうしのコンフリクトだ。この場合、心当たりのある機能拡張書類をオフにしてからHotSyncを行えば解決するだろう。

Q 液晶ディスプレイの修理代ってどのくらい？

小さなボディーゆえにPalm デバイスをうっかり落として液晶ディスプレイが故障してしまうことがある。修理にはどのくらいの費用と日数がかかるのだろうか

A 費用は2万円前後、日数は最短でも7日くらいが目安

Palm デバイスを落としてしまったり、衝撃を与えると液晶ディスプレイが割れてしまうことがある。こうなると、修理が必要だ。各メーカーの対応状況を別表にまとめてみたので、参考にしてほしい。ただし、液晶ディスプレイ以外の部分も故障していると、さらに修理費用がかかることになる。したがって場合によっては、新品を購入し直したほうが安くあが

ることもあり得る。

なお、液晶ディスプレイが破損してしまった場合、Palm デバイス本体にあるデータはあきらめる覚悟が必要だ。しかし、破損の状況が軽度ならばシステムそのものは正常に動作する可能性がある。HotSync を実行できるならば、データをパソコンへ移せるので被害も最小限に食い止められる。

液晶ディスプレイは非常にデリケートな部品なので、取り扱いには十分注意しよう。携帯の際には、できるだけPalm デバイスを専用ケースに収納するなどの保護策を講じよう。

各メーカーの液晶ディスプレイの修理への対応状況			
	対応	費用	日数
ハンドスプリング(株)	本体の交換	9450円	在庫状況による
パーム コンピューティング(株)	本体の交換	1万2000円	1週間～
(株)エム・ディ・エス	液晶部品の交換	1万7850円	1週間くらい
日本アイ・ピー・エム(株)	液晶部品の交換	2万円前後	3週間くらい
ソニー(株)	液晶部品の交換	2万円	状況による

Q Palmで小説などの電子テキストを楽しみたい

1つのメモ項目に最大4KBまでしかデータを格納できない。これでは小説のような電子テキストを読むには手狭。Palm で長文テキストを楽しみたい

A DOC形式の青空文庫なら無料で読める

Palm にはDOC形式という長文テキストのデータ形式が存在する。DOC形式ファイルを開覧するには「CrsMeDoc」といった専用ソフトが必要になる。

現在では、初めからDOC形式でファイルを配布しているWebページが多数存在する。著作権が切れた小説をDOC形式に変換したものを提供している「青空文庫 パーム本の部屋」がその一例だ(図)。Palm で電子テキストを楽しむための情報も充実しているので、一度のぞいてみるといい。



図「青空文庫 パーム本の部屋」では、DOC形式に変換された数々の文学作品が入手可能(図 <http://aozorapalm.com/>)。本誌付属CD-ROMに収録しているので、詳しくは115ページを参照してほしい

Q 電源オフまでの時間設定を変更したい

Palm デバイスは一定時間操作を行わないと電源が自動的にオフになる。この機能を無効にしたり、あるいはデフォルト以外の時間設定にしたい

A 可能だが、より細かい設定には専用ユーティリティソフトが必要

自動オフの時間設定は、「環境設定」を起動し「一般」カテゴリに切り替えて行う。「自動オフまでの時間」という項目から時間を変更できる(図1)。ただし、Palm OS標準では自動電源オフを無効にしたり、より細かい時間設定を^{オールウェイズオン}行ったりできない。この場合、フリーウェア「AlwaysOn」といったユーティリティを利用すれば自動オフまでの時間設定のカスタマイズが可能だ(図2)。

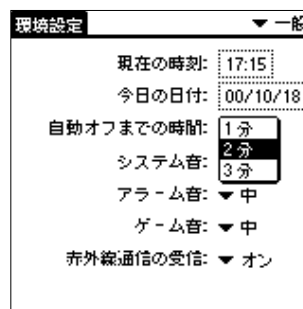


図1「一般」カテゴリの「自動オフまでの時間」にあるポップアップメニューから任意の時間を選択すればいい



図2「AlwaysOn」で設定をカスタマイズできる(作者: Rainer Persicke <http://www.persicke.de/palmfree.htm>)



文 山田達司
イラスト nom

Palmを日本に紹介してから、早4年。Palmを誰も知らなかった当時がウソのようです。自称「Palm無認可エバンジェリスト」が、Palmデバイスに関するみなさんの質問・悩みに答えていきましょう。



英語版のシンプルなシルクスクリーンにひかれます。どうすればいいでしょう？



人間はもちろん、Palmも大切なのは中身です。外見にとらわれすぎると、本質を見失いかねません。Palmユーザーには、スケルトンやアルミ製のケースに交換したり、ペイントしたりと、ケースにこだわる困った人たちが多いようです。あなたの普段の行動にもそういったところがないか、振り返ってみてください。

それでも外見にこだわりたいなら仕方ありません。(有)マスター(<http://www.master-corp.co.jp/>)では、ケースやボタン交換と同時にシルクスクリーンの張り替えを行う「My Palm Project」というサービス^{マイパームプロジェクト}を準備中です。自分でデザインすることもできるので、思いっきりシンプルなものを作ってみてはどうでしょう。

シルクスクリーンにはって使うオカヤ・システムウェア(株)製の「ThumbType」というキーボードもあります(<http://>



夫が6台目のPalmを購入しました。似たようなものをつくつも買うのが、夫の真意は何なのでしょう？



あなたのクローゼットをのぞいてみてください。カバンやスーツ、コートなどがいったいいくつ入ってるでしょう。ご主人はきっと「なぜ、似たようなものがこんなに必要なんだ」と思っているはずです。「だって.....だもの!」ともっともらしく反論しても、ご主人には理解できないかもしれません。

私も妻との長い闘争を経て、ようやくわかってきました。夫婦がお互いを完全に理解するのは絶対に不可能です。「理解できなくても、いかに相手を受け入れられるか」、それがうまくやっていくコツです。それでも、ご主人の真意を知りたいのなら、こう言うみてください。「Palmを貸してくれない? 面白そうなゲームとこの住所録データも入れておいてね。」

きっとご主人は面倒だとぼやきながらも、喜々として準備を始めてくれるでしょう。ただし、聞きもしないことをやたらと説明したがる、いちいち感想を聞きたがるなどという副作用があります。面倒なことですが、これさえうまくこなせば、夫婦仲がより良くなるのは間違いないでしょう。

www.osw.co.jp/)。これを使うとシルクスクリーンは完全に隠れるので、英語版も日本語版もわからなくなります。

また英語版Palmを購入して、「J-OS」で日本語化をするという方法もあります。しかし開発者の私がいうのも何ですが、この方法は面倒なことを「まあ、いっか」で済ませることができる人にしかお勧めできません。ご注意ください。



メモリー容量が少なそうですが、足りるますか？



気をつけていただきたいのが、同じ「MB」という単位を使っていますが、Palmとパソコンではその価値が違うということです。およそ1000倍くらい違うと思ってください。Palmの8MBや2MBは、パソコンの8GBや2GBくらいの価値を持ちます。あなたのパソコンにはハードディスクがどれだけ搭載されていて、何GBほど使っていますか？ その数字にMBを付けてみれば、Palmに必要なメモリー容量^{容量}の目安が得られるでしょう。同様に、PocketPCやザウルスのメモリーは、Palmの4倍から5倍違うと思ってください。

女性のスリーサイズと同じく、パソコンやPalmデバイスなどの数字が持つ価値を正しく理解するのは困難です。あまり

数字にはこだわらないほうが、より悩みの少ない人生を送ることができるでしょう。Palmの8MBが足りない人もいますが、8MBを使い切るとは想像以上に困難です。



PocketPCユーザーに機能が少ないとバカにされます。見返す方法を教えてください。



本当に機能が少ないか、実際に勝負をしましょう。きっとあなたのPalmは勝利するはずです。

ただし、勝負は必ず夕方。できれば夜に設定してください。そのころには、PocketPCがバッテリー切れで動かなくなり、不戦勝となるのは確実です。出張中にやればより確実ですね。

質問大募集!!

「Palmの達人」では、達人山田氏に答えてほしい疑問や質問を募集しています。ご応募は氏名(ペンネーム)、性別、年齢、使用機種、電子メールアドレスを明記のうえ、次の宛先まで電子メールでお送りください。

メール宛先
palm-magazine@ml.ascii.co.jp
標題(Subject)に「Palmの達人」と明記のこと

サイト案内版

9月9日、3種類のPalm OS搭載機が仲良く新登場。国内のPalm市場はかつてない盛り上がりを見せている。これに触発されたのか、以後、新進Palm系Webサイトの誕生が引きも切らない。そんなあまたあるWebサイトに囲まれて迷子になりかけているアナタのために、今回も超厳選Webサイトをご紹介します。これぞと思ったら即ブックマークに登録すべし！

ニュース



サッカーのページも充実、PDA以外の情報をカットできる点も本サイトの大きな魅力のひとつだ

シンプル&ユニーク！鋭いコラムと幅広いニュースが絶品の味わい

Palm Pilotのページ

URL <http://home.att.ne.jp/red/tetsujih/pilot/pilot.html>

管理人 林 哲司

1997年6月以来、3年以上も続くニュースサイト。管理人の林氏独自の視点に基づく最新ニュースリンク集は、PDA/マックを中心とした幅広いジャンルの話題をカバーしている。多忙なビジネスマンの日々の情報収集に重宝する。ペー

ジトップにまとめられている「ソフト新着情報」や「Palm Vx最安値」等のリンク集は、網羅性が高く活用度大。Palm用のブラウザでも見やすく、コラムとニュースを素材とするWebサイトの究極のかたちと言える。

ニュース



投稿コメント一覧や、投票システムも常時設置されており、読者参加型の典型的なサイトだ

その名にたがわぬ情報力。読み手が直接話題を提供できる総合情報案内所

PalmInfocenter

URL <http://www.palminfocenter.com/>

管理人 Ryan Kairer

読者投稿型海外ニュースサイト。各記事にはコメントを付けることができ、記事の右下端にあるアイコンをクリックすると、Palmで閲覧するためのDOC形式ファイルをダウンロードできる。情報を投稿するには、あらかじめユーザー登録

しておく必要がある。ソフトウェア/アクセサリのレビューや、自由に発言できるフォーラムなど、いずれのコンテンツも情報交換の場として活用されている。壊れたPalmを紹介する「Palm Graveyard」は痛々しいが貴重な資料。

使いこなし



合言葉は「改造は自己責任で。モリー氏は、Palmの改造分野の第一人者と言っても過言ではない

既成概念よさらば！世界に羽ばたくハードウェア改造の館

Palm de COOL!

URL <http://www.fureai.or.jp/~mori-t/>

管理人 モーリー

「Palm/WorkPadのカッコいい使い方をみんなに伝えよう！」と、主にハードウェアのカスタマイズ情報を発信し続けている精力的なサイト。投稿作品も多し。ページをめくると目に前に広がる改造ワールドに、思わずドライバーを

握り締めたくなることも。自作のスマールアイコンを世界に広めるべく開設された「it's a Small icon World」も盛り上がっている。海外のニュースサイトでも再三取り上げられるなど、その技術力の高さは世界で証明済みだ。

定番サイト【基本編】

永遠の光を放つPalmコミュニティの管制塔

Palm航空

URL <http://palm.org/>

独創的なコンセプトが魅力の読み物系サイト。「定期便」を読破すれば必ずPalmが欲しくなる

日本のPalm史は、彼の手から生まれ給うた

Hacker Dude-san's Palm Page

URL <http://simple-palm.com>

「J-OS」の生みの親・山田達司氏が運営。CLIEの操作性を向上する「PowerJOG」が絶好調

Palmウェアのダウンロードはココで決まり！

Muchy's Palmware Review!

URL <http://muchy.com/>

本サイトの内容を凝縮した「Palmシリーズ最強化パック1000」も好評発売中。

日本Palmコミュニティの礎を築いた

FPalm

URL <http://www.nifty.ne.jp/forum/fpalm/index.htm>

トップページを飾る「NEWS&TOPICS」には、Palmに関する要チェックネタが山盛り

Palmコミュニティを引っ張る情報交流の場！

PalmFan

URL <http://www.palmfan.com/>

日本最大のPalm系総合情報共有サイト。トラブルに対するきめ細やかな対応も人気の秘密だ

使ごい



サイト内の細部に至るまで百鬼丸氏がいていねいに解説。季節ごとに変わるサイトカラーも楽しみだ

WorkPad c3日本語版とICカード公衆電話で脈々と構築される
俺とお前とc3

URL <http://hazama.nu/palm/>

管理人 百鬼丸

誕生日に奥さまからプレゼントされたというWorkPad c3を駆使してサイト更新を続ける「俺」こと百鬼丸氏。「100%、IBM WorkPad c3J(8602-40J)で作成することを目指す」氏のポリシーが、サイト全体を包み込む。具体的な方

法は、「Palmでホームページを作成する方法」で詳説されている。トップページの日記を読めば、楽しみながらおのずとTipsを吸収できるという一石二鳥のコンテンツ。特にビギナーにとっては、ハズせないサイトのひとつだ。

使ごい



「買ってみたいと分からない」。そんなケースに関するもどかしさを解消してくれるのはココだけだ

十人十色、ひとそれぞれ。パームのケースのことなら一目散にココへ行け！

ぱ〜む・だいありい

URL <http://ww1.tiki.ne.jp/~fuji/palm/>

管理人 fuji

Palm購入前後の人に役立つTips満載のサイト。テーマ別に整理されたTips集「ナビ・ナビ」を開けば、欲しい情報に最短距離で到達。ケース専門のレビューページ「けーすばいけーす」は、機種ごとの使用感などを紹介。購入前の必読書

だ。同コーナーでは投稿も受け付けており、ケース情報共有掲示板「最強のケース情報局」とともに、ケース選びに悩める人たちの強力な助っ人として好評を博している。ケース取り扱いショップに特化した厳選リンク集も便利。

トランプルシューティング



日々のニュースを発信する。今日のPalmポケも要チェック。必要な情報が過不足なく列挙されている

トラブルなんて怖くない！慌てふためくその前にココで対処法を探すべし！

パームをポケットにつめこんで

URL <http://mobile-dog.com/palm.html>

管理人 ポチ

マックでモバイルする解体犬・ポチ氏の、初心者にもマニアにも優しいサイト。マックを母艦にしているユーザーのための「Palm/WorkPad ワン×2ポイント講座」や、機種ごとのトラブル解決方法を解説している「Palm/WorkPadワ

ン×2クリニック」は、ビギナーの駆け込み寺的存在。たいていのトラブルは、これらのコーナーを参考にすることで解決する。「Palm/Pilot MUSEUM」は、カスタマイズ心をくすぐるお飾り作品の宝庫だ。

トランプルシューティング



「Palmを購入したいけど、中古を検討してる人へ」などのオリジナルレビューあふれるコーナーも楽しい

先人の知恵。転ばぬ先の杖。Palmの事故を未然に防ぎたいなら必読

Birdis Land's Favorites

URL http://member.nifty.ne.jp/birdis_land/palm/index.htm

管理人 パーディス

報告書形式で記録された「Palmでヒヤリ・ハット」は、トラブルを未然に防ぐための危機管理マニュアルだ。「電源ボタンを押しても起動しない」「液晶に深い傷」など、いままでありそうでなかった事故対策マニュアルとして要注目。

原因/対策が明記されており使い勝手もいい。氏が強烈に魅せられたという「TrekSounds Hack」を徹底的に紹介したレビューは、スタートレックファンならずとも必見。また、氏自身の体験を基に綴られる「Palmな日記」はTips満載だ。

**定番サイト
【ユーザー編】**

忙しいアナタのためのポータルはココだ！

てのひらみかん

URL <http://cgi.kiwi.ne.jp/~sasaki/cgi-bin/natsu/palm.shtml>

Palm系Webサイトの更新リンク集。約70サイトの最終更新日時がひと目でわかり超便利

良い子のみんなは真似しない!? でも病みつくだ

大阪マグマパーム

URL <http://homepage1.nifty.com/Lica-room/index.html>

知る人ぞ知るマグマ大使。Palmがなぜマグマなのか? その答えは本サイトに。宿敵ゴアもいる

ユニークなJFile4.x用データベース

Upup Palm Load!

URL <http://www1.neweb.ne.jp/wb/p-upup/palmindex.html>

「Upup File」では、新作ソフトのレビューから、ユニークなハードの使い方まで詳細に解説

キャラも言葉もイイ感じ! 熱烈ファン急増中

あたいのぼ!

URL <http://homepage2.nifty.com/t-m/index.html>

Palmになりきって話せる「イドバタパーム」は、連作小説の趣。いつしか癖になる

Palmなしでは生きられない。そんなアナタの処方箋

WorP@holic

URL <http://www.worpaholic.com/>

Palmなアナタを応援する全方位型情報&バラエティーサイト。膨大な情報量。更新迅速



PalmとMID機器の制御方法も解説、オーディオファイルも大満足

Palmと音のシンフォニー。限りない可能性を秘めた世界がココに

palm - music

URL <http://www3.osk.3web.ne.jp/~tsiraisi/palm/>

管理人 白石 知雄

「Palmと音と音楽と」をテーマに日々綴られる。コラム「音日記」は、しっとり落ち着いたトーンが魅力。音楽再生ソフト「MelodyEditor」用のデータ集には、パッサ/ベートーベンといった著名な作曲家の名曲があふれる。クラシック音

楽もPalmで奏でるとまた違った味わいがある。楽しい。Palmで音楽を楽しみたいなら、まずサイトをチェックすべきだ。Palmのアラーム音までもが特集されており、白石氏の音に対する徹底したこだわりが伝わってくる。



他人に干渉されず特定の相手と語り合える「Muchy」ならではの便利な機能も用意されている

夜な夜な有名人が集う仮想バー。Palmユーザーとチャットするなら

HONG KONG BAR

URL <http://muchy.com/chat/>

管理人 Muchy

複数の人と同時におしゃべりすることができる不思議なチャット。「Muchy's Palmware Review!」の一コンテンツとして運営されている。参加しなくても現在の参加者を見られるのが特徴。利用するには「プロフィール新規登録」が必要。

登録者数は256人(2000年10月15日現在)に上る。「発言ランキング」では、おしゃべりさんがひと目でわかる。利用可能な部屋は「みんなでわいわい!」「お仕事モード」など5つ。「密談ROOM」でツーショットでの内緒話も可能だ。



鮮烈なイラスト。一度見たら忘れられない「Column」が。これで笑わなかったら事件だ

手のひらで経済学をわしづかみ! Palmと経済の関係を探る注目のエコパー

Economics on the Palm

URL <http://homepage2.nifty.com/dotechin/eop.htm>

管理人 dote

「手のひらで経済学を考えよう」をテーマに、この夏、彗星のごとく現れた新進気鋭の学究系サイト。Palmと金融/経済を軸に織り成す日記形式のコラム「diary」は読み応え十分。経済に明るいdote氏らしく、「download」では「日本GDP

統計」「米国GDP統計」などの経済統計に関するJFile用データが公開されている。「Column」では「おカネは誰が創るの?」「IT革命について」など経済の話題が平易な言葉で語られ、Palmコミュニティに新風を吹き込んでいる。



お父さんがイイ味出してる「へたへた四コマ」。ミカルのタッチの中にも普遍的なテーマが清む

囲み囲まれPalmが7台! 憧れの暮らし満喫。ココでアナタも疑似体験

Palmを囲う!

URL http://www.bea.hi-ho.ne.jp/takumi_o/palm/

管理人 Takumi

改造から漫画まで、Takumi氏が非凡な才能を発揮し大活躍。ハードウェアの改造コーナー「ハードいぢり」では、「光るVisor」などのユニークなカスタマイズも公開。「CLIE PEG-S500C/D」に掲載されている一覧表は、機種ごとのグラフ

ィティーエリアの寸法を網羅しており、マニア心をくすぐる。「PORTAMONKEY」などのオモシロソフトをシリーズで紹介する「ソフトいじり」も独特。「創作」では、Palmウェアの製作過程を見ることができる。

定番サイト 【メーカー編】

Visorにピッタリマッチのカジュアルな雰囲気

HANDSPRING(株)

URL <http://www.handspring.co.jp/>

HANDSPRING(株)の公式サイト。「Visor」関連グッズを直接購入できる点がうれしい

すべての道はPalmに通ず。Palm OSの総本山

パーム コンピューティング(株)

URL <http://www.palm-japan.com>

パーム コンピューティング(株)の公式サイト。来年初頭、ワイヤレスインターネットサービス開始

とにかく元気なCLIE。それだけ本気のソニー

ソニー(株)

URL <http://www.sony.co.jp/CLIE/>

ソニー(株)の「CLIE」公式サイト。手のひらで何でもやる一運動と、サポートページは要チェック

初のPalm OS日本語版搭載機を世に問うた

日本アイ・ビー・エム(株)

URL <http://www.ibm.co.jp/pc/workpad/>

「WorkPad」公式サイト。「PC Companion」のページで、赤外線通信の方法を解説

ハードからソフトまでTRGproユーザーの駆け込み寺

株エム・ディ・エス

URL <http://www.mds2000.co.jp/>

「TRGPro日本語版」の販売代理店エム・ディ・エスのサイト。サポートページは活用度大

ユーザーグループ



代表の瓜生氏は、全国Palm UMG連絡会の取りまとめ役でもある。ユーザーグループの親分的存在

圧倒的なパワーでいまなお先頭を走り続ける、日本で最初のユーザーグループ
Palm Users Group in OSAKA ~PUGO~

URL <http://pugo.fishbone.tn/>

管理人 瓜生 良治

大阪を中心とする関西圏のPalm/Pilotのユーザーグループ。正式名称は、Palm Users Group in OSAKA。略して「ぶーご」と発音する。'98年7月28日に発足した、日本で最も歴史あるユーザーグループだ。ほぼ月に1回のペースで定例会と

呼ばれるオフライン・ミーティングを開催しており、その数はゆうに20回を超える。最新の予定は「活動予定」で、定例会の詳しい模様は「活動報告」で見ることができる。「PUGO写真館」には定例会の貴重な画像が満載だ。

読み物



Palmを使いこなしている人に出会った。尊敬の念を込めて「Palmer」と呼んでみよう

独特の視点が人気の秘密。穏やかな語り口の日々のコラムにファン急増中

Palmer

URL <http://www.alles.or.jp/~hiruma/palmer.htm>

管理人 hiru's

「Palmer = Palmの達人」に成長すべく、日々奮闘するhiru's氏自身の姿を描いた「Palmer記」は、これからPalmをゲットしようという人や、ゲットしたばかりの人にお勧め。Palmに染まっていく氏の心のうつろいがほほ笑ましい。ちょっと

気になる小技集「やってみよう！」では、PDAペンの自作にも挑戦。何でも比較!の「比べてみよう!」は、Palm III系とPalm V系の本体を細部まで比較している。iモード用サイト「i-Palmer」も頻繁に更新されている。

読み物



笑い過ぎて腸がよじれたり、アコガ外れたりしても、当方は一切責任を負えないのであしからず

「真実7割、創作3割」アナタはコレについて行けるか? 爆笑系サイトの大本命

ぷふぷふPalm

URL <http://www.sol.dti.ne.jp/~t-vega/palm.htm>

管理人 ぷふぷふ

開設以来、常に疾走し続ける爆笑系読み物サイトの雄。くれぐれも笑い過ぎには要注意だ。本サイトを300倍楽しむために、まず「ぷふぷふPalm登場人物」に目を通すことをお勧めする。過去の名作を自ら選りすぐった「ぷふぷふリバイ

バル」を用意するなど、訪れる人へのサービス精神もピカー。「赤穂浪士データベース」「歴代歌のおねえさんデータベース」など、ここでしか見ることのできない一風変わったデータ集「JFileデータ」も忘れてはならない。

読み物



CLIE系最大サイトのひとつ。デザインはシンプルだが、内容の濃さで勝負のイチ押しサイトだ

新鮮な話題と優しいマスターが迎えてくれる、CLIEユーザー御用達の名店

clie cafe

URL <http://www.cliecafe.com/>

管理人 Wドリブル

CLIEについて、一個人ユーザーとしての立場から語りかけるサイト。「くりかふえ」の愛称で親しまれている。CLIEに関するインプレッション「Hello, CLIE!」や、お茶する気分が気軽に書き込める掲示板「栗絵珈琲店」、CLIEの特徴/他の

Palmとの違いなどを解説する「What's CLIE?」(準備中)などコンテンツも多彩だ。氏自作のロゴにもセンスが光る。日々の「News!」に目を通せば、CLIE/マックに関する最新情報を吸収することができる。CLIEユーザー要チェック!

定番サイト
【ショップ編】

マック/Palm OS専門のオンラインショップ

MacLet 楽天支店

URL <http://www.rakuten.co.jp/maclet/>

MacLet本店 (<http://www.maclet.com/>) をしのぐ品揃え。とにかくお買得品が勢ぞろい

Palm m100/WorkPad 31Jのメモリ増設も

侷マスター

URL <http://www.master-corp.co.jp/>

メモリ増設/オリジナルシルク/オリジナルボタンが売りの老舗。直接持ち込み可

こだわりの逸品。ケース中心のオンラインショップ

国立商店@Digital

URL <http://www.kawaya.com>

PDA用「ウルトラハードケース」が好評。購入者の生の声を読める「User's Voice」も必読

妥協は一切許さない! Palm用ケース専門店

侷アクション

URL <http://www.d6.dion.ne.jp/~ede/>

確固たるポリシーに基づいて造り出される本革ケース。オプションでさまざまな加工が可能

納得価格の本革ボディケースは売り切れ必至!

エクストリームリミット

URL <http://www.extreme-limit.co.jp/>

モバイル&アウトレックスの専門店。高品質/低価格のため、人気商品は即売となることが多い

周辺機器カタログ

キーボード

Landware GoType! Pro



米ランドウェア社
<http://www.landware.com/>
 1万2800円 (Palm Vx、WorkPad c3)
 対応機種: Palm Vx、WorkPad c3
 キーボード自体にクレードルの機能があるの
 でHotSync時にわざわざ着脱する必要がない

Targus Stowaway Portable Keyboard for Handspring Visor



ターガス・ジャパン(株)
<http://www.targus.co.jp/>
 オープンブライス (1万2000円)
 対応機種: Visor Deluxe
 折り畳むとVisorとほぼ同サイズに。日本語
 環境向けに豊富なキーオプションを装備

PDA Keyboard Pro 「TP-K99WP-BK」



テックパーツ(株)
<http://www.tecparts.co.jp/>
 1万2800円
 対応機種: WorkPad、Palm シリーズ
 ファンクションキーを搭載しており、最大12
 個の機能を割り当てられる。J-OSにも対応

Happy Hacking Cradle



PFU(株)
<http://www.pfu.co.jp/>
 5900円
 対応機種: Palm、WorkPad 30シリーズ
 PS/2端子のキーボードと接続するクレードル。
 単3形乾電池2本で500時間駆動

通信関係

SH-Keys



富士通高見澤コンポーネント(株)
<http://www.fujitsu.co.jp/>
 オープンブライス (1万4800円)
 対応機種: WorkPad、Palm シリーズ
 片手による文字入力を可能にした超小型キー
 ボード。電源は本体より供給される

Palm V Modem



米パーム コンピューティング社
<http://www.palm.com/>
 169ドル
 対応機種: Palm Vシリーズ
 通信速度は33.6Kbps、単4乾電池2本で駆
 動。ドライバー不要でPalmとの親和性が高い

Palm Pilot Modem



米パーム コンピューティング社
<http://www.palm.com/>
 99ドル
 対応機種: Palm シリーズ
 Pilot 1000/5000 ~ WorkPad 30Jまで対応で
 通信速度14.4Kbps、Palm cは使用不可

SnapConnect (PC9664V)



アイ・オー・データ機器(株)
<http://www.iodata.co.jp/>
 2万8000円
 対応機種: WorkPad c3、Palm Vx
 デジタル携帯電話やPHS経由のモバイル通信
 を実現するアダプター。単4乾電池2本で駆動

SnapConnect (PC9664)



アイ・オー・データ機器(株)
<http://www.iodata.co.jp/>
 2万8000円
 対応機種: WorkPad 30J、Palm c
 デジタル携帯電話、PHSに対応した、Palm
 c、WorkPad 30J用モバイル通信アダプター

KX-HA10



九州松下電器(株)
<http://www.kme.panasonic.co.jp/>
 6300円
 対応機種: Palm Vx、WorkPad c3
 ケーブル1本でPHS端末「H」と接続が可
 能。通信速度は最大19.2Kbpsとなっている

スプリングボード用モジュール

8MB フラッシュ・モジュール



HANDSPRING(株)
<http://www.handspring.co.jp/>
 9980円
 対応機種: Visor
 スプリングボードスロットに入れるだけで、
 8MBのメモリーを拡張できるモジュール

バックアップモジュール



HANDSPRING(株)
<http://www.handspring.co.jp/>
 6980円
 対応機種: Visor
 ボタンひとつでVisor内のデータをまるごと
 バックアップ。データの復元も簡単に行える

Device Catalogue

Palm デバイスのラインアップが充実したことにより、サードパーティーからも周辺機器が相次いで発表されている。入力支援するキーボードからデータ通信を実現するモデムやアダプター、デジタルカメラへと拡張するモジュールなど実にバラエティーに富んでいる。ここに紹介する周辺機器はどれも、Palm の可能性を最大限まで引き出してくれるものばかり。もっと Palm を活用したいと思う人はぜひ参考にしてほしい。

eye module	InnoPak/2V	TaleLight	SpringPort56K モデム GlobalACCES
------------	------------	-----------	----------------------------------



株式会社エム・ディ・エス
<http://www.mds2000.co.jp/>
 価格 オープンブライズ (¥1万 9800 円)
 対応機種: Visor
 Visor にデジカメの機能を追加する。最高 320 x 240 ドット、256 色カラーの撮影が可能



株式会社エム・ディ・エス
<http://www.mds2000.co.jp/>
 価格 オープンブライズ (¥5480 円)
 対応機種: Visor
 バイブレーションによるアラーム機能を備えた、2MB の拡張メモリーモジュール



株式会社エム・ディ・エス
<http://www.mds2000.co.jp/>
 価格 オープンブライズ (¥4480 円)
 対応機種: Visor
 音声アラームの代わりに LED の点滅で警告する。使用には「HackMaster」が別途必要



ザーコム ジャパン(株)
<http://www.xircom.co.jp/>
 価格 オープンブライズ (¥1万 9800 円)
 対応機種: Visor
 別売の PDC 接続キットでドコモや J-PHONE の PDC 方式携帯電話での通信が可能

OmniRemote	Handspring Modem	CSM150	その他
------------	------------------	--------	-----



株式会社エム・ディ・エス
<http://www.mds2000.co.jp/>
 価格 オープンブライズ (¥8900 円)
 対応機種: Visor
 Visor を各種 AV 機器を制御するマルチリモコンに変身させる。カスタマイズも自由自在



米 Handspring 社
<http://handspring.com/>
 価格 ¥1万 9800 円
 対応機種: Visor
 米 Handspring 社の純正モデムで、通信速度は 33.6Kbps。国内販売時期は未定



株式会社オリンパスシンボル
<http://www.symboljapan.co.jp/>
 価格 未定
 対応機種: Visor
 Visor をバーコードリーダーにするモジュール。使用には対応ソフトが必要



株式会社アスク
<http://www.ask-corp.co.jp/>
 価格 オープンブライズ
 対応機種: Palm V シリーズ、WorkPad c3
 単 3 アルカリ乾電池を使用して Palm V シリーズおよび WorkPad c3 のバッテリーを充電

Dock V Pro	goVox for Palm V	goVox	PalmPix Camera
------------	------------------	-------	----------------



米ソルブポイント社
<http://www.solvepoint.com/>
 価格 ¥3980 円
 対応機種: Palm V シリーズ、WorkPad c3
 Palm シリーズの周辺機器を Palm V や WorkPad c3 で使用可能にする変換アダプター



株式会社アスク
<http://www.ask-corp.co.jp/>
 価格 オープンブライズ (¥8800 円)
 対応機種: Palm V シリーズ、WorkPad c3
 スタイルスロットに装着するボイスレコーダー。ボタン電池 (CR2032) 2 個を使用する



株式会社アスク
<http://www.ask-corp.co.jp/>
 価格 オープンブライズ (¥7800 円)
 対応機種: WorkPad 30J
 最大 8 分、99 個のメッセージを録音できるボイスレコーダー。ボタン電池 2 個で動作する



株式会社コダック(株)
<http://www.kodak.co.jp/>
 価格 オープンブライズ (¥1万 9800 円)
 対応機種: Palm 、WorkPad 30J
 24 ビットフルカラーで 640 x 480 ドットの画像が撮影可能。ファイル形式は JPEG か BMP

Palmデバイス現行機種10機種



機種名	CLIE PEG-S500C	CLIE PEG-S300
問い合わせ先	ソニー㈱	ソニー㈱
電話番号	☎0570-00-3311	☎0570-00-3311
URL	http://www.sony.co.jp/CLIE/	http://www.sony.co.jp/CLIE/
価格	オープンプライス (価格5万4800円)	オープンプライス (価格4万4800円)
サイズ (W x D x H mm)		70.9 x 15.2 x 114.7
重量 (g)	122	121
画面 / 色数	160 x 160 ドット / 256 色カラー	160 x 160 ドット / モノクロ 16 階調
電源 / バッテリー寿命		リチウムイオンバッテリー / 約 15 日
メモリー容量		8MB (RAM) / 4MB (フラッシュROM)
OS		Palm OS 3.5 日本語版
CPU		Motorola DragonBall EZ (20MHz)
主な同梱ソフト	PictureGear Pocket, Picture Gear 4.2 Lite, Memory Stick Gate, ATOKPocket, Palmscape	
主な付属品	Palm Desktop 日本語版 (ウィンドウズ版)、HotSync クレードル (USB)、AC アダプター、カバー、携帯電話・PHS接続アダプター、携帯電話・PHS接続ケーブル (3種)、8MB メモリースティック、スタイラスペン	
拡張スロット		メモリースティックスロット
筐体材質		プラスチック
カラーバリエーション		バイオレット / シルバー
対応OS		ウィンドウズ



機種名	Palm IIIc	Palm Vx
問い合わせ先	パームコンピューティング㈱	パームコンピューティング㈱
電話番号	☎0120-564-380	☎0120-564-380
URL	http://www.palm-japan.com/	http://www.palm-japan.com/
価格	4万9800円	3万9800円
サイズ (W x D x H mm)	80 x 17 x 193	78 x 10 x 114
重量 (g)	193	113
画面 / 色数	160 x 160 ドット / 256 色カラー	160 x 160 ドット / モノクロ 16 階調
電源 / バッテリー寿命	リチウムイオンバッテリー / 約 2 週間	リチウムイオンバッテリー / 約 2 週間
メモリー容量	8MB (RAM) / 4MB (フラッシュROM)	8MB (RAM) / 4MB (フラッシュROM)
OS	Palm OS 3.5 日本語版	Palm OS 3.5 日本語版
CPU	Motorola DragonBall EZ (20MHz)	Motorola DragonBall EZ (20MHz)
主な同梱ソフト	AlbumToGo, BackGammon など	J-DOC Reader, JR トラベルナビゲータ (デモ版)、PaPi-Mail, JotMail, Palmscape (デモ版)、MultiMail (デモ版)、Amida De Go
主な付属品	Palm Desktop 日本語版 (ウィンドウズ / マック版)、HotSync クレードル (充電器兼用)、マック用シリアルアダプター、AC アダプター、カバー、スタイラスペン	Palm Desktop 日本語版 (ウィンドウズ / マック版)、HotSync クレードル (充電器兼用)、マック用シリアルアダプター、AC アダプター、革製カバー、スタイラスペン x 2 本
拡張スロット	なし	なし
筐体材質	プラスチック	金属
カラーバリエーション	ブラック	メタリックシルバー
対応OS	ウィンドウズ / マック	ウィンドウズ / マック

比較一覧表

この秋、新しいPalm デバイスが各社から一斉に発表された。同じPalm OS を搭載しているにもかかわらず、いったいどこに違いがあるのか。ここでは、各機種の様子が比較しやすいように一覧表示してみた。購入の際の資料として役立ててほしい。



Visor Deluxe 日本語版	Visor Prism	Visor Platinum
ハンドスプリング㈱	ハンドスプリング㈱	ハンドスプリング㈱
☎0120-517-301	☎0120-517-301	☎0120-517-301
http://www.handspring.co.jp/	http://www.handspring.co.jp/	http://www.handspring.co.jp/
2万9800円	4万9800円(12月上旬発売)	3万4800円(12月上旬発売)
76 x 15 x 122	76 x 20 x 122	76 x 18 x 122
153	196	153
160 x 160 ドット / モノクロ 16 階調	160 x 160 ドット / 6万5536色カラー	160 x 160 ドット / モノクロ 16 階調
単4形乾電池 x 2本 / 約2カ月	リチウムイオンバッテリー / 約2週間	単4形乾電池 / 約2カ月
8MB (RAM) / 4MB (フラッシュROM)	8MB	8MB
Palm OS 3.1 H2 日本語版	Palm OS 3.5.2 日本語版	Palm OS 3.5.2 日本語版
Motorola DragonBall EZ (16MHz)	Motorola DragonBall VZ (33MHz)	Motorola DragonBall VZ (33MHz)
予定表 +、CityTime	ATOK Pocket、Palmscape、Palmscape Mail	ATOK Pocket、Palmscape、Palmscape Mail
Palm Desktop 日本語版(ウィンドウズ/マック版)、HotSync クレードル(USB)、カバー、ソフトケース、スタイラスペン	Palm Desktop 日本語版(ウィンドウズ/マック版)、HotSync クレードル(USB)、ACアダプター、レザーケース、スタイラスペン	Palm Desktop 日本語版(ウィンドウズ/マック版)、HotSync クレードル(USB)、レザーケース、スタイラスペン
スプリングボードスロット	スプリングボードスロット	スプリングボードスロット
プラスチック	プラスチック	プラスチック
アイス、グラファイト、ブルー、グリーン、オレンジ	コパルトブルー	メタリックシルバー
ウィンドウズ/マック	ウィンドウズ/マック	ウィンドウズ/マック



Palm Computing m100	WorkPad c3(50J)	TRGpro 日本語版
パームコンピューティング㈱	日本IBM㈱	㈱エム・ディ・エス / ㈱アスク
☎0120-564-380	☎0120-04-1992	03-3834-5250 / 03-5215-5650
http://www.palm-japan.com/	http://www.ibm.co.jp/	http://www.mds2000.co.jp/ / http://www.ask-corp.co.jp/
1万9800円	オープンプライス(実売価格3万9800円)	オープンプライス(実売価格4万2800円)
79 x 18 x 118	79 x 11.35 x 115.5	81 x 20 x 121
137	119	165
160 x 160 ドット / モノクロ 16 階調	160 x 160 ドット / モノクロ 16 階調	160 x 160 ドット / モノクロ 16 階調
単4形乾電池 x 2本 / 約2カ月	リチウムイオンバッテリー / 約2週間	単4形乾電池 x 2本 / 約2カ月
2MB (RAM) / 4MB (マスクROM)	8MB (RAM) / 4MB (フラッシュROM)	8MB (RAM) / 4MB (フラッシュROM)
Palm OS 3.5 日本語版	Palm OS 3.5 日本語版	Palm OS 3.5.1 日本語版
Motorola DragonBall EZ (16MHz)	Motorola DragonBall EZ (20MHz)	Motorola DragonBall EZ (16MHz)
手書きメモ、クロック、基本スキル	Lotus EasySync (ノーツ用)、WebSkech など	CFPro、CFBackup
Palm Desktop 日本語版(ウィンドウズ/マック版)、HotSync ケーブル、マック用シリアルアダプター、スタイラスペン	Palm Desktop 日本語版(ウィンドウズ版)、HotSync クレードル(充電器兼用)、ACアダプター、革製カバー、スタイラスペン x 2本	Palm Desktop 日本語版(ウィンドウズ版)、カバー、スタイラスペン
なし	なし	コンパクトフラッシュスロット
プラスチック	金属	プラスチック
ブラック、(別売フェイスプレート:シルバーミスト、ブルーミスト、パシフィックブルーメタリック、ルビーパール、グリーンミスト)	ブラック	グレー
ウィンドウズ/マック	ウィンドウズ	ウィンドウズ/マック